臺灣日日新報 夕刊
二月四日
夕刊定價一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目
基隆市（電話七八五）
新竹市（電話二〇七）
臺南市（電話[illegible]）
花蓮港街
大阪市西區[illegible]
東京市京橋區銀座[illegible]丁目
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

滿ソ國境事件の圓滿解決を意圖か
公正な委員會には協力する
ソ極東軍の重大提言

【ハバロフスク三日發同盟】ソヴエット極東軍司令部では三日國境委員會に對する聲明の形式を以てコムミユニケを發表、滿ソ國境紛爭事件につき次の重大方針を闡明した

日滿兩國軍が國境線に集結偵察隊をソ聯領土内に出してゐるのは國交上遺憾である、國境事件に關する滿洲國政府の發表は事實に符合しない所が多いが、極東軍においては實狀調査の爲め公正な委員會が組織される場合には右委員會に協力、二月二十九日、三十日並に二月一日の事件其他最近國境線で發生した各般の事件につき現場で一切の事情を闡明するに吝でない

而して極東軍がコムミユニケを發表するのは全く異例であるから恐らく現地調査に依り紛爭の圓滿解決を期する意圖と解される

日滿偵察隊がソ聯隊と衝突

【モスクワ三日發同盟】ハバロフスク來電によれば滿國國境二ケ所において日滿軍の少數の偵察隊が各一箇中隊より成るソヴエット國境守備隊に發見され銃火を交へた後偵察隊は死體二箇を遺棄して滿領から引揚げた由である、同時にソ聯側ではハバロフスクのソ聯極東軍本部は最近頻發する國境方面の紛爭に關しその責任の所在を明かにするため國境問題調査委員會に資料を提供すべく協力を申出たと報じてゐる

對伊石油斷交
專門家小委員會

【ゼネバ三日發同盟通】聯盟の對伊石油禁輸斷行が果して實際的效果を擧げ得るや否やを審議するため十八國委員會に依つて任命された石油斷交專門家小委員會は三日午前十一時三十分より初會合を開いたイギリス、フランス、メキシコ、ペルー、ルーマニア、ベネズエラ、ソ聯邦、イラン、ノールウエイ、スエーデンの十二石油輸出國の專門家が出席メキシコ代表ゴメス氏を議長に選擧し次で討議に入つたが先づ對伊石油斷交が實施された場合イタリーが石油を輸入し得べき總ゆる拔け穴を精細に調査しその閉鎖が可能か否かの討議を開始しその手段として左の五點の調査を行ふことに決定した

一、平時及び現在の戰時條件下におけるイタリー及びイタリー植民地の石油消費額の調査

一、イタリーに對する石油供給地の調査就中最近ドイツ、オーストリア、ハンガリー等の諸國を通じイタリーに石油が輸入されてゐる事實の調査

一、イタリー及びイタリー植民地における現在の石油貯藏量及び貯藏手段の調査

一、イタリーの手中にある石油タンカーその他の運輸手段の調査

一、石油斷交の場合イタリーが使用し得べきアルコール性燃料その他の調査

一旦休憩後午後二時半再開イタリーに對する石油供給地及びイタリーの所有する石油運送手段調査のため二箇の小委員會を設定して散會

艦齡延長決定
四國海軍會議の技術分科委員會

【ロンドン三日發同盟通】四國海軍會議第一委員會技術分科委員會は三日午後二時三十分開會、アメリカ案たる戰鬪艦艦齡延長案（二十年を二十六年に）を全會異議なく可決し航空母艦分類方法其他の質的制限細目を討議して午後六時十五八分散會した、同會合における決定要點左の如し

一、戰鬪艦艦齡二十年を二十六年に延長して建艦の自然的縮減を期せんとするアメリカ代表の提案妥當なるものと認め分科委員會はこれが第一委員會に依つて採擇せられんことを勸告するに決定

一、ワシントン、ロンドン兩條約の艦種分類方法及び提議は今後の軍縮諸條約にも其儘維持適用せらるべきものと決定した、但乙級巡洋艦と驅逐艦とを併合して一艦種たらしむべきや否やに就ては今後尚協議を要するものと認む

一、（イ）モニター艦（旋回砲塔甲海防艦）の定義（ロ）制限外艦艇の定義（ハ）給炭船及病院船等を建艦通報中に包含せしむべきや否や等の諸細目を確定するため分科委員は更に小委員會を設置し來る五日午前十時半より右協議を開始せしめるに決定

興味ある和歌山縣
田端氏出馬の噂も出る
政民の大物を擁する島根縣

各府縣の選擧情勢

—6—

三重縣

三重縣下の解散前の分野は政友四、民政二、昭和一、中立一にして勢力伯仲し各派とも固有地盤に各派とも對策を練つてゐる

第一區（津市、四日市市、桑名郡、員辨郡、三重郡、鈴鹿郡、河藝郡、安濃郡、一志郡、阿山郡、名賀郡）定員五名 政友加藤久米四郎支部長、民政川崎克支部長の兩元老はお膝元だけに選戰が表裏されてゐるか兩氏の再出馬確實、堀川[illegible]氏（政）若田[illegible]正一（民）伊坂秀五郎（昭和）の各氏の出馬も確定的でその外の[illegible]

第二區（宇治山田市、度會郡、多氣郡、飯南郡、志摩郡、北牟婁郡、南牟婁郡）（定員四名）政界の元老尾崎行雄氏（無）衆議院副議長濱田國松（政）池田[illegible]八氏（民）の政界重鎭の再出馬は確定的で後藤脩氏（政）現縣會議長石原圓吉氏（政）濱田文平氏（政）角[illegible]氏（民）前縣會議長[illegible]氏（民）らも虎視眈々としてゐるから混戰とならう

滋賀縣

前回政友二 民政二に分れた、今次選擧有權者名簿登錄人員は一六一、〇四九人（昭和十年九月十五日現在）で立候補は政友四 民政二 國同一、地方無產（滋賀社會大衆同盟）一 計九名の豫想である

政友會支部では[illegible]と[illegible]の三氏と[illegible]の出馬は確定的と見られ[illegible]から[illegible]を[illegible]せしめるとの說も濃厚である、民政支部は現代議士[illegible]の二氏のため[illegible]位を提らんと狙撃中である、國同支部は元代議士田中善助氏が乘出すこと確實、勤勞同盟は過般の縣議選擧によつて最初の議員を獲得したのに力を得て縣下無產陣營の先驅たる相根大作氏或は池野茂氏のうち一名を擁立する模樣であるが結局相根氏の出馬が豫想される

和歌山縣

第一區（和歌山市、海草郡、那賀郡、伊都郡）（定員三名）には民政派から支部長[illegible]、政友派から[illegible]（元和歌山縣議）[illegible]

第二區（[illegible]）[illegible]

[illegible]耕弘一兩前代議士のほか角猪之助、池田有二兩氏及び新進として縣議松本眞一氏も立候補する形勢である、民政からは最近國同より同派に復歸した小山谷藏前代議士、縣議成川壽太郎氏、前縣議前田要太郎氏の出馬は確實で昭和會系から山下清一（經濟省囑託）老政客田[illegible]吉氏の出馬は當然である、其他田端幸三郎氏の出馬も噂され各政黨支部では之を極度に警戒してゐる

こととなるべくこの處四名の定員を繞つて政民兩派の六名が、三巴戰を演ぜんとする形勢である

鳥取縣

第一區（[illegible]）（定員四名）[illegible]

島根縣

△一區（松江市、八束郡、能義郡、仁多郡、大原郡、飯石郡、隱岐島廳管內）（定員三名）前代議士櫻內幸雄、[illegible]の兩氏いづれも民政[illegible]

二區（[illegible]）（定員[illegible]名）[illegible]

政友會の肅選
疑獄關係候補は全部非公認
三十氏への友誼から香川縣の全政友候補公認を辭退

【東京四日發】政友會は今回の總選擧に當り飽くまで肅正選擧を徹底せしむるとともに候補者の選定に就ても苟くも世の疑惑を招くが如きものは之を排し政黨の信用回復と政黨政治の復歸に努むる方針を樹てこれがため目下係爭中の小川平吉（長野二區）三土忠造（香川二區）川島正次郎（千葉一區）春日俊文（長野二區）の諸氏に對しては公認しないことになつたが香川縣支部では三土氏に對する友誼上から候補者全部公認辭退を本部に申出來たので本部では之を容れ全部準公認とすることに決定した

定期航空路開設準備費の査定額
十四萬四千圓
臺北盤谷線

【東京三日發】來る特別議會に提出される十一年度實行豫算に計上される遞信省の航空關係の新規要求額に就ては四日の閣議で決定される實行豫算編成の方針に基き追つて組替の省議を開き査定編成の手續きを進める筈であるが、新規項目中

一、福岡臺北間航空路維持費の査定額は五千圓

一、臺北盤谷線定期航空路開設準備費の査定額は十四萬四千圓

となつてゐる

故松田氏の後に朝倉氏起つ

【東京四日發】松田文相の急逝により大分一區よりは富士電力重役朝倉每人氏が弔合戰に臨むことになつた

立候補者數

【東京四日發】四日午前十時現在各派立候補者左の如し

政友會	三三八
民政黨	二八八
昭和會	四八
國民同盟	三六
社會大衆	二八
地方無產	九
其他	二三
中立	九〇
合計	八五九
辭退累計	二〇

立看板なき所で投票を行ふ奇觀
山形縣下の飛島が十三日トップを切る

【山形二日發】全國投票のトップを切る飛島に投票用紙を運ぶ飛島丸は海上が荒れ狂つてゐるので酒田港に待機の姿勢にあつたが、三日朝は珍らしく吹雪が止んだので三日午前十時四十分選擧書記はこれを携へて同島に向ひ午後一時無事同島に到着、十三日の投票に間に合せることが出來たが同船は歸航の見込なく十三日頃まで交通杜絕が豫想されてゐるそれらの關係上同島には立候補者の立看板は一枚もなく立候補者の立看板なき所で投票が行はれるといふ奇觀を呈することとなつた

[illegible]ク英樞相 下院に返咲く

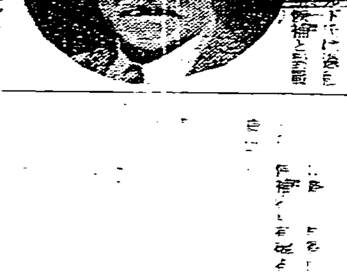
【ロンドン三日發同盟】英國[illegible]マクドナルド氏は過[illegible]總選擧に於て[illegible]落選したがスコツ[illegible]補缺選擧に[illegible]候補と[illegible]下院に返り咲く事となつた、選擧の結果は次の通りである

一、ラムゼー・マクドナルド　一六、三九三票

二、デワール・ギッブ　九、〇三四票

三、トムソン　三、五九七票

（寫眞はマクドナルド氏）



支那駐屯軍の增遣期內定

【東京四日發】支那駐屯軍の增遣は十一年度滿洲事件費豫備金を充當し本年四月乃至五月の同軍交代期に實施することに內定した

十一年度實行豫算編成方針を決定
四日の閣議に於て

【東京四日發】昭和十一年度實行豫算編成方針は四日の閣議で高橋藏相より說明各閣僚とも異議なく次の如く決定した

一、歲入については前年度歲入豫算各項に依るを原則とす但し法律の裁定に依るものは之を除外し特別議會に提出すべき追加豫算とす

一、歲出については原則として前年度各項の金額に依る事とす、但し昭和十一年度不成立豫算で減額されたものは之を計上せず又增額されたものは之が再定額を計上す、新規經費にして實行豫算の許す範圍內に於て增額されるものに限り之を計上す

一、特別會計の實行豫算編成も之に準ず

定例閣議

【東京四日發】四日の定例閣議は午前十時四十分より首相官邸に開會、岡田首相以下各閣僚（小原法相缺席）出席、先づ高橋藏相より昭和十一年度歲入出實行豫算編成方針に關し別項の如く說明し各閣僚の諒解を求め次で岡田首相より福井縣の災害復舊並後處置に關する經費支辨のための公債發行に關する委員會が來る五日午後一時半より開會されることになつたと報告し關係省たる大藏、內務、農林三相の出席を要望し最後に內田鐵相より過般の東北方面視察狀況に就き本年は特に降雪の多きこと並に

總選擧情勢等に就き詳細報告し午前十一時三十分散會

無絃琴

臺灣の國立公園は三候補地だけが二日の委員會で決り、あとは公園の區域を小委員會で決定、更に改めて具體的な調査檢討をやり其上で國立公園として指定を見る段取りだが、決つた三候補地の外に更に高雄州下にも適當な候補地が有るといふ意見が臺北帝大の日比野、早坂兩教授などから出たさうだ▲その說によると、大武山から恆春方面へかけての姥姑石から成る丘陵などは一種獨特の景觀や風致をなして居り、ガランビーへかけて優に國立公園とするに足るとのことだ▲姥姑石は太古海底にあつた珊瑚礁で、それが地塊の變化で浮き出て山や丘陵となつたもの、高雄の壽山など全山この姥姑石で從てセメント原料にもなるのだ▲尙あの一帶には、四重溪溫泉や海上には小琉球なども浮かび、設備次第で相當大規模な國立公園に成れる可能性は無きにしも非ずだといふ▲尙大屯山彙に就ては景觀や規模の點から多少見劣りがするがソレだけ人爲的に施設の方を充分にし、結果に於て最も利用價値の多いものにせねばならぬとの意見も委員中から出たとのこと。

その日その日

[illegible]

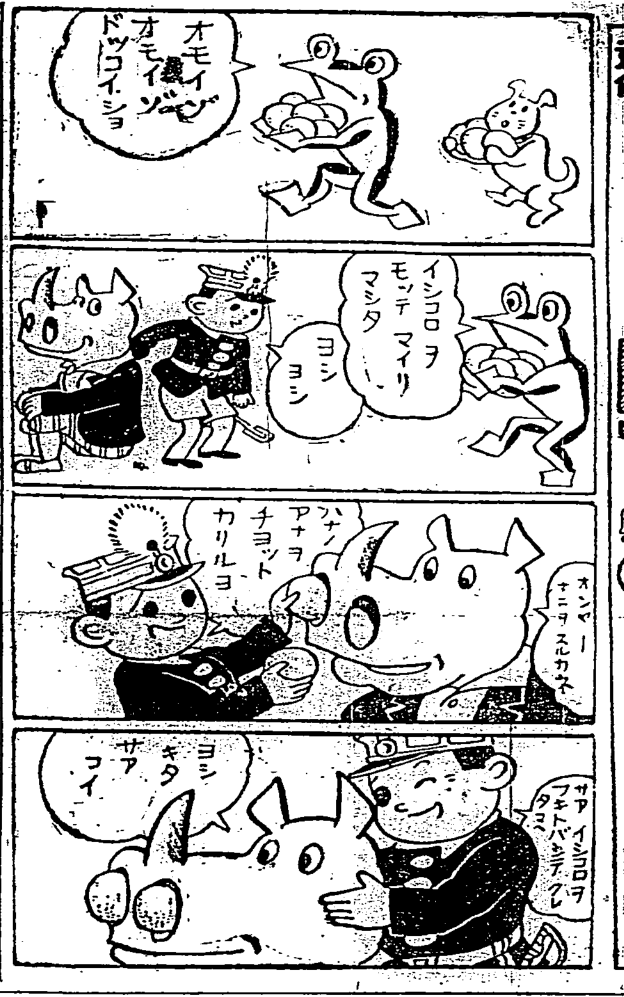
○

[illegible]り足らぬとあつて新聞紙料を頻に供給 氣の毒な氣もする

○

[illegible]

七人連作 ドンドン閣下 (19) バウテンノマキ 吉本三平


オモイ
オモイゾ
ドッコイショ
イシコロヲ モッテ マイリマシタ
ヨシ ヨシ
ハナノ アナヲ チョット カリルヨ
オンヤー ナニヲ スルカネ
ヨシ キタ サア コイ
サア イシコロヲ フキトバシテクレタマヘ

閣議決定人事

【東京四日發】四日の閣議にて左の人事を決定した

仙臺稅務監督局長 安江好治
任大阪稅務監督局長（二等）
預金部書記官 中村重磬
任仙臺稅務監督局長（二等）

陸軍辭令【東京四日發】

陸軍辭令
大阪稅務監督局長 原邦道
關東軍司令部附を命ず

人事

▲緒方臺中地方法院長 五日來北（鐵道ホテル）
▲池田卓一氏（三井物產臺北支店長）四日內地より歸臺
▲村上一郞氏（三井物產高雄支店次長）四日內地より歸臺（吾妻）
▲島田利吉氏（臺灣鑛業專務）四日夜行にて嘉義[illegible]油田へ
▲伊藤廉吉氏（千代田生命臺北支部長）四日內地より歸臺
▲梅野清太氏 來北中の所五日花蓮港へ
▲廣谷致員氏（高雄州內務部長）四日來北（朝陽號）
▲川島滿氏（臺灣青果專務）三日來北（朝陽號）
▲[illegible]山[illegible]一氏（臺中市辯護士）三日來北（朝陽號）

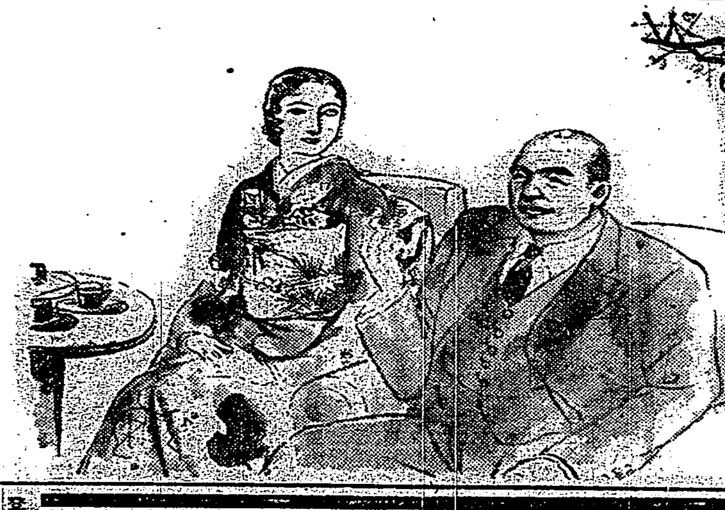
結婚機構 (76)

細田源吉作
大橋月皎畫

八手の花（三）

傳太郎一人、しばらく應接間で待たされてゐた。その間にいくらか心の平靜をとりもどしながら、この應接間の趣向に、どこか山小屋風なところがあると思つたらやつぱりそのつもりでつくられてゐたんだ。……どこまでも俺は評判に出來てやがんだ。と、彼は又自分があまりに出發張りすぎたことで、憂鬱になりだした。

窓のカーテンのすきから白つぽいものが、こつちを覗いてちつとも動かない。傳太郎は自分の一擧一動を監視されてゐたのかと思ふと蹶然と立ち上つて、その窓のところへ近づいて行つた。そつとカーテンを開けて外をのぞくとこんもり繁つた八つ手が灰の白い王冠のやうな花をみごとに誇つてゐるのだつた。



扉があいて美枝子が父親を導いて來た。傳太郎はただ頭を下げてゐたが、

「さあ、おかけ！おかけ！」

ものなれた主人の聲が心からあたたかに迫つて來た。そこで傳太郎も挨拶しながら始めて松下氏を見た。二十二三貫は見たばかりでも想像されるやうな堂々とした恰幅だつた。髮の毛は心細いほど薄くなつてゐながら、その大きな眼、黑い眉、高い鼻、二重顎、すべてが二人分もありさうな大ぶりな容貌にもかかはらず、その聲のやさしさには父のない傳太郎をにはかに感傷的にさせた。

「傳太郎君はうちの[illegible]の夜學をしてゐてくれたさうだね。今美枝子から[illegible]

[illegible]

「いいえ、[illegible]」

「いま、いくつにおなりだ？」

「このお正月で二十一になりました」

「まだ、ちつともおそくはないわ！家の近くにいい勉强所があるしちようどいまあいてるから、今夜でも明日でもすぐ家へいらつしやいよ！」

と、美枝子が傍から、のり出すやうな力强さで口を添へた。傳太郎は青天の霹靂としか思へず、

「……私には、とても、さういふことは……私はよくない投書などした男で、四方八方へぶしつけなことをはたらいたお詫さへまだ申上げないで居ります。私は自分が一點非のない正義の上にたつてゐたと思つたのですが、現に楠平さんを、それからこちらのお孃さんを、それから宮城錦子さんを傷つけたにすぎない結果になりました……」

「いや、まあ君の考へるところは誠に悲ばしいことだが、人世のことはさうくつきつめんでもいいんだよ。めいめい又新しい道が出來てくるもので、たとへば楠平にしたつて仙臺の支社へ轉勤してもらひ、この際心機を一新してもらふことになつてるんだから、あんまり氣に病過さないやうにしてもらひたい。君はもうご兩親ともないのかい？」

思ひがけない松下氏の溫情に接した傳太郎は、むやみに泣けて來た。彼は橫をむいて手早くハンケチで涙をふいて、

「現在はもう兄弟もなく、一人であります」

「お父さん、だから、[illegible]傳太郎さんになにもかもしてあげて、希望の道を進ませてあげませうよ」

松下[illegible]は[illegible]の煙をゆるやかにふいて、美枝子へ傳太郎に對する一切の事をまかせてしまつた。

「もうあなたは、うちの一人とおなじよ。傳太郎さん——與ちやん、與ちやんの方がよびいいわね。私たちで學校のことを、いろいろ相談しませうね！」

たんせきぜんそく

龍角散の十大特長

1 病原を治療する—漢方の[illegible]を先め[illegible]的に治す。
2 咽喉を滑かにする—のどの[illegible]樣子が直にほがらかに氣持好くなる。
3 呼吸を平安にする—息苦しさを恰で拭ふやうに樂々とする。
4 せきの靜止顯著—服むと直にせきの止る作用が著しい。
5 胸部への影響を防ぐ—せきが早く止るから胸を痛めることがない。
6 熱が解消する—熱があると變症するからそれを正確に治す。

7 肺炎への變症を防ぐ—肺炎肺膜炎へ變症せぬ。
8 肺結核の痕跡とならぬ—變症を防ぐから痕跡が殘らぬ。
9 副作用がない—且つ他藥と併服してもよろしい。
10 日本最古のホルモン劑である—龍角散の主成分中にホルモン劑即ち麝香熊膽に依つて全身に活力を與へ自然と治癒の効を納めるやうになつてゐる日本最古の、且つたんせき藥中唯一のホルモン製劑である。

龍角散

主効
喘息、百日せき
感冒せき、呼吸困難
氣管支カタル、嗄聲
咽喉炎、肺病せき
血痰、はしかせき

定價
二日半分 二十錢
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町
本舖 株式會社 藤井得三郞商店
電話[illegible]

▽全國各藥店にあり△

刑事の罠にかゝり 兇惡な强盗捕縛

短刀を閃めかして 使から釣錢を强奪

昨年のあわただしい師走に臺北・基隆・嘉義の三市を股にかけて荒し廻つた稀に見る兇惡な色魔の强盗犯人が共犯者の情婦とともに臺北北署の横家・陳兩刑事の巧妙なトリックの罠にかかつて三日夕刻所もあらうに北署の刑事室内で逮捕された、犯人は元來料理人で昨年臺博覽會中第一會場たる臺北新公園内の民衆食堂でコツクをしてゐた新竹州大溪郡田仔子字田仔子三三一前科數犯を有する林聰（二七）其の他の情婦は基隆市内モンパレスその他のカフエーを轉々してゐた女給の基隆市綠町五二郭氏寶玉（二〇）といひ情婦は既に去る二十五日、林聰は三日夕刻に至り兩刑事の巧な罠にかかつて自からのこのこと北署まで出かけて行つて署内で難なく取り押へられて犯行の端を自白した、其の犯行と足跡を辿へば

臺北の巻

先づ最初去る十一月五日八時頃太平町三ノ一六九陳明時計店に現はれた一見女給風の女が『妾しは西門町のカフエー太陽の女給ですが大勢の仲間達が腕時計と指環を纏めて御店から買ひたいから色とりどり持つて來て見せてもらひたい』といふので同店ではこれは滅多にない良いお客さんだとばかり下にも置かぬもてなしで雇人頭の陳榮が早速時計十打と指環七八を取り揃へ女に伴はれて市營バスで西門本社前まで其處で降り立つた二人が連れだつて新公園横の踏切りを越えて程なく料亭よね山前の

薄暗がりに差しかかると丁度同料亭前の路上に恰も醉つぱらつた態でしやがんでゐた背廣服の男が居るのを見て計らずも通りかかつた女給が時計店の番頭に向ひ『其處に醉つぱらひがゐる』と囁いた刹那むつくり立ち上つた件の男は『何ッ醉つぱらひだと』とまるで穏やかならぬ兇器で恐喝りながら兩人に飛びかかつて來た女給は何時の間にやら其の場から姿を消し番頭だけが捕へられてすつたもんだの大喧嘩を初め上を下への大騒動を演じてゐた際通行人が通りかかつたため周り男は風を喰つて逃走した事件があり勿論これは當時ルンペンして臺北市入船町一の六〇の二階を間借りして愛の巢を摑んでゐた林聰と寶玉が金に窮した揚句に番頭を

叩き伸ばして了つて時計と指環をそつくり强奪しようと仕組んだ芝居ではあつたが若し失敗したら内地人商賣か醉興で喧嘩を吹きかけたものと思はせる手數として林は拐帶中と聞くも元來頑な邪居を良く使ひ分けたり品物に餘り手を觸れなかつた等の用意周到さが正しく的中して當時可成りの怪我を負ひながらも漸くのことに品物大事に持ち堪へた番頭が直に北署に强盗に襲はれたと急報したが係官がその顛末の詳細を訊いてみると、前記の通りの始末なので、これでは果して强奪の目的か？醉漢の惡戯か？判然せず南北兩署では臨時事件として協議中の折柄最初の芝居に失敗した林聰はその翌月短刀を求め此度は手口を替へてそれから

六日目 の十一日夜七時頃宮前町一の三層戸雜貨店を訪れ、内地人を裝つて食糧品二圓九十八錢を買ひ込み『僕は樺山町のものだが今は金の持ち合せがない自宅に行つて十圓札で支拂ふから一緒に品物と釣錢を持つて來てもらひたい』と雇人を伴つて樺山町の中田鐵工場附近までやつて來ると突然短刀をひき拔いて『持つてゐる釣錢を出せ、出さないと殺すぞ』と雇人を脅迫して七圓二錢をそつくり奪つて逃走し 續いて同月十五日夜八時頃兒玉町二の一二三好堂菓子店に現はれて同樣手段で同店主の長男吉臣榮一君（七）に三圓の菓子と八圓の釣錢を持たして同行し、刑務所附近で例の短刀を拔き

凄文句 を並べて脅つたが榮一君はたまたま自宅を出かける時に母親からそれとなくあのお客さんは怪しいからと注意を受けてゐたので途中常に警戒を怠らず成るべく犯人に近寄らなかつたため其の場に臨んでスワとばかり脱兎の如く逃げ伸びて難を脱れた、この三度目に目的を遂げなかつた犯人は更に手筈を替へて其の翌日夜矢張り八時頃今度は方向を變へて大稻埕本島人街の日新町三ノ二一茶舗劉某方に情婦を連れて訪れ―本島人間では、いかがはしい女を連れ込むのによく他人の勝手を借りする例がある―『宿室を貸してもらひたい』と上り込み間もなく家主の老婆を煙草を買ひに外出させた留守中何時の間にか家内の箪笥を散々

叩き毀 して現金及び貴金屬等數百圓を掻つぱらつて逃走した、斯く一週間足らずの間に引き續きお膝元の臺北市内で三件もの强盗事件が持ち上つて臺北州刑事課では南北兩署を督勵して連日連夜大搜査を敢行し而も被害者證人の結果右三件は勿論五日夜よね山料亭前の大喧嘩事件の謎も解けて全く同一犯人の强盗兼窃盗と判明しては山下州刑事課長を初め州及び兩署の全刑事は愈々緊張となつて犯人搜査に狂奔したが仲々就縛に至らず一方この非常警戒網を巧に潜りながら臺北市内で神出鬼沒した賊は大稻埕に現はれたのを

最後に 最早身邊の危しとみて同夜の下り急行で兩名携へて臺中に飛んだ

臺中の巻

十八日午後六時半頃臺中市大正町三の六巴町菓子店の店先に現はれた林聰はまたまた例の奥の手を出して二圓のチョコレートと釣錢八圓を持つて伴つて來た同店員の黃石技（二七）なるものを臺中公園附近で背後から頸を絞め上げて黃が假死狀態となつて其の場に昏倒したところを悠々釣錢及びチョコレートまで奪ひ取つて逃走し、間もなく再び嘉義に走り

嘉義の巻

同月二十一日夜八時頃嘉義市内某内地人茶店に目星をつけた林聰はお茶と釣錢を持たした小僧を引つぱり出したが茶店では既にお客の態度を怪しと見て同店の長女キミヨ假名（二七）を今一人添へてやつたため北門町派出所先で頃はよしと兩に短刀を拔いていどみかかつたが、かうしたこともあらうと豫想してゐたキミヨさんと小僧君は『金を出さねば殺すぞ』『いや出さぬ』等々押問答しながら一歩二歩と退き遂に派出所の附近まで戻つて來たので、さすがの林聰も根負けして自か[illegible]を向けて逃げ去つた

情婦がオトリ

大膽にもノコノコ 北署を訪れた所を

斯くて既に全島各警察の捜査網が張られてゐる中を犯人等は臺南州新化郡から臺南、高雄へと轉々渡り歩きながら愈々年の瀬が迫つた二十七、八日頃再び臺中に舞ひ戻り、其の間行く先々に宿泊した旅館の大部分は宿料を踏み倒し、前後に臺中市内でカフエーを營んでゐる某知人方に其の後居候を續けてゐたが、去る二十五日朝情婦だけが樣子如何にと一足先きに臺北に戻つて來た時には既に横家、陳の兩刑事は既報犯人の目星をつけて連日連夜前記の入船町の愛の巢附近に張り込み中泉して同夜

情婦が その家に歸り着いたところを逮捕して嚴重取り調べ、被害者の首實驗までしたが何と訊いても白々しく知らぬ存ぜぬの一點張りで手こずらしたが、同署では追つては情婦を求めて林聰が何とか罷出るだらうと搜査中、

今月二日夜に至り、北署に電話で基隆の親戚のものと名乘つて寶玉が何のため引つぱられたかと問ひ合せた男があり、電話にかかつた横家刑事は正しく罷り出たとばかり兼ねて秘策をめぐらしてゐた通り『その女なら大した事件ではないが實は賭博現行犯として檢擧して科料十五圓に處せられたが持ち合せの金が少々足らないから仕方なく

留置し てゐるまでのことで、金さへ持つて來れば何時でも身柄は出してやる』と返答して話が濟んで後直に件の電話の主が何處からかけたかを調べると、西門市場前の公衆電話を使つた事が判つたので、スワとばかり駈けつけた、勿論その男が正しく現犯人の林聰ではあつたが、何時までも附近にゐる筈はなく、その夜の徹宵捜査も效なく一方當の林聰は北署員の言葉をすつかり眞に信じ情婦が擧げられては愈々數々の犯行が發覺したものと思ひの外警察も案外間が拔けてゐるわいとたかをくくつて翌三日午後四時頃にいたり斯うした罠にかからうとは夢にも知らず

堂々と 交番から北署を訪れ圖々しくも本名をさらけ出して寶玉の身柄を引き取りにやつて來たところを待ち構へてゐた署員がうむを言はさず取り押へた、大それた犯罪を犯すものによく有り勝ちな通り林聰もまた女にかけては文字通りの色魔であり、寶玉の外に更に四名の情婦を持つてゐた、而も彼女等は何れも最初は彼のため兇器を以て脅迫されて止むなく身を許し、その後引き續き脅迫的暴行を受けながらも後難を恐れて他言もならず、泣く泣くもそうした事を續けてゐる内に何時となく林聰の不思議に[illegible]

惡魔的 [illegible]れて自から誑いて行くといふ始末で其の間林聰は金に窮するとそれ等の女を引つぱり出しては脅迫して金品を强要してゐた

居所は判つたが 雅子孃は除籍か

"家には絶對に歸らぬ"と强硬 使者も空しく引揚ぐ

【東京四日發】子爵令孃黑田雅子さんの家出事件は各方面に異常な衝動を與へてゐるが、子爵家では親族會議を開く一方行方を必死に探してゐたが、三日午後六時頃意外にも女學校時代の先輩京橋區八丁堀某會社タイピスト篠原ヨシ子（三〇）方に身を潜めてゐた事が判明、早速乳母と親戚の者二人を使者として同家に急行させた、隱れ家の雅子さんは流石にひと頃の興奮な態度に跡方もなく、面窶れた蒼白な顏を現はし、乳母達は懇々と兩親の苦衷を訴へ歸宅を促したが雅子さんは『假令除籍されても今の私の氣持は變へられません、當分絶對家には歸りません』と强い決意を示し、きつぱり之を斥けた、乳母達も施す術なく空しく深夜引揚げたが雅子さんの歸宅拒否で次に來る除籍問題を繞り子爵家には大波瀾が捲き起されんとして居る

永田局長の殺害を前にも一度決意した

相澤中佐事件 補充訊問に

【東京四日發】永田軍務局長殺害事件第四回公判は四日午前十時三分より前回に引續き第一師團軍法會議法廷において佐藤裁判長係で開廷、前回の公判で相澤中佐は一通り犯行の事實と其動機、心境を述べ終つたので今日はその補充訊問に入ることとなり、[illegible]後には前回通り大山法務局長其他傍聽してゐる、裁判長開廷を宣し被告に對し

裁判長　何か言ひたいことはないか

相澤　法務官や裁判長の御人達で言ふべきことを申上げることが出來て本望です、前回私が申しました[illegible]

參謀總長宮の御名前を申上げませんでしたがこれは誠に恐多いことであります、宮家の執事の相田閣下は私が御世話を受けた方であります、何卒一生以て皇室臣下の信念に依り御働き下さる樣伏して懇願奉ります、自分上げることはこれで終ります、とロを結[illegible]

裁判長　[illegible]

杉原法務官　[illegible]

[illegible]上京の途中車中で[illegible]

これで本然の[illegible]

[illegible]を殺害した後は大いに軍務に精勵せんと認めてゐるがこれはどういふ氣持か

相澤　それは私の認識不足でこの大事をなせば當然福山に歸ることも任地に赴任することも出來ないことを後で悟つたのです

法務官　[illegible]永田閣下殺害を決意したことがある樣だがそれは何時のことか

相澤　一昨年十二月上京して友人達とこの事件の眞相を聞かされた時であります、然しそれは[illegible]

[illegible]

相澤　私はそれを見た時默するに忍びずといふ氣持を抱き翌日上京し大岸大尉に會ひ更迭の眞相其他を聞きました、大岸も憤慨しながらも希耶な態度で自重せよと言ひましたが私は獨り立つ氣持を押へ得ませんでした

法務官　七月十九日永田局長に[illegible]すべく陸軍省に赴いた時大臣秘書官有末少佐や山岡整備局長から君は永田局長に會はぬ方がよからうと言はれたさうだが其時彼等にはこれをどういふ意味に考へたか

相澤　[illegible]

法務官　[illegible]大臣、重臣、財閥の[illegible]と題する文書を示し[illegible]

[illegible]

朝鮮獨立運動の首魁

轉向を認められ起訴猶豫 天津へ送還するに決まる

【神戸四日發本社特電】去る二十日神戸入港の近海郵船[illegible]山丸にて内地入を企てた朝鮮獨立運動の首魁[illegible]は水上署の取調べも形づいたので三日神戸地方檢事局に送られ、生島檢事の手で嚴重な取調べを受けたが檢事局では彼の轉向を認め起訴猶豫處分に附して天津へ送還する事に決定した

葬儀堂新設の打合會を開く

【基隆電話】基隆市衛生課では來年度豫算中に墓地火葬場の移轉、葬儀堂の新設を計畫し 先般右に關する打合會を開催したが、葬儀堂の新設に就ては若し來年度に實現出來ぬ場合は何うするか急速を必要とする爲め市の豫算によらず建設せんとする時は株式會社を創設せんとする說又は寄附金による事を主張する說等意見種々出て纏まらなかつたので、四日午後一時から市役所三階會議室に於て最後の打合會を開催した、集まる者二十餘名、同葬儀堂は新設豫定墓地たる堀川町縱貫道路第二トンネル側に計畫されるもので工費は四萬圓と[illegible]圓二つの案が立てられてゐる

高千穂丸船内でスパイ騒ぎ

憲兵まで出動したが 怒るにも怒れぬナンセンス

【基隆電話】二日夜スパイと覺しき一怪外人が密に基隆に潛入、目下第二岸壁に繫留中の商船高千穂丸船内に入り込んだとの情報あり水上署並に憲兵分隊では俄に色めき立ち、全員非常召集を行ひ協力午後八時頃より船内の大搜索を開始、深更に至つたが遂に發見し得ずに終つた、所が、その後船員に就き嚴重取調べた結果全く怒るにも怒れぬナンセンス味たつぷりなる事情のあることが判明して一同がつかりしてしまつた、即ち同日朝から數回に亘つて某高級船員を訪ねて來た西貢居住の一外人があつて[illegible]時に又も訪ねたが目的の[illegible]ないので下船[illegible]してしまつた[illegible]のと調査に來たのではないかと想像され、而もその上七時頃から發電機の故障で船内が眞暗闇となつてゐたのがスパイの活躍に益々實現性を持たせたものとなつた譯である

新竹市議の懇談會

【新竹電話】新竹市會議員と第二回懇談會は三日午後七時より公會堂會議室に於て開催されたが、青木市尹も列席し、市會議員二十名出席、市政五周年記念事業の一たる兒童遊戯場建設、市營活動常設館の民間代行、來年度の新規事業その他につき市尹に希望或は質問し市尹は一々之に懇切に說明答辯を爲し、終りに近く市會議員中[illegible]

久振りの快晴 お化けの賑ひ

[illegible]

時局柄元祿姿の古典的なものより勇壯なものが多く、福は内鬼は外で終日街頭はお化デーで賑つた（寫眞右から淡海、新高、見晴、富士見）

基隆大賑ひ 絶好の節分日和

[illegible]

[illegible]からは各料理屋やカフエーの御化がぼつぼつ市中に姿を現はし男裝の麗人や花嫁御寮が大通を闊歩し夜は御化の行列や見物人で賑ひ花柳界方面も活氣づいてゐた

天理教から百萬圓 伊東ハンニが詐取

宣傳をしてやるとて

【神戸四日發本社特電】伊東ハンニ事松尾正直（三〇）は新東洋主義の假面に隱れ大詐欺を働き、昨冬十二月十三日大阪北區刑務所に收容起訴されて以來大阪地方裁判所安達思想主任檢事の峻烈な取調べを受けてゐるが、彼の腕は遂に天理教を動かし新東洋主義と天理教とは相通ずるものあり、大いに之が宣傳を爲す事を約して百萬圓と云ふ巨額をせしめてゐたと云はれ、新なる詐欺罪と共に意外の方面に飛火しはしないかと見られる

故松田文相の盛大な葬儀

會葬者數千に上る けふ築地本願寺で

【東京四日發】慌しい政變裡に去る一日急逝した前文相故松田源治氏の葬儀は豫報の如く四日午後一時から[illegible]新たな築地本願寺に於て盛大に行はれた、此の朝午前九時より青山の自邸で自宅式を行ひ、同十一時三十分出棺、午後零時十分聖上、皇后、皇太后三陛下より御下賜の御供物を始め各宮家以下各方面から贈られた無數の生花、造花、供物に埋られた本願寺本堂に到着、本堂正面に安置された、喪主盛一君以下親族、葬儀委員長町田民政黨總裁、副委員長川崎文相、後藤内相、岡田首相、高橋藏相以下各相、若槻民政黨顧問以下生前の政友知己が着席、勅使牧野侍從、皇后、皇太后兩陛下御使を始め奉り各宮家御使の御代行あり嚴肅な讀經の裡に喪主以下親族、參列者の燒香が行はれ、續いて午後二時告別式に移り、故松田氏の德を偲ぶ數千の人々の燒香あり三時式を閉ぢ柩は落合火葬場に運ばれ茶毘に附されたが、故松田氏生前の華々しい生涯を飾るに相應しい盛儀であつた

二人殺事件の取調を開始

磯谷檢察官が

【基隆電話】臺北地方法院檢察局磯谷檢察官は三日夜に來基、四日朝からは基隆署第三調室に入つて取調べを開始したが、右は豫報の七堵庄の二人殺事件に關するもので事件は既に檢察官の手に移された

能登呂出港

多數見送裡に

【基隆電話】基隆入港中であつた水上飛行母艦能登呂は四日午前十一時桑原市尹、林憲兵隊長外多數官民代表の見送り裡に出港した

耐震耐火の青松寺燒く

節分を前にして

【東京四日發】芝愛宕町一丁目に在る青松寺は增上寺に次で有名なお寺であり、震災のため舊建物を燒失し、その後耐震耐火を目的として鐵筋コンクリート建をもつて百坪の本堂を建設したが、四日午前七時四十八分頃その一隅より發火し本堂の内部を全燒して同八時二十分頃鎭火した、節分を前にせこの火災で同寺では呆氣にとられてゐる

メガホン

▲生命は金錢では贖へぬ速に病院の内容充實をなせ（値上げ贊成）▲値上げに反對する人のために施設がある（仁術）▲徵兵制もよいが國語普及が先決ではないか、軍隊では決して臺語は使用せぬ（有識者）▲城内の便利なところに經濟型アパートの出現を待望す（獨身男女）▲服裝統一には當然文官服も含まれませう（官民融和）▲新視學官の手腕に期待する不良女學校長を片づけて下さい（父兄）▲流しタクシーで四五冊の雜誌入れカバンを忘れました（綠町七三宇田川生）▲第二商業學校は新學期から開校される事になつてゐます（係）

あすの天氣

（臺北觀測所發表）

臺北地方　北東の疾風曇後小雨
北部（一區）　北東の和風晴後小雨
東部（二區）　北の疾風曇後小雨
西部　北の疾風晴後曇
南部（三區）　北の疾風晴後曇

概況（四日）七八〇粍の高氣壓は蒙古方面にあり南東に移動し七五二粍の低氣壓は日本海南部にあり東北東に進む模樣本島は基隆と花蓮港が曇他は一般に快晴近海は北の和風晴浪は穩であります

潮汐　五日

基隆　滿潮　[illegible]
　　　干潮　[illegible]
淡水　滿潮　[illegible]
　　　干潮　[illegible]

各地溫度（四日午前十一時）

[illegible]

キユーピーマヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御副食に

骨くさる
[illegible]
長壽園本邸

ミグキク
皮膚薬
タイピ

高血壓 神經痛 中風 腦病 喘息
喜びの聲
[illegible]

[illegible]食物[illegible]

ポリドール
流行歌決定盤
野崎小唄
お柳恋しや
各一枚 一円五〇錢
東海林太郎

疲勞恢復に
はれやか
.30 .50 1.00

やくざ双六
野村俊夫詞
長津義司作曲
橋本一郎
ニットー

紙衣祖師（25）

吉川英治作
山村耕花畫

法敵篇

鞏を燒く（三）

「俺はせろう」と、戸外の聲は吠えてゐるのである。

「──いいや、そんなお座なりの應待に、僞瞞されて立ち歸るやうな吾々ではない。から見えても叡山の大衆を代表して出向いてゐるのだぞ。善信をこれへ出せつ」

それに對して、

「ただ今、師の御房は、嶮先にあつてこの草庵にはおりませぬ」

と、ひたすら陳弁に努めてゐるのは、性善房であるらしい。

然し、戸口に囲めいてゐる四、五人の荒法師たちは、頑然と肩をいからせて、

「だまれつ、何で同じことを繰返させるのだ。そんな甘手にのつて戻るやうな使者が使者でないか、上ぅ眼で見ろつ。貫禄の云ひ譯はきのふは通用したが、けふはもうその手では吾々を追ひ返せぬぞ」

一人の怒號がやむと、又一人が

「たしかに、善信は今朝あたり立ち歸つてゐる筈だ。白河ですがたを見たといふ者がある」

「出せつ、どうしても善信を出せぬとあれば、踏み込んで會ふが何うぢや」

いちいち其の聲は手にとるやうに奧へ響いて來る。

妻が、はつとしたやうに、膝をすくめてゐるのを見て、善信は訝れた。

「あの訪れは、誰か」

玉日は、自分の罪ででもあるやうに、

「──おゆるし下さいませ。お留守中の不在聽きから、あのやうに叡山の衆を怒らせたのでございます」

「どうしてぞ」

「實は、かやうでございます」

罪人の實性を匿つてやつた事から、その翌る月、彼を捕へに來た叡山の者を、太元房覺明がひどく蔑して追ひ返した事から、山門の荒法師たちが、それ以來[illegible]うにあしらつて、狼藉に來るのですと彼女は良人の前に訴へて話した。

「實性」

と、善信は口のうちで云つて、

「──その實性とは、あの吉水の上人の許に仕へてゐる若い學生かの」

「はい、そのやうでございまする」

「今はどこに居る?」

「亡くなりました」

「え。──この草庵で」

「皆の者が、手をつくしてやつたかひもなう、一月ほどの大熱に、吾々と、うは言を云ひながら」

善信が沈默して、ふと眉を曇らせたのは、その無意味な犧牲者に對して、心を傷めたばかりでなく師上人の身に、やがての禍が何となく豫感されてゐたからであつた。

叡山や、高麗や、南部の反念佛宗のものが、こぞつて法然を誹謗し、吉水の瓦解を工作し、打倒念佛の呪咀が、一日ごとに昂つてゐるといふ取り沙汰は、善信も旅のあひだに眼にも見、耳にも聞いてゐたことであつた。

だが、さういふ反駁が、いつか來るものと、これは自分よりも師の上人がよう知つてをられる。

元より善信も、敢て、其の風評に、遽な驚きはしなかつた──。

──けれど、今、戸外に怒鳴つてゐる法師たちの惡罵には、時こそよけれと、いい機會をつかまへて襲せて來たらしい氣色が濃厚である。

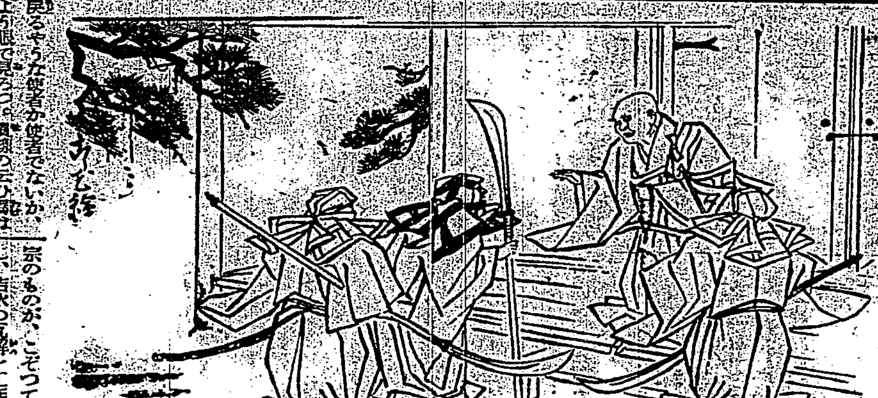
（……困つた事を）

我の事よりも先に、彼は、師の上人へ禍を氣づかふのであつた。

膝に立ち上つて、

「わしが會はう」

歩み出してゆく良人を見て、玉日は顏いろを失つた。聰明に悟されて復讐に來た山門の法師たちの、いかに獰猛であるかを知つてゐるからである。



巨匠ルネ・クレエルの
最後の億萬長者
四日より國際館にて

久しくその公開を待望されてゐた佛蘭西映畫の最高峰ルネ・クレエルの「最後の億萬長者」が愈々四日より八日まで國際館に於て公開される、マクス・デアリ、ルネ・サンシールの主演になるペテ・ナタンの特作で、ソヴエートにかける國際映畫コンテストに於て第二位を獲得せる記錄を持つてゐる、而も去る一月末東京東和商事本社より同社臺北出張所宛の入電によれば映畫雜誌の權威「キネマ旬報」恒例の、優秀映畫選獎審査會に於て一九三五年度本邦封切外國映畫中第一位に當選確定致した由である

とにかく吾等の記憶に新なる「巴里の屋根の下」「ル・ミリオン」「自由を我等に」「巴里祭」等の傑作を以つて親しみ深いルネ・クレエル久々の快作としてファンの胸を充分に躍らせるものがあらう

物語りは既に知られてゐる如く奇想天外なファンタジイを、自由奔放なエスプリによつて、絶倒の喜劇たらしめてゐるのであるが、然し勿論これは世の所謂喜劇映畫とは根本的に異なつてゐる。佛蘭西人らしい彼の鋭利な觀察眼によつて、現代社會機構に對する辛辣な諷刺が包藏され、しかも明るい藝術的香氣を漂はせた、高度の映畫作品となつてゐるのである。佳篇「未完成交響樂」に引續きクレエルの「最後の億萬長者」の公開は、我國映畫界の文化的水準を高めるものとして、且つは洋畫ファンの渇望を滿たすものとして喜ばしい限りである

同時上映はパラマウント社日本版でジョージ・W・ペックの名著を映畫化した「クーパーの餓鬼大將」（ジャッキー・クーパー主演）とフオックスの日本版でフランク・タットルの監督になる「わが胸は高鳴る」（ビング・クロスビー、キティ・カーライル共演）の二篇である（寫眞は「最後の億萬長者」の一場面）

文化映畫の
強制上映問題
『伊太利獨逸の實績に見て』（上）

文部省社會教育局長　山川健

私は內務省の大日本映畫協會の理事の一人となつて居るので此程同協會の理事會に出席した、此理事會に於ては三ツの重要な項目を決定したが、其中內務、文部兩省で協力して實施せんとする所の「文化映畫の強制上演」の一項は映畫發展の上に頗る重大な問題だと信ずる

何となれば現在中年以上老年の家庭の父兄等及教育家達は映畫はよくないものだから成るべく子弟を近づけないやうにするがよいと──映畫に對して當らずさはらずの態度を取つてゐる、併し一年間にかける映畫館出入の人數を見るに何百萬人と云ふ多數に上つてゐるかかる多數の人々を相手として居る映畫館の存在を無視すると云ふことは當を得たものではない

私は寧ろ斯う云ふものを利用して教育的な仕事をした方が映畫の發展向上にもなり教育の助けともなし得るものと考へる──

文化映畫とは簡單にいへば自然科學の映畫である。例へば新聞はどんな過程を經て出來上るか、コーヒー、チョコレートなどはどんなものを以てどう云ふ工場で造るか、其他軍艦や飛行機、又植物の成長は──といつた百般の事象が、日常見てゐながらもそれがよく知られてゐないものが世には澤山ある。それを映畫にして常設館にやらせるそれは法律をもつてやらせるのである

私は兩三年前歐米を視察に行つた時伊太利に於て文化映畫の強制上演をよく見て來た。ムッソリニ治下の伊太利が此文化映畫強制上演には最も完全に實施され、又よく其效果を擧げてゐるのを看取した

其次はドイツであつた、法律で強制するとなればどの興行者も文化映畫を買はねばならない、さうすれば當局はそれから應分の利潤が生し得る、其利益をもつて益々よいものを造つて管下の學校や教育團體乃至教育に關係ある催しに對して無料で之を貸與する、この仕事は毒を藥にするやうなものである

文部省の映畫につまらないと云ふ批評は度々聞く所であるが併しつまらないとはどういふ點がつまらないのか先づそれから考へて見なければならない、試みに思へ、かのハリウッドにしろ、日本內地の諸映畫會社にしろ大物を製作するには十五萬圓小さいものでも二萬圓乃至三萬圓の資金を投じてゐる

然るに文部省のはせいぜい二千圓位の豫算で作るのである、又脚本も民間會社の如く大資本を費やす譯には行かないから自然良いものは作れない

それに文部省は教育の府として興味本意の面白い映畫などは作れるものではない、假りに作つたとしてもハリウッドな樣の作品は其國內許りでなく諸外國に其映畫の販路をもつてゐる。だから經濟的にも大なる相違があるのだ

脚本の面白いのが無いと云ふ評も文部省としてはラヴシーンなどがあつたり又は營業者のやうに自由な立場にゐて褒めカットされる所があらうことを豫想しながら脚本を作り上げると云ふ事も不可能である

だが巨大な存在たる映畫を無視して過すと云ふ事も當を得たものではないから出來得れば此の映畫を利用して教育上に役立たせる必要が大いにある

東西 傑作競映の夕
「すみれ娘」と「岩窟王」
五日より新世界館に

「すみれ娘」　全十卷

PCLはインテリの集りだけに他社では企劃出來ない明朗な作品內容、洗練された製作態度を以て選んでゐる今春發表せる新作品でも[illegible]の「[illegible]は[illegible]である」成瀬巳喜男月形龍之助の初顏合せ「[illegible]」「天明[illegible]」の「[illegible]の女王」吉川[illegible]の「[illegible]」等ファンに評判を呼んでゐるが今度公開される「すみれ娘」は寶塚少女歌劇のレヴュー作家白井鐵造氏が[illegible]初めて發表した[illegible]作シネオペレッタ・シナリオ・PCL[illegible]子をモデルにしたもの[illegible]の佳作[illegible]を示してゐる演出には山本嘉次郎が擔當し[illegible]が指揮し輕快なメロデー、を[illegible]せてゐる。美術監督が東寶の小山一夫、作詞白井鐵造、編曲[illegible]の仁木他喜雄がそれぞれ腕をふるつて居る

堤眞佐子、[illegible]が共演し[illegible]梅園龍子が助演し[illegible]衣裳其他に白木屋の調製で[illegible]堤眞佐子扮する所のモデルの女[illegible]

「巖窟王」　全十二卷

マリ子の[illegible]と甘い[illegible]と美しい詩[illegible]本映畫には珍らしく美しい[illegible]ズムを持つた映畫である

[illegible]

臺日聯珠
峽月難局の易化（三）

七段　鈴木梅石

白が有力聯を活用して好陣を布かんとする本局の(六)に對しては(七)以下の追詰勝あり、又(六)を「丑寅卯」の內に防ぐ場合も(七)以下此の手順で[illegible]らん

【第四圖】

▲(三)勝、あと「甲」にて四三

變化說明

△(三)を「乙丙」の內なら同じ、其他なら(三)にて四三

△(三)を「丁」なら「戊」に見せ「甲乙」の四追を止めさせ(三)に引き「己」にて四三

△(八)を「(二)(三)乙」の內なら「己」の後(三)又は(三)にて四三

△(八)を「(三)」なら「(三)」に引き「辛」止めは(二〇)壬癸(六)」の四追、「子」止めは「子」の後(八)」にて四三又は「(二〇)己」の四追

次も(一〇)の變化なれど(七)以後追詰勝あり、殊に本局の如き(九)の時(三)に呼珠を下せば質戰同として至極平易

【第五圖】

▲(三)勝、あと「い」にて四三

變化說明

△(三)を「ろはにほへとちりぬるをわか」等にても同じ、其外ならば「へ」ほ(三)」の四追

△(一〇)を「と」なら「(三)」に見せ「(三)」又は「そ」なら「よ」の後た又は「(三)ちと」の四追

△(一〇)を「(三)」に見せ「(三)」の四追と「(三)」の後「い」にて四三とがある

△(三)を「へ」なら「ちれ」の順に進み後「(三)よろ」の四追

△(一〇)を「(三)」なら「(三)」に見せて「(三)」と當てたら「へ」に當返して「(三)」で決す

△(一〇)を「(三)りほ」の內なら「ち」の後如何に防ぐも四追

△(一〇)を「ら」なら「ち」にて決す

△(三)を「た」なら「(三)」に見せ「(三)」の止めが最強、以下黑は「(三)(三)」の順で決す

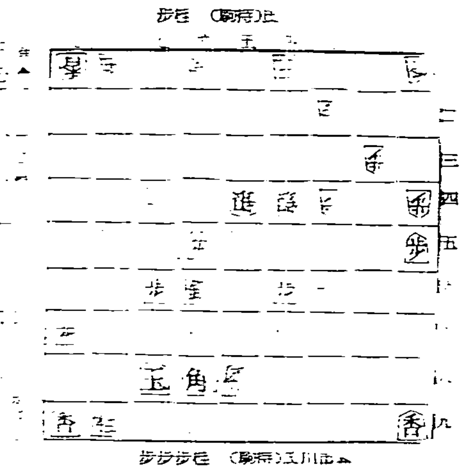
△(一〇)を「つね」の內なら「たち」の順に進み「と」にて四三又は「(三)よ」の四追

△(八)を「ろ」なら[illegible]

[illegible]に勝つ

名家敗退將棋（七）
（市川氏一回勝二回目）

平手　四段　△樋口義[illegible]
先　四段　▲市川一郎



[illegible]

最近著の雜誌

▲雲の柱（二月號）▲世界と女性（二月號）▲ホームライン（二月號）▲講演（第三百十四輯）▲メッカ（二月號）▲寶物知識（二月號）▲刀劍と歷史（二月號）▲つはもの（第五百二十九號）▲交通時代（二月號）▲旅（二月號）▲空知教育會（一月號）▲インシュアランス（一月號）▲作家群（二月號）▲金曜會パンフレット（第百六十號）▲協和（一六二號）▲月刊ロキヤ（二月號）▲科學知識（二月號）▲短歌研究（二月號）▲法律民報（一月號）

臺日案內
金　料
[illegible]

醫院
X光線新設　內科 兒科　小林醫院（入院隨意）　臺北大和町　電話四貳
齒科專門　大原醫院　臺北市榮町四丁目　臺日社前
X光線科 口腔外科　矢野齒科醫院　若竹町三ノ一　電話四壹貳參番

內地土產
ボンカン ザボン　桐田商會　臺北榮町　電話壹六五六

世帶道具
特許　經濟カマド　臺北本町一丁目　電話貳四七六　井手商會

貴金屬
ダイヤモンドは丸山　臺北市新起町三ノ五

履物
履物問屋　岡田鐵夫商店　臺北市龍匠町　電話二〇二一番

洋服
洋服と制帽の御用命は　本町三丁目　電話六壹壹　ミカ洋服店へ

治療所
リュウマチ 中風 神經痛　石丸鍼灸院　表町一（中央並び）　電話壹六七六番

藥種商
肺病 肋膜にカワウソの膽　責任鑑定付　一度御試用あれ　樺山町五四　渡部

寫眞
カメラ界に雄飛する　メイコーカメラ　新竹市東門町二　トウゴーカメラ
受驗寫眞　六枚一組　八十錢　無代進呈　新公園前　スター寫眞館

雜件
ルコ蓄音器　大石蓄音器店　目錄進呈　臺北市本町三丁目　電話三四二番
既成 貸衣裳　色々整備　用・臺日前・阿部・電三二八五
毛布二割引　松原商行　發品整理の爲　臺北本町　電話參壹貳
特許 商標　辨理士　岸喜鑑　事務所　龍口町參ノ拾　電話貳八七
コークスとガラは　竹林商店　電話二〇八四
軍用犬の相談は　信用のある本島唯一の　大和町四ノ九　南方莊又は臺日社理髮部渡邊へ
犬　軍用犬仔犬　優秀血統書付多數　臺北榮町一ノ四　中藏　軍用犬商會
●寫眞　伏「百%」インチキ產出來ぬ小品の品　不向きの寫は速時返金致します　寫眞原稿便美一打二圓　四大艶本一打四圓　木版一冊三圓　密畫一打二圓　映畫其他在庫見本三十錢　型錄二錢　京都市西陣局區板倉町　自然社

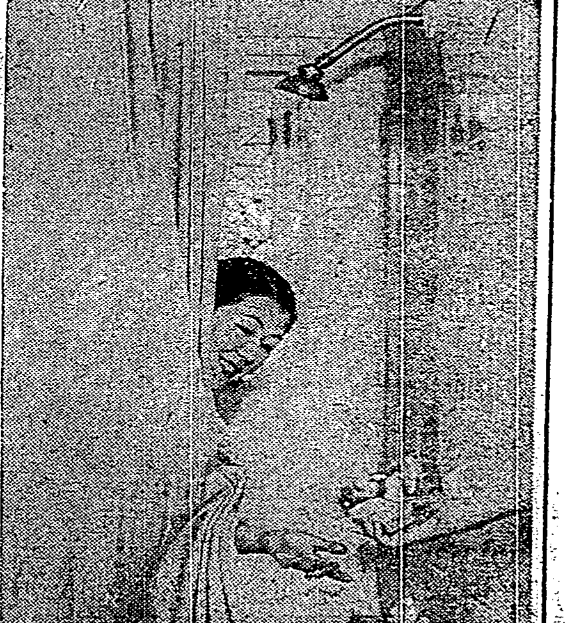
タイピスト　はれやかで　誤字なしデー　頭痛　目まひ　30錠　100錠

ア　ワカッタ　グリコデセウ

日本政府登錄商標
腦鼻疾患　自宅療法ニ
三醫學博士　指導推獎
鼻科腦藥　天水
吸療法は斯くも簡單な方法です
事務ニ　勉强ニ
主治效能　頭痛。頭重。肥厚性鼻炎。慢性急性鼻加答兒。眩暈。安眠不能　鼻臭症。鼻充血。蓄膿症
定價　¥50　¥1.00　¥2.00　¥3.00
大阪市港區尻無川北通五丁目　責任本舖　天水製藥所　振替口座大阪五八一〇一番　電話西三三九二番
要到る處藥局藥店にあり品切の節は本舖へ御注文を乞ふ

壓倒的好評を博したリーガルの新譜
東家三樂
東天晴
天中軒雲月
廣澤虎造
浪花亭綾太郎
吉田奈良丸
一枚八十錢
REGAL

興味ある話題
若さ美しさを失はぬ法……
容色の衰へを嘆かるゝ婦人方へ



『これだけ心掛れば、美しくいつも若々しく』といふ樣な標題でもつて、一月八日の東京日日新聞の家庭と趣味欄は、諸國醫學博士の大變興味あるお話しを載せて居りました。

思ふに一般御婦人に採つて何が一番興味のある話題か、と云つたら矢張何時までも美しく若々しくあるといふ樣な事ではありますまいか?御覽にならなかつた方々の爲に今一度少しく茲に拔萃して頂くのも、必ずしも無駄な事ではあるまいかと考へます。

八ツの條件

博士は大體八ツの條件がそれには必要だと云はれるのです。

第一には體力の浪費を避ける事で、子供を持つといふ事で美しさが衰へてくる、之は生物界一般の現象で、下等動物程著るしい、然し人間は著るしく進步して三年か五年に一度の出産では美を損はない、それよりも生理的な體力の浪費を避ける事が必要であつて、あながち子供を生まぬ事につとめる必要は無いわけです、云々と云つて居られます。それから次には病氣である、

一般に血の道

と呼ばれてゐる花柳病その他の婦人病が婦人の美を損ふ事は著るしいものである、つぎに注意すべきは胃腸が健全で便通がよく、新陳代謝の排泄が順調に行はれる事です。所が便通をこらへる事から逐不規則に成り易く、これから病氣を引き起す、と云つて居られますが、確かに御婦人には此傾向が少くは無いやうで、便秘患者は意外に多い事だと考へられます。例の若い御婦人方が苦の種子である所の

にきび吹出物

の一つの原因も或ひは茲に根ざしてゐる樣に思はれるのです。

次に大事な條件は化粧を避け白粉を付けてなりません、非常にのびのよい白粉には鉛が入つてゐて之が硫黃と化合すると黑くなる、おしろいで無くおくろいになる、それだけで無く毛穴をふさぎ血色を惡くして病氣にかゝる、と云つて居られますが、鉛毒の怖ろしい事は單にそれが自分一個だけの問題では無く、授乳によつて可愛い我が子迄も其犧牲にする場合が甚だ少く無いことであります。

鉛毒のある白粉

然し幸ひにして本年からは斷然市場から其跡を斷つ事に成りましたから、之からは少くとも其心配は無くなる道理であります。と云つてゴマカシモノは此限りではありませんから、甚然相當の注意が必要であります。

と同時にお化粧を全然しないと云ふ事も之は御婦人に採つて如何なものでせうか?或る場合には適當量のクリーム、白粉が却つて皮膚を保護して衛生的なる場合が多いと考へられます。要は節度にして適度なる品物を選ぶべきで、如何に少しでも多少とも健康上に惡いものあるやうなものを含んで居てはいけませんと云ふのが現今のやうに

化粧品の洪水時代

には隨分と亂雜な品質のものが甚だ少くは無いからであります。此意味から云つても、新原料の二酸化チタニウム主劑のサーワ白粉が最も安心な健康白粉として醫博方からも極力推獎されて居ります。加ふるに分子が非常に細い所から毛穴を塞ぐ怖れが無いと云はれて居ります。被覆力が三倍からあり、毛穴から汗が出ても付いた白粉が崩れないといふ點に見ても之れは察せられると云ふのであります。同時にサーワのクリーム類が美容優秀品として推獎されて居りますが、唯白粉は塗りつぱなしにせずして、少くとも夜就寢時だけはキレイに落して

皮膚を休息

させなければ不可い事は申す迄もありません。と服部博士は云つて居られます──

反對に皮膚を洗ふことは非常によい、女性でも一番自然の美しさをもつてゐるのは外科手術場の看護婦です、汗が出て絶えず湯に入り、きれいに拭きとるので自然に美しくなる、と云つて居られるのは特に興味ある點であります。生まと艶のある、そして血色のよい美しい皮膚が眼に見へるやうではありませんか。此意味から云つてお醫者のお內儀さんや娘さんの皮膚が綺麗なのも額かれる道理で、尚は此入浴を通じて其自然の美みを助長するのが、結局美容の秘訣、若さを保つ秘訣と云ふ事に成るのであります。

入浴、合理的な入浴の美容的價値は茲に再び認識されなければ成りません、殊に入浴に恵まれて居る我日本人に於てをやです。

然らば合理的なる入浴とは如何?と云ふ事に成りますが、要するに氣持を柔かにして適度の溫湯を樂しむべきで、手足が開き汚れが浮いた所で作用の緩和な石鹸を用ひ、その泡の作用を巧みに利用して皮膚を綺麗にすべきであります。

殊に石鹸分を

同時に刺戟の強い石鹸はいけません。殺ち皮膚を荒らして了ふからで有ります。よく汚れは落ちながらも大切な皮膚を害り過ぎない石鹸──大變注文がむつかしい樣ですけれども、──それはミツワ石鹸です。論より證據、之を使つて見ますと、泡立サラリと落ちる氣持、後肌の手觸りはソフトりと滑かに成ります。

大分長く成りましたから後を急ぎます。博士は更に續けて、心配を去ると云ふ事も大變大切な條件です、と云はれ、第八番目の條件としては十分なる睡眠を擧げて居られるのであります。

以上の如く興味ある條件が多くて、大變お互ひに得る所が多かつた事を感謝し度いと思ひます。

サーワの[illegible]（白・肌・黄肌）二種、水と粉白粉各色合味各四種づつ、他にヴァニシング・クリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帶用小容入二個ひ、新聞名記入郵便切手五十錢封入、東京日本橋馬喰町ミツワ石鹸本舖丸見屋商店へ御申越次第早速郵送。

母乳を彌が上にも榮養的ならしめるには

[illegible]であります。詰り赤んぼの所謂腦膜炎と云はれたもので、はつきり云へば即ち鉛毒症の腦膜炎です。

之と同じ理合で、お母さんが榮養の完全した食物を合理的に攝り上げれば、自然其お乳が榮養的上等なものと成つて、赤ちやんも丈夫に發育できる譯であります。

[illegible]

所が兎角不足しがちなのが此頃特にやかましく云はれてゐるヴイタミンのAやDで、何うしても之の補給策を講じなければ成らないのですが、それにはミツワ肝油ドロップスを毎日二三顆づゝ召上るのがお乳に宜しいのであります。乳化劑ですから普通の肝油や肝油製劑と違つて完全に消化吸收されますし、[illegible]の中にAは實に普通肝油の五倍[illegible]も入つて居り、Dが又之に[illegible]含まれ[illegible]ふもキナも入つて居ると云ふのですから全く榮養補給上十分かあり ません。

赤ちやんは骨や歯もガッチリと身體の發育も立派に成らずにはゐない譯であります。お乳を通しての赤ちやんの榮養劑として全く理想的なものは之です。

臺北市區計畫地 取締擅行建築

新年度常置監督員

臺北市。豫想將來人口六十萬大都市。業于去昭和七年三月。發表臺北市大市區計畫（昭和十年變更東門町道路一部）。東移松山庄。西跨淡水河。東連新店深坑文山郡。北至士林。其廣袤六千六百七十六英坪（二千二十萬坪）。其利用爲市街地之面積。約四千七百八十英坪（千四百四十五萬坪）。該大市街中縱橫街路之新設。幹線最大六十米。最狹二十米。計五十四線。延長百五十七米。其他新設十七處。面積三百八十八英坪。含公園之大市區計畫。然此計畫發表後。迄今經五年。而未得確定測量圖。僅于昭和八年。由府州市。支出金計五千餘圓。測量公園（路第一線以西（麥酒會社以西）之道路。不過打抗約五百本。而所打抗。村殺無心市民。移動于一間至二間者。亦不能取締。官廳如是不徹底態度。而對市民之建家者。則以昭和二十二年律令三十號所公布之「市區計畫上供爲公川或官用目的。于豫定告示之地域內土地建物所關件」等建物規則束縛之。不知于何時可以建築。在市區許畫道路或公園豫算定地。不容建家。若擅行建築。旋被罰金。築成家屋。亦被取壞。現如昨年中。于公園道路豫定地上之家屋建築。頗多至于數件。市民甚不便。且因大市區計畫實際不徹底。而不知道路公園豫定地者。買地吃虧不少。故有心市民。要望市區計畫。完全實際測量。完全打抗。或以其他適當方策。使道路豫定地一目瞭然。爲應此民宿望。此次臺北市。欲取締擅行建築。特置專門監督員一名。其所要經費及總額約一萬五千圓。以路公園豫定地打抗。于十二年度。對八年調查所殘餘三個年繼續事業。于十二三年度。斷行全區域細部測量。與作六百分一完全實測地圖。初年度所要經費。約四千二百圓。計上于十一年度豫算云。

上海金融界 或再恐慌

惡性通貨膨脹

上海三日本社特電。稱巨額公債低利借換及新公債發行。通貨膨脹景氣料必再現。當地黃金市場。三日遂見奔騰。當地金融界前途。綜合我國銀行界觀測如左。政府元利支拂延期。低利借換。獲得資金。爲金融市場安定資料。一部雖有此樂觀材料。然由根本的見之。惡性通貨膨脹招來。當地財政不安更激化。早晚或再深刻恐慌。其恐慌之大小。固依通貨膨脹實現之速度如何而定。要在防止通貨膨脹。國民政府有無準備及實力。以決定中國財界之明暗也。

臺電總會

欲補選理事

臺灣電力第三十三回定時總會。本月下旬。將於東京鐵道協會開催。來六日。欲先開重役會議於臺北本社。決定總會日時乃附議事項。株主配當。照前期定爲六分。前理事島山敏行氏辭任補缺。爲當面問題。據臺電定款。理事定員二名以上。而現在理事乃能澤。後藤兩氏。在定款固不必補缺。昨年九月安達氏爲副社長後。理事逐減一名。島山氏辭任後。已缺二名。而社員中。現土木部長林將治氏。目爲將來理事候補者。又昨年九月宇賀理事滿期辭任直前。風傳參與理事制。不知此機會如何料理。即由總督府。派人爲常務理事與否。重役會時理事補缺。不知如何決定。安達副社長談論如左。松木社長。按總會前歸臺。今在京中。或勾留至總會前。總會豫定來二十七日。附議事項亦未決。理事補缺不知如何。勿論須得總督府諒解。現平塚長官在京中。或已與松木社長折衝。亦未可知。

立候補八百餘人 取消亦有二十名

實行肅選之內務省大警戒

東京四日電。政戰開始以來。既已旬日。各府縣。大體候補者已齊。亦已藉言論。入於舌戰。從來全國各選擧區中。頗遲一步之新潟縣第一區。熊本縣一區二區。亦已陸續莫知立候補。只於三日一日。擧名者三十六名。莫知總數。已有八百五十五名之驚異數字。各地果然濫立激戰。政戰既已具體而行。各地候補者整理運動。亦大表現。既取消立候補者二十名。今後勢益增加。又料當選難。而選擧違反事件。亦漸增加而來。肅正之本元內務省。方於此方面。一層警戒云。

疑獄候補 全部非公認

關香川縣三土氏

東京四日電。政友會。此囘總選擧。必欲肅正選擧徹底。其候補者選定。苟爲所疑惑者。盡行擯退。一期復政黨信用。竝復政黨政治。方針既立。決定不公認目下係爭中之小川平吉（長野三區）。三土忠造（香川二區）。川島正次郎（千葉一區）。春日俊文（長野二區）諸氏。香川縣支部。對三土氏友誼上。特將候補者全部公認辭退。達之本部。本部容之。決定全部準公認云。

東京府下選擧戰近況

亦爲嚴寒影響 到處光景寂然

東京四日電。總選擧戰。既經過二週間。所餘只十六日。東京府下。爲十年來之嚴寒影響。寂寞異常。三日現在八十六候補者。早有四名辭退者。目下定員三十一名之所。又有八十二名。望決勝負突進者。乃如期過半。一無所乘。亦不思議。[illegible]嚴寒。市民農協。以四方八十。選擧肅正之音頭。處處政府市院而視之。[illegible]夜。無暖房設置之學校講堂。及校庭。流感橫行。聽衆亦似拼命。不論何處。皆[illegible]。見選擧肅正之看板。[illegible]區所吹。選擧特[illegible]已不知消歸何處[illegible]。

駐華軍

增道期

東京四日電。[illegible]

肥料驟到 輸送遲延

陳情於鐵道部

鐵道繁忙期外來肥料。因價大高。比例年入貨稍減。昨今中南部追肥及一期米施肥用豆粕。殺到於基隆。高雄兩港。三十日現在在貨。高雄驛六千二百四十九瓩。基隆驛五千二百五十瓩。連日兩驛各發送約千瓩。次第入口。滯貨漸增。一方需要者督促激烈。三菱肥料主任上村氏。三十一日到鐵道部貨物係。向藏元係長陳情。謂一日梅丸。大連肥料六萬枚入口。現在基隆倉庫。不能收容。而農民需要者。催促頗急。請即日發送云。

基隆商和會

勤續店員擧表彰式

基隆商和會第十回勤續店員表彰式。去三日午後四時。開於公會堂。有市尹代理山下助役。山口商工係長。及高橋署長。近江時五郎氏。外店員百餘名出席。首由河合副會長敍禮開會。次合唱國歌。授與表彰狀及記念品。市尹賞。公益社等。來賓述祝辭。店員述答辭。最後三唱萬歲。午後五時散會。夜在基隆劇場。主開映畫觀賞會。受表彰店員如左。

▲十五年。白土陳氏連。櫻井印刷所江盛財。同江兆熊。同張松根。

▲十年。一福堂荒川麿。外八名。

表彰前開總會

先是於下午一時。在同所開總會。審議規約改正。即元會費一季六圓。茲改正依營業稅所得稅戶稅之多寡。制定七階級之遞增法。而爲查定階級。設置查定委員會。又新設表彰規定。最後選擧役員。於是閉會。移於前記之表彰式云。

岡山畜牛

增二千餘頭

高雄州岡山郡畜產組合。前此以十四日間。實查郡下畜牛隻數。據其調查實狀。例年增產犢牛。不過二百頭左右。而因此回之實查。激增二千二百二十四頭。該生產率之增加者。乃向來飼主中。爲繳納組合費關係。不爲屆出。因此次之周密戶別訪問發見。現在郡下畜牛數。有一萬三千八百五十四頭云。

臺灣中華總會館 全島代表大會

改選職員討議提案

臺灣各地中華會館。計二十八處。茲已議定第十年之第九屆之臺灣中華總會館全島代表大會。欲於總會館創設紀念日之三月十日開會。嗣因所轄北署。以當日係陸軍紀念日。臺北市有盛大之紀念諸行事。要求代表大會易日。總會館商酌後。決定三月十一日。於臺北之總會館。擧代表大會開幕典禮。二十日。十三日各有議事。各會館皆有提案。及期各會館定遣代表一二名。計四十餘名。來北出席。改選總會館職員云。

羅東大正堂

古曆元宵燈謎

羅東街大正堂兩會。店主陳請[illegible]氏。擬來古曆元宵中云。佳節。高懸燈謎于該店々前。以消遣良宵。主稿爲蘇澳楊靜淵氏。預定十五夜七時起十一時止。一夜而已。甚望同好者。多數往射之云。

嘉郡下兩少女

同日自縊

嘉義郡警察課。月二日接到地方派出所。報告變死事故二件。一爲郡下番路庄公田人。羅早之六女羅氏杏。年十八。去二日午後十時。家人發見其縊死在小屋內。其一爲小梅庄圳頭一九五張氏愼。年二十。二日午前九時。縊死於自宅附近龍眼樹上。兩女之自盡原因未詳。目下調查中云。

莆陽同志會

改選役員 總領事等臨場

在臺北之福建省興化府莆田縣人所組織莆陽同志會。去三日午後五時。場所假蓬萊閣。開第三回總會。會員百餘名中。七八十名出席。郭總領事。張。王兩副領事。中華總會館幹部林梧村。陳發[illegible]氏其他臨場觀禮。會長林祥麟氏致詞開會。報告會務會計。決議提案。改選役員。會長林祥麟。副會長吳森。委員楊水張氏外十二名重任。次莆田出身張振漢副領事祝詞。終開懇親會。七時散會。

青倨身附近

籌海浴場

素稱海上龍宮之青倨身。自前構造橫海道路。如既報。經已接續完成。自動車亦已開通。官民莫不額手稱慶。而北門郡當局。欲順此機。擬於青倨身附近。設置一海水浴場。以供北門。曾文。新營數郡民。消暑去處。現計畫中。按今夏開場云。

全島詩人

聯吟大會 由新竹州籌備

本年全島詩人聯吟大會。由新竹州值當。去二日午後二時起。新竹市內。竹社。讀我書。柏社。三社員三十餘名。集於城隍廟集會所開磋商會。定刻由竹社長鄭養齋氏。述開會辭。次議本年值東議事。結。按九日午前十時。於同集會所。集州下蓬山。南州。栗社。大新。陶社以文。桃社。揚津。來儀等之詩社幹部。及市內詩人約六十餘名。再開磋商。然後決定期日云。

宜蘭公學藝會

慰安軍隊

宜蘭公學校。爲第二中隊將士慰安。于去二月一日午後一時起。在該校講堂開兒童學藝會。是日軍人將校。竝各官衙長約二百餘名列席。刻至由久保田學校長。開會敍禮。合唱君之歌。然後演技凡二十一回。頗得觀衆喝彩。四時半盛會裡散會。

彰化署東門

派所落成式

彰化警察署東門派出所。廳舍落成式。去三日午前十一時。在新廳舍樓上擧行。是日州有大松警務係長。市小山市尹。津田。甘兩州議員。中口消防組長。各市議員。各派出所保甲聯合會長。及諸關係者等百餘名臨席。席定與聯合會長宣告擧式。次近藤建築委員長式辭。及報告經過。次滅滿技手報告工事。淺野署長謝辭。小山市尹。佐藤臺銀支店長。杜北門外聯合會長等。相繼致祝。至同正午盛況裡閉式。該建物工事費萬餘圓。構造乃煉瓦造。陸屋二階建。樓上充當會議室。樓下爲事務室。警備室。宿直室。保甲事務所。倉庫。便所等。總延坪六十四坪云。

襲擊兵曹事件公判

判決言渡重於求刑

主犯懲役五年從犯四年

既報襲擊海軍兩兵曹事件犯人二。一爲元澎湖島馬公街人。現住高雄市鹽埕町二之一三。自轉車修繕業林春和。年二十三。以軍用物毀棄傷害罪起訴。一爲元臺南人。現住高雄市鹽埕町四之一一八。自轉車掃除業林木者。年十九。以傷害罪起訴。該公判。於去三日午前九時四十分。由上野裁判官主審。松岡檢察官關與。皆川辯護士立會。開于高雄法院支部第一號訟廷。是日傍聽人。自午前六時半頃。即擁擠而來。特別傍聽席。有兒玉大尉及小林憲兵分駐所長等。一般席有鄉軍分會員。憲兵分駐所員外百數十名。及婦人十數名。因傍聽人殺到。乃給發傍聽券數十枚。刻到由上野裁判長宣告開廷。及訊問被告身分。與檢察起訴事實之內容。有無相違。然後審理林春和之犯罪事實。及與從犯者之關係。襲擊當時之狀況。最後質以有無殺意。被告極力否認。竝。現在心等云甚悔悟。今後當禁酒謹慎。以從國法。願寬大處置。近午一旦休憩。下午一時再開。審理林木者之犯罪事實。後由松岡檢察官論告求刑如左。被告犯行。陰險至極。當照無賴漢取締法嚴罰。即林春和懲役三年。林木者懲役二年。次皆川辯護人。起爲簡單辯論後。休憩十分間。同二時二十分續開。即由上野裁判長判決如左。林春和懲役五年。林木者懲役四年。後有訓戒。至三時半閉廷。而判決較求刑。約重二倍。然而兩被告。直即服罪云。

小使張輝煌怪死案

獲嫌疑者林朝和

諒近日中得判明眞相

既報臺中市橘町四丁目。正米商惠祥商會臺中支店小使張輝煌。年十七。拐帶五千餘金。發見其死於北屯庄甘蔗園。爾來州刑事課。臺中警察署。大屯郡警察課協力。搜查犯人。去二日拘留橘町四丁目林朝和。當年二十八。及其妻。繼續取調中。三日似已自白一部之模樣。兩三日內。諒得判明眞相。據聞朝和係大屯郡北屯庄四張犁人。曾爲丸三運送店。醉月樓。帝國製糖。自動車運轉手。亦曾營米商店。大有商行於橘町三丁目。虧損若干。自十月以降。賦閑寓居。常出入惠祥商會。與輝煌頗相往。朝和畢業北屯公學校。家貧[illegible]

故松田氏弔合戰

朝倉氏出馬

東京四日電。松田文相急逝。富士電力重役朝倉每人氏。決定自大分一區。出弔合戰云。

四國會議技術

分科委員會 決艦齡延長

倫敦三日電。四國海軍軍縮會議第一委員會技術分科委員會。三日午後三時三十分開會。米國戰鬪艦艦齡延長案（二十年改爲二十六年）。全員無異議可決。又討議艦種分類方法其他質的軍縮細目。同六時十五分散會。作成會議決定要項如左。

一、戰鬪艦艦齡二十延長爲二十六年。

[illegible]

認爲今後尚要協議者。

一、（甲）毛尼娑艦（旋回砲附裝甲海防艦）之定義。（乙）制限外艦艇之定義。（丙）給炭船及病院船等含在建艦通報中與否。

分科委員。更設小委員會。來五日午前十時半決定開議。

對意石油絕交

專門家委員 開會議

聯盟府三日電。聯盟對意石油禁輸斷行。果否實際有效。十八人委員會。因任石油對意交專門家小委員會。三日午前十一時三十分。[illegible]將爲議長。相與討議。先對意石油絕交。施之時。意國能否輸入石油。一切事情。精細調查。而討議閉鎖可否。決定調查五點如左。

一、平時及現在戰時條件調查意國。及其所屬植民地石油消費量。

一、對意石油供給地調查。就中調查最近德埃何諸國。輸入石油意國事實。

一、調查意國及其所屬植民地。現在石油貯藏量及貯藏手段。

一、調查意國[illegible]運輸手段。

一、調查石油絕交[illegible]意國得[illegible]

北斗郡教聯

社會教委 八日兩會並開

臺中州北斗郡教化聯盟總會及社會教化委員大會。訂來二月八日。午前九時起。至午後四時。開於北斗公會堂內。當日出席者資格及人員。社會教化委員全部。各部落振興會長。各青少年團長。各街庄長或助役。各街庄社會教育事務擔當者。而行事順序。一、開會之辭。二、國歌合唱。三、教育勅語奉讀。四、遙拜。五、第四回州教化委員大會決議文朗讀。六、理事長訓示。七、來賓祝辭。八、優良社會教育團體及社會教育功勞者之表彰。九、北斗郡教化聯盟事業報告。十、郡教化聯盟昭和九年度決算報告。及昭和十一年度豫算議決。十一、諮問事項答申。十二、協議事項。十三、指示注意事項。十四、臨席官訓示。十五、閉會之辭。又當日諮問事項。即對公民教育及文盲啓發上最有效果事項。及對其結果。而將來應考慮事項如何等云。

汪兆銘氏重態

治療中流行性感冒

[illegible]

牛舍灰燼

燒斃水牛二頭

[illegible]

初回選擧 優良街庄

十一日表彰

[illegible]郡當局。來一[illegible]

宜蘭

高懸燈謎

宜蘭街陳玉枝氏。依例年在該街王啓昌店前。高懸燈謎。任人猜射。聞者每。同氏訂來古曆正月十五十六兩夜間。擬在中北街回生堂。歡迎文人墨客多數往射。賞品由回生堂主人寄贈云。

溫泉會期

宜蘭溫泉株主總會。訂來八日午後一時。假該溫泉內擧行。

開學藝會

宜蘭郡礁溪庄公學校兒童學藝會。去二月一日午後一時半起。開於該校講堂。刻至丸山學校長開會敍禮。次演技二十七回。是日觀衆約有三百餘名云。

大溪

濟仁總會

大溪郡大溪街濟仁會定期總會。月二日午後一時起。開於街公會堂。出席會員三十餘名。刻到由會長代理江宗盛氏。報告昭和十年度附屬醫院之收支。就中有會員黃樹林。鄭和春。康水木等氏。二三質問。結局一瀉千里。皆可決原案。至同五時散會。聞該醫院。自江根盛院長就任於來。成績頗佳云。

新春吟會

大溪街南雅吟社新春擊鉢吟會。月二日午後二時。開於社長呂傳琪氏之怡園。出席會員二十餘名。題拈「迎頭春」七絕東韻。五時交卷。得詩三十餘首。錄呈詞宗評閱。旋入吟宴。席上議定本年度之值東。並廢止向來之徵收會費。至六時發榜。由值東呂傳琪。傳命。傳珍三昆仲。分與贈品而散。聞次期爲舊曆二月三日之值東。由黃樹林氏承辦云。

出願金鑛

大溪郡大溪街番界九曲山一帶之山脈。盛傳有金鑛出現。前月間專賣局製腦九曲詰所之駐在員李揚永氏。巡山發見佳良金石。即携歸託中央研究所分析。聞成分較金瓜石之金分爲佳。李氏現出願五十餘萬坪云。

彰化

開參事會

彰化市參事會。去四日午前十時。開於公會堂。可決事項如左。一、參事會議規則制定件。二、十年度歲入出豫算追加件。三、基本財產管理規定制定件。四、不動產處分件。

選擧對策

彰化警察署。準備十月州議員選擧對策。去三日午前八時。召集查部長以上幹部。在署訓示室。開選擧取締研究會。由淺野署長訓示後。即移入研究問題。一、戶別訪問之取締及制限。二、[illegible]。三、立候補者資格制限。四、推薦者資格制限及責任。五、立候補制度。[illegible]兩主任說明後。各員愼重研究。意見發表。[illegible]一一說明[illegible]閉會。

埔里

林問題

[illegible]民。不過七十戶。而道路之補修。及種々之出役。負擔非輕。希將此利益。借少之竹林。同情拂下。庶務課長答以當爲盡力。然而森林主事之意見如何。尚未可知。事至本月一日。上記代表黃登鳳氏。到埔里。託代其作成陳情書。欲提出于州知事云々。

贈賞美人

埔里酒煙草食賣小賣人組合主催之美人投票。照豫定于去一月三十一日午後十二時截收。翌二月一日。午前九時。在商年會館。開票後決定。二日午後二時。於商年會館。贈呈賞品。一等賞榮花亭栖英。二等賞同桂妹。三等賞麗華樓秀琴。四等賞立鳳美丁子。五等賞阿銀。六等賞阿同。七等賞阿招。八等賞[illegible]。九等賞榮花亭賞美嬌。十等賞麗華樓月桂。

會事

▲宜蘭街驛平倶樂部。十二月二日午後一時半起。定期總會。在街新開業銀座喫茶店。會員四十餘名出席。由黃公員長報告。收支決算。委員任期滿了。改選結果。黃再壽。吳阿鑑。黃來寶。李本烈。陳[illegible]

▲[illegible]物產合資會社。今番欲移轉于宜蘭街驛前。[illegible]組合洋樓。得後援事務所移轉。前任街長[illegible]氏中[illegible]。康永煌。江宗雖[illegible]加入會員。即席決議。[illegible]李決亮。蔡坤[illegible]四氏。至三時半盛會裡散會。

▲彰化綿布卸商組合。鑒于去一日。在市公會堂。開座談會。得多大效果。去三日午後八時。更在其堂招集店主及店員七十餘名。開懇談會云。

人事

▲斗六街協議會員陳李苞氏。在元專賣局酒工場跡店舖新築中。工事于舊臘告竣。訂來六日。招待地方官民。開披露宴。

▲臺中州北斗郡沙山漁業組合長沙山庄協洪秀氏之令堂林太孺人。去月中去世。亨壽九十。擇來六日午前九時擧告別式。

摭談

上海猫狗飯店

上海市上棗有開狗飯店後。又出現猫包飯作猫包飯店。係法租界藍維靄路。「最好衛生猫食股份有限公司」所設立。此外尚有一家。該公司以爲本市住戶擁猫。畜猫捕鼠者甚多。惟每日料理猫食。極爲麻煩。每日猫食往往遺忘。爲便利住戶。供給猫食起見。特設立猫包飯。每月僅納洋三角。每日送猫飯一。以小魚爲食料。盛以均爲精式琺琅質盆。上並有培瓷蓋。清潔非常。每日長派人往送。生意亦爲興隆云云。

武緝縣古金磚

武緝縣屬湧泉鎭。有郭有福者。年三十歲。以農爲業。家境貧寒。於本月五日在田外掘取泥土。忽掘出方磚一塊。約五寸。長約八寸。質堅而亮。色成黃光。該郭有福即持磚回家。經友人考究。始知爲一金磚。重三斤六兩。約値洋六七千元。一般鄉民均謂郭有福誠有福也。

商況（四日）

米況

正米市況前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戸對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

砂糖

玖瑪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

銀塊

大阪清算

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人印刷人　野鶴若

發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

本紙一部[illegible]錢・一ケ月[illegible]圓參拾五錢・六ケ月[illegible]

定價　七圓五拾錢・日本内地及支那地方送料不要

廣告料　普通欄一行[illegible]　特別記事欄一行[illegible]

振替口座　臺灣一〇番

電話　代表番號二八〇〇　[illegible]

商業登記公告

●[illegible]興業株式會社（變更）監査役坂本登、小島義一ハ昭和拾壹年壹月參拾日任期滿了重任

●博善株式會社（變更）取締役富田榮太郎、栗手枝太郎、松原作藏ハ昭和拾壹年壹月貳拾七日任期滿了重任

右昭和拾壹年貳月參日登記

臺北地方法院

●大東信託株式會社（變更）（支店）昭和拾壹年壹月貳拾六日取締役及會社ヲ代表スベキ取締役タル取締役全員任期滿了ノ處同日各重任

右昭和拾壹年貳月壹日登記

臺北地方法院新竹支部

●株式會社林參商店（支店變更）昭和拾壹年壹月拾八日朝鮮慶尚南道釜山府南濱町及同道蔚山郡東面方魚里ノ支店ヲ廢止ス

右昭和拾壹年貳月參日登記

臺北地方法院基隆出張所

產業組合登記公告

●保證責任大與信用購買販賣利用組合（變更）理事[illegible]ハ昭和拾壹年壹月貳拾參日左者理事ニ新任ス　大湖郡大湖庄大湖參參七番地山本毅一郎、同郡獅潭庄獅潭字新店壹〇四番地山本光次

右昭和拾壹年貳月參日登記

臺北地方法院苗栗出張所

大阪商船　臺灣出帆

◎基隆出帆（[illegible]）

- 門司・神戸行　高千穗丸　二月[illegible]日　蓬萊丸　二月[illegible]日　高雄丸　二月[illegible]日
- 福州上海行　長沙丸　二月[illegible]日　盛京丸　二月[illegible]日
- 廈門・汕頭・香港行　鳳山丸　二月[illegible]日　廣東丸　二月[illegible]日　共同丸　二月[illegible]日
- 福州廈門行　大球丸　二月[illegible]日
- 大連天津行△大華丸　二月二十二日
- 鹿兒島・長崎・博多・北鮮行　慶運丸　二月[illegible]日　河南丸　二月[illegible]日
- 沖繩行　湖北丸　二月[illegible]日　湖南丸　二月[illegible]日
- 蘇澳・花蓮港・新港・台東行　めなと丸　二月[illegible]日　でりい丸　二月[illegible]日
- 高雄・廈門・比律賓行　めきしこ丸　二月[illegible]日　まかご丸　二月[illegible]日
- 西貢・盤谷行　すらばや丸　二月[illegible]日
- 紐育行△北海丸　二月廿五日
- タワオ・ダバオ行　かなだ丸　二月[illegible]日（南洋海運）

◎高雄出帆

- 馬公行　宜蘭丸（每週[illegible]日）
- 廈門・汕頭・香港・廣東行　福建丸　二月[illegible]日
- 東京直行　上海丸　二月[illegible]日

其他船便多數あり　臺北電二八五〇

近海郵船　基隆出帆

門司・神戸行

- 吉野丸　二月七日後四時半發
- 大和丸　二月十一日後四時半發
- 朝日丸　二月十七日後四時半發

大連・仁川行

- 元明丸　二月六日午後發

辰馬汽船出帆

內地行

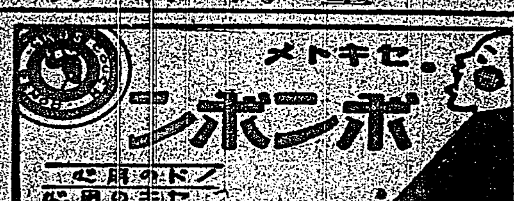
- 染殿丸　二月六日

大連汽船　基隆出帆

大連直行

- 山西丸　二月七日後五時發
- 山東丸　二月十七日後五時發

代理店　丸一組　基隆電[illegible]　高雄電[illegible]　臺北電[illegible]


セキトメ・ボンボン
ノドの用心
セキの用心

株式會社三和銀行　第五期決算公告

貸借對照表（昭和十年十二月三十一日現在）

資産	
現金預ケ金勘定	[illegible]
コールローン	[illegible]
有價證券勘定	[illegible]
割引手形勘定	[illegible]
貸付金勘定	[illegible]
貸付有價證券	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
他店貸	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
動産不動産勘定	[illegible]
[illegible]勘定	[illegible]
拂込未濟資本金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	
資本金勘定	[illegible]
預金勘定	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
他店借	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
雜勘定	[illegible]
株主勘定	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

當期利益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
之ヲ左ノ通リ處分ス	
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
株主配當金（年七分）	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

大阪市東區今橋三丁目二十一番地

株式會社三和銀行

昭和十一年一月

取締役頭取	中根貞彦
常務取締役	森信敬二
常務取締役	佐野政清
常務取締役	松野龍雄
常務取締役	下山元一
取締役	菊池恭三
取締役	山口吉郎兵衛
取締役	鴻池善右衛門
取締役	一瀬粂吉
取締役	佐々木駒之助
取締役	加藤晴比古
取締役	尼崎伊三郎
取締役	弘世助太郎
常任監査役	田中栗
監査役	三崎伊太郎
監査役	前田雄之助

追而監査役田中栗八、同三崎伊太郎、同前田雄之助任期滿了ニ付改選ノ處何レモ再選重任セリ

鈴江特許法律事務所

東京市小石川區江戸川町壹　電話小石川（85）[illegible]

臺灣の各位には御便宜を圖ります

所長・東京市會議員・辨理士　鈴江[illegible]

[illegible]

臺灣銀行發行平均高

自昭和十一年一月二十六日　至昭和十一年二月一日

銀行券發行高　[illegible]

内制限外發行　[illegible]

準備　[illegible]

保證　[illegible]

昭和十一年二月四日　臺灣銀行

臺北市街圖

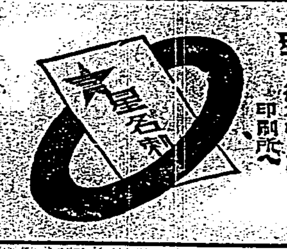
（[illegible]）

發行所　臺灣日日新報社

バンドマン

胃腸の強化!!

(G



星と御指命　印刷所へ

豫て絶版中の處多大の犠牲を拂ひ再版出來

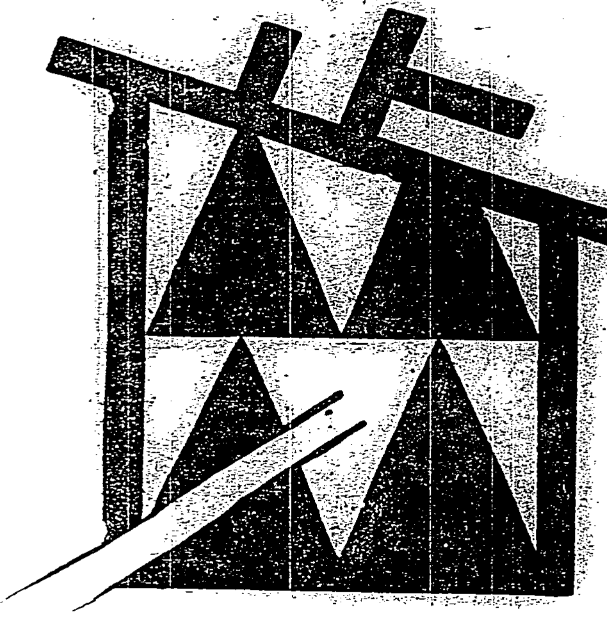
●●●全部品揃

五萬分ノ一番地々形圖

一枚金十五錢　送料二錢

製品少し至急御申越乞ふ……

發行所　臺灣日日新報社商事課



チッとも
面倒なく
チッとも
害がな
それ一つで
[illegible]

タバコのみの

歯磨スモカ

煙草化粧品薬店にあり定價十三錢

齒痛に ソレ今治水

元氣盛返し精力劑

强壯劑

オセロ

¥1.20　¥2.00　¥3.50　¥5.00　¥10.00

専賣特許　綿チューブ入

花柳病

豫防藥レーロー

滲みず痛まず・安全に豫防（[illegible]）

定價二個入參拾錢

賣捌＝著名藥店にあり、最寄に品切の節は本舖より直送（送料不要）郵券代用三圓までよろし

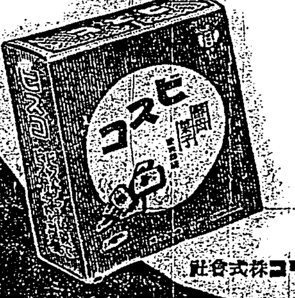
製造元・合資會社東京藥理社　◇賣捌元・東京兩國　ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店・藥品部

B.71

酵母菓子

ビスコ

おやつに、食後に最もよろしく
ビスコ又はお茶の友として風味
格別と高評です



（東京・大阪）グリコ株式會社

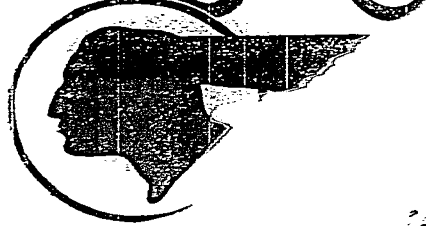
チフス・赤痢にダイモール

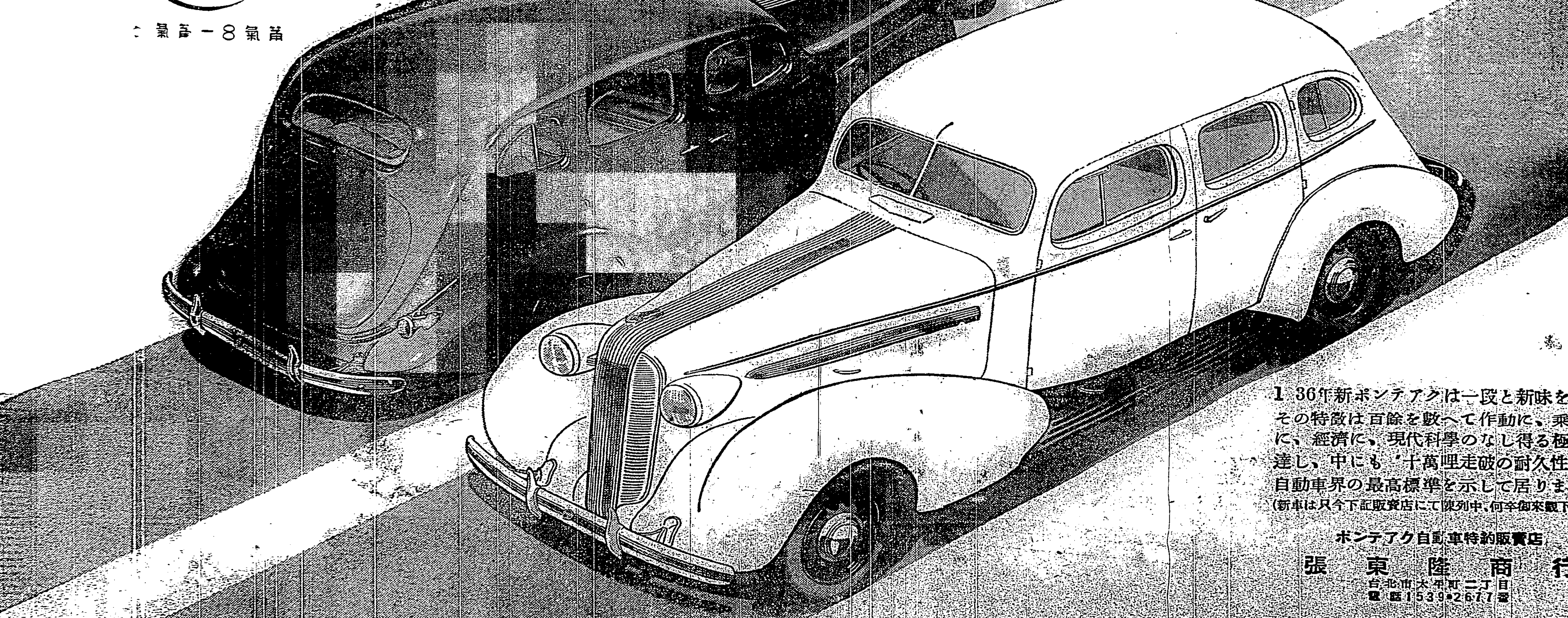
（説明書贈呈）

東京日本橋區本町

株式會社鳥居商店

1936年ポンテアク本日發賣





1936年新ポンテアクは一段と新味を加へその特徴は百餘を數へて作動に、乘心地に、經濟に、現代科學のなし得る極限に達し、中にも“十萬哩走破の耐久性”は自動車界の最高標準を示して居ります。

（新車は只今下記販賣店にて陳列中、何卒御來觀下さい）

ポンテアク自動車特約販賣店

張東陸商行

台北市太平町二丁目

電話1539・2677番

日本ゼネラル モータース株式會社

外地と衆議院……議員選擧法

特例を開いても施行したい

一

■にも衆議院議員の選擧法を布き、或る數の代議士を選出せしめて之を帝國議會へ送りたいとの要が引續き聞かれる。實際の事で吾人も過去において繰返し此事を論じて來たのだが、尙實現の曙光に接し得ないのは遺憾至極である。然し遲々ながらも一歩一歩この輿論が具現化に向つて動いて行くことは如何にしても看過できない、之は理論的にも實際的にも間違の無いところであつて、帝國憲法に規定する衆議院を狹い內地だけに無理に限縮して置くべき筋合は毛頭ないからである。且つ外地側としても、今後は遠慮會釋なく、衆議院議員選擧法の施行に向つて積極的に動き出すであらうことも容易に想見される。

二

早い話が、朝鮮から朴泳孝侯が又臺灣からは辜顯榮君が夫々貴族院議員に勅選されたなども、將來外地から帝國議會へ代表を送らしむる前提であり、見樣に依つては一の豫備行動とも考へられる。何となれば、憲法第三章に規定する帝國議會とは、貴族院及び衆議院から成つて居り、此立法府の構成員に外地人を勅選せらるるといふ事は、將來外地から衆議院へも代議士を送り得るといふ事を明かに暗示するものであるからだ。且つ憲法三十五條に、衆議院は選擧法の定むる所に據り公選せられたる議員を以て組織すとあり、等しく帝國の版圖である臺灣や朝鮮を拒否しては居ない。

三

翻つて衆議院議員選擧法を見るに、其の一條には、衆議院議員は各選擧區に於て之を選擧す、選擧區及各選擧區に於て選擧すべき議員の數は別表を以て之を定むとあつて、若し政府及び帝國議會が別表の改正を行ひ之に朝鮮臺灣等の外地をも入るる事になりさへすれば、外地より代議士を選出する途も自然に開けるのである。而して此の別表の範圍擴大は、現在の選擧に適用してゐる昭和九年の改正選擧法に於ても見られてゐる所だ。即ち千島の色丹郡の如き在來選擧が行はれなかつたものが新たに別表中に加へられ今回から選擧が行はれる事になつたもので、右の別表は必要に應じ隨時改正さるべきものである。

四

吾人は、北海道の北端海中に偏在する千島國色丹郡と臺灣とを比較して、文化的に社會的に或は地方に比例に臺灣の方が劣つてゐるとは何としても考へられない、けれども一歩讓つて今直に內地と同樣の選擧法を布くことは早尙だとしても、貴族院へ外地より勅選を送る實情と相照應して、衆議院へも特定の少數代表を送る途は開いて開かれぬ事は無いと信ずる。否外地たるが故に特に此種の考慮が必要であるのだ。吾人は今直に內地の如く人口十二萬人に對し一人の衆議院議員をとは云はない、學識經驗其の他特定の資格による制限選擧で宜しいのだから、兎に角數名づつでも選出の途を開くべしと主張するに過ぎない。

五

この主張に對し、或は一部では地方自治制度も此間布いたばかりなのに、更に衆議院議員の選擧法とは何ぞやと[illegible]更に頭を傾むるものだとか批評するものもあるかも知れない。實は吾人は、先にも論じた如く、此點に關しては、先づ貴族院への勅選、更に制限選擧に上る衆議院議員の選擧、之れ等を先づ實施し、地方民に政治參與の經驗と興味とを持たせ此の間に地方自治等に對する訓練をも施し、而して後に地方自治の大本を樹つべきことを提唱したのである。然るに實際は之が反對になつて、地方自治制度の方が先になつたのだが、此の前後は敢て問題とするに足りない。要は吾人の實情に即し、本島の國防上、經濟上或は國際交通上極めて重要なる地理的使命を持つに至つた事を帝國議會を通じて全國民に普く徹底させる方法が得られれば宜しいのだ。

六

臺灣において何より不自然であり不徹底なのは、此地が外地であるといふ故で、多數內地人をさへ憲法上の權利を普遍的に享受し得ぬことだ。即ち兵役や納稅の義務を負擔することは內地居住者と何等異る所なきに拘らず、獨り衆議院議員選擧法の未施行の故を以て其の選擧權並に被選擧權は共に失はれてゐるのである。臺灣に帝國憲法が行はれ居るや否やを今更ら繰返し論ずる事もあるまいが、少くとも其精神だけは假として行はれて居らねばならぬ筈だ。若し全般的に衆議院議員の選擧法を施行するは尙早なりといふならば、差當つて在住內地人だけに限つてでも、憲法上帝國臣民に與へられた權利位は除外なしに付與すべきではないか。折柄內地では新選擧法による總選擧戰が展開されて居り旁々外地住民としての率直なる主張を述べ、以て衆議院議員選擧法の速かに臺灣にも布かるるに至らんことを要望するものである。

嚴重に抗議する一方 我提案の諾否を求む

ソ滿國境紛爭問題を中心に

外、陸、海三省が聯合協議會

【東京四日發】滿ソ東部國境に逼迫せる事態を收拾し日ソ國交調整に關する重大對策を決定すべき外、陸、海三省聯合協議會は四日午後零時半から外務省において開會

外務側 東郷歐亞、桑島東亞兩局長以下各關係官

陸軍側 岡村參謀本部第二部長、川俣ロシア班長 影佐滿蒙班長 村上軍事課長 有松少佐

海軍側 關係官

出席先づ東郷、桑島兩局長より

一、最近におけるソ聯邦の對英、對佛親善政策

一、ソ聯が中心となつて宣傳に努めつつある日、獨密約說捏造の魂膽

等につき說明あり

ソ聯が 西部接壤地帶の安全工作を進めつつ漸次東亞に於ける赤化共同防衞網敷設の方策を固めつつある經緯を說明し、最後に日、滿、ソ三國間の具體的な逼迫問題として去る二十九日の滿洲國兵の兵變事件、三十日のグラデコにおける衝突事件につき愼重對策協議した結果大體

一、滿洲國兵の兵變は其の後現地における調査に從へば明白にソ聯側の使嗾に依るものであり、三十日の衝突事件はソ聯兵士の死體遺棄の地點より見るもソ聯側の越境に依り事端を發したものである以上、帝國政府はソ聯政府に對し嚴重抗議を行ふべき必要がある

一、而して滿ソ東部國境におけるこの種不法越境事件の頻發は同方面國境線の**不確實**に依るものである以上ソ聯邦は可及的速かに帝國政府から屢々提議された滿ソ國境確定委員會に諾否の態度を明示すべく回答を督促するの要がある

といふに意見一致を見た模樣で午後二時過ぎ散會した、依つて廣田外相は近く大田大使に對し嚴重抗議を提出せしむると同時に滿ソ國境確定問題につきソ聯邦大使ユレネフ氏との間に[illegible]のと觀られて居る

當事國を含まぬ 第三國の調査團か

ソ聯提案の公正なる委員會

「國境事件を頗る重視してゐる證左」と察される

【莫斯科三日發同盟】ソ聯邦政府當局は三日極東軍司令部の名に於て國境紛爭處理に關する自國の方針を言明、公正な調査委員會の任命を提言してゐるが、ソ聯邦政府が公正な委員會としてゐるのは當事國を含まぬ第三國の調査團を意味するものと解される、ソ聯邦政府では一九三五年十月十二日、日、滿、ソ三國政府代表からなる混合委員會を提言したが第三國委員會任命に依る仲裁案は今回が最初で

絕對に反對

陸軍當局の見解

【東京四日發】ソ聯極東軍司令部は滿ソ國境紛爭事件の解決について公正な委員會(第三國委員會)の設置を提言し來る模樣であるが右に對する我が陸軍當局の見解は次の如くである

ソ聯政府は極東方面に大軍を集中し進攻的態勢の下に事每に滿洲國の擾亂を企圖してゐる、殊に最近滿洲國軍を煽動して兵變を惹起せしめたる如き事は動かす可からざる證據を殘して居る事實に依つても明瞭である、滿

比島獨立の將來 ④

關稅を加算しても邦品より高い米品

米比自由通商問題の正體

上田宏堂

比島當局が輸出の限りに打ち込んで達成を要望してゐる米比自由通商なるものの裏面を覗いてみると比島輸出の八割を占めてゐる砂糖即ち糖業問題がその大部分を占めてゐる。比島の糖業高は約百六十萬噸に達してゐる。其內島內消費は僅かに七萬噸程度で殘餘は主として米國に輸出してゐる。ところが生產費は世界で一番高い、と云ふのは日本などと違つて、勞働者は日曜月曜は勿論によつて必ず業を休み、勞務に八時間勞働制を行つてゐるし、能率は上がらない[illegible]年からルーズベルトのＡＡＡ(農業調整法)で九十六萬噸に生產制限をしてゐるが、今年も當局の成行如何に不安[illegible]することになつたら[illegible]に要する補償金が一ヶ年約一千萬比の巨額に達してゐるから米國にとつては比島糖業は相當の痛事である、元々米國の利益及び指導によりて斯くの如き尨大な糖業發達を招來したのであるから 米國としては文句のつけやうがない 比島側が自由通商をねだるのもこの生產費の高い比糖に關稅障壁のない米國に差し向けるより外に世界の何處にも捌け口がないからである 反對に米國から輸入する自動[illegible]

[illegible]邦貨に換算して二千三[illegible]也とあるから決して安いものではない、ガソリンにしても日本にアメリカから輸入してゐるのに比し日本の二倍一寸出る高値である比律賓に關する諸書などを散見すると東洋で自動車が一番多いのは比律賓だ、それは關稅がかからないから安い車を需要者に供給出來る結果であると書いてあつたがこれは間違ひ[illegible]

のだと云ふ、西班牙時代の虐政に反撥してデモクラシイの甘酒に醉つた比島民衆の見榮であり焦燥の現れでもある、ではそれだけ民衆の生活が豐かであるかと云ふに決してさうでない、大部分は月賦による購入である尤も月賦は自動車ばかりではない、米國品の大部分は此月賦制度で販賣網が張られてゐる、これは見榮坊の比島人の人情の機微を甘く掴んだ商策である、それから自動車を賣り込むために[illegible]と云ふ政策を採つて來たかと云ふに、都會及びこれを中心とした道路は何處でも立派に舗裝してある、この道路は田舍の方には[illegible]、元々自動車を賣り擴めるための道路で決して地方產業の開發の爲の道路ではないのだから不思議はない、自動車の爲に[illegible]

ものが、昨年上半期は逆に日本品六割、米品四割と云ふ活況を示し更に日本品の關稅を高めようと云ふ物議を醸したが結局十月に至つて當業者の紳士協定によつて日米よりの輸入を半々とし四千六百萬ヤードとなつた、ところが綿布代用として米品綿布より四割安の人絹が日本から入つて行つて米國綿布を驅逐するやうになるであらうと云ふ豫想に基いて早くも日本人絹に對する高率關稅を設ける可しと云ふやうな新聞記事が出てゐるのを見たが日本が恐ろしいのは穴勝大砲の彈丸だけではない

× ×

これによつて米比自由通商の內容を要約すると、高價な比島の砂糖を米國人に舐めさせる代りに、最も高價な米國商品を比島人に買はせると云ふことであり、これが比島當局の希望して止まない米比自由通商問題の正體なのである。然らば消費者たる比島民衆に取る內容を持つ米比通商問題を全面的に支持してゐるかどうか、私は決してさうでないと斷言したい、それは主として比島に於ける砂糖資本と、その中心の政治との關係に操られてゐる動きで[illegible]

親任式に參內する川崎新文相

肅選十字軍も立往生

雪の山形縣

【山形四日發】山形縣の選擧戰は定員八名に對し政友五、民政三、國同二、中立二、合計十二候補で猛烈な混戰となつてゐるが、當地方は明治四十三年以來といふ大雪のため政見印刷物の配付不可能に陷つてゐる、何しろ奧羽本線、陸羽二支線を初め各線とも何れも全部運轉休止といふ有樣で各派運動員は事務所內に罐詰の有樣で[illegible]肅選十字軍も立往生折角の肅正運動も極めて不況である

土肥原氏、中將に進級

冀察政權の最高顧問

三月の定期異動で實現

【東京四日發】軍中央部では冀察政務委員會の懇望にかかる土肥原少將の同委員會最高顧問招聘方については其の要望を容れ北支民衆の幸福增進に協力せしめる事になり三月の定期異動において土肥原少將を中將に進級、冀察政權の最高顧問として其の手腕を揮はしめるに內定した(寫眞は土肥原少將)

十一年度實行豫算編成方針について

高橋藏相の演說

【東京四日發】昭和十一年度實行豫算編成方針に關する四日の定例閣議における高橋藏相の說明要旨左の如し

歲入

一、施行豫算は總て前年度歲入豫算の各款項金額に依る實行豫算に於ては以下二項に依るものを除くの外原則として提出豫算の各款項金額に依ること

二、法律の制定改廢に伴ふ歲入の增加は實行豫算においては之を見込まず實行豫算に追加し又は追加豫算に併合すること

三、歲出の計上に伴ふ歲入の計上せられざる時は實行豫算においては之を見込まず當該歲出の計上方法等を斟酌し適時實行豫算に追加し又は追加豫算へ計上すること

歲出

四、歲出施行豫算は前年度歲出豫算の各款項金額に依ること、但し繼續費にして昭和十一年度既定年割額あるものは該年割額その前年度において終了したるものは該前年度割額に依ること

五、前項施行豫算額中昭和十一年度提出豫算において減額に係る金額は實行豫算においては之を計上せざること、但し法律の制定改廢に伴ふものにして該法律の不成立に依り又は豫算の組替若くは新規要求に伴ふものにして後に揭ぐる豫算の實行の如何に依り直ちにその減額を實行すること能はざるものはこの限りにあらざること

六、提出豫算中增加要求額は當然增加に屬するものの外は總て新規事項として更めて詮議すること

七、當然增加及び前項に依る詮議の結果增加を要する經費にして施行豫算の範圍內において支弁し得るものは之を實行豫算に計上し然らざるものは追加豫算として要求すること、施行豫算の範圍內において該經費の全部を支弁し能はざるものは追加豫算の成立まで之が使用を延長すること

、實行豫算(追加豫算を含む)に計上すべき歲出歲入の實行金額に就ては各省の要求に基き大藏省において之が査定案を調整し之を閣議に提出すること

、前年度豫算において翌年度に繰越使用の明許を得たるものには昭和十一年度の支出殘額を翌年度に繰越使用し得ること、但[illegible]

[illegible]豫算において定められたる制限下に依ること

大藏證券

[illegible]

郷軍が選擧に重大關心

積極的に會員を指導

【東京四日發】帝國在郷軍人會は今次總選擧に重大關心を有して各種方法をもつて三百萬郷軍に呼びかけ政府の肅正方針と呼應しつつあるが選擧は軍人精神に依つてをモットーとして先づ『選擧肅正に關する質疑應答』『國防と總選擧』と題するパンフレットを作製して全國各郷軍支部に發送し非常時の克服は優秀なる選良の選出にありとしてゐるが總選擧戰に對し在郷軍人會として積極的に會員指導に乘出したことは注目されてゐる

各派別立候補

四日午後五時現在

【東京四日發】四日午後五時現在各派立候補屆け出で現況左の如し

政友會	三四七
民政黨	二九四
昭和會	四九
國民同盟	三七
社會大衆黨	二八
無產黨	五
中立	九四
國家主義團體	二二
計	八七六

(內新三八五名、前三九〇名、元一〇一名)

駐日支那大使正式に發令

顧氏は駐佛大使

【南京四日發電通】四日行政院會議で日、佛大使は左の如く任命された

任駐日大使 許世英

駐佛大使に昇格せしむ 顧維鈞

伊の海軍豫算

前年より三億餘リラ增

【ローマ三日發電通】イタリー政府は千九百三十六、七年度海軍豫算を十六億九百八十九萬一千リラと發表した、前年度より多きこと實に三億五百萬リラで內二億八千萬リラは新規海軍建造計畫のため追加されたものである

汪精衞氏—又も重態

【上海三日發電通至急報】昨秋十一月一日狙擊されて行政院長を辭し以來佛租界の自邸において治療中の汪精衞氏は二日よりインフルエンザに罹り手當中であるが三日夕刻に至り脈搏微弱し重態に陷つた

平塚總務長官

四日退京歸任

【東京四日發】上京中の平塚總務長官は四日午後九時三十分東京發退京、五日正午神戶出帆の大和丸で歸任する豫定である

矢吹次官の視察

日程一部變更

矢吹大藏政務次官の視察日程は九日以後の分につき左の如く變更された

九日前八、四三臺北驛發金瓜石を經て礁溪[illegible]一日前八、〇〇礁溪發タロコ、移民村等を視察花蓮港泊 二十一日前八、〇〇發蘇澳視察、草山貴賓館泊 二十二日前九、〇〇草山發臺北市內視察、後二、〇〇臺北驛發にて[illegible]途に就く

四氏招待の晚餐會

六日總督官邸

[illegible]

[illegible]に於て第三百三十八回通例午餐會を開き出席者三十三名、先づ司會者たる切田[illegible]より新入會員たる督府官房外事課長坂本龍起氏を紹介、一同拍手歡迎の意を表し次で福岡信三郎氏惜別の爲め一同と共に乾杯し兩氏の挨拶あり、終つて幹事の報告に次ぎ左記兩氏の演說の後一旦閉會、更に別室に於て理事會を開き午後二時半散會した

衣裝の起源 花香伯員

ロータリーの倫理學的根據 原口竹次郎

シナチク

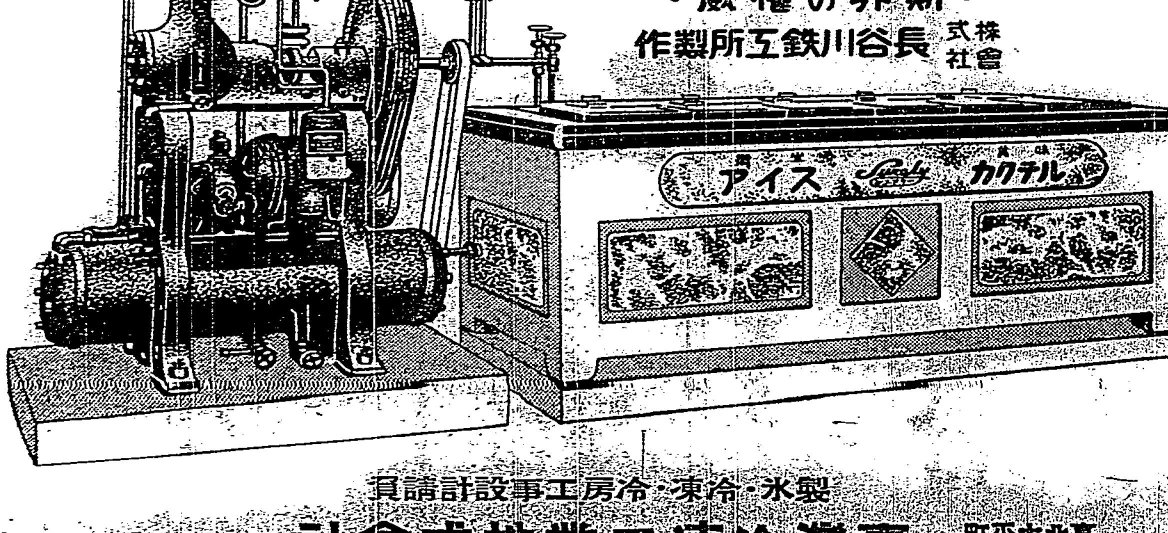
シャムでは目下日本の明治維新に類した革新が行はれてゐるが、それだけ國內事情も動きが大きく色々な弊端や問題もあるらしい、然し是等は維新の爲の動きで心配は要はない▲昨年八月にシャムの內閣が改造され、その後下士官陰謀事件の發覺とか、攝政の御自殺問題などとか、おまけに總理の[illegible]と共に內閣不信任案の提出があつたり、政局は一時不安を傳へられたが、十二月上旬から中旬にかけ無事に憲法發布の記念祭典をも終り目下は穩健になつてゐる、米國や日本を歷訪した內務大臣のプラヤ[illegible]ト君が歸國し、二月から豫算議會が始まると政界方面も相當の活況を呈するだらうといふ盤谷からの消息だ▲滿洲國に次いでの日本との親善國だけに同國の圓滿な進歩發達が何としても望ましい次第。

臺北土產 蜂蜜カーロ ウマクテ滋養ニナル 龜井軒製 臺北驛賣店

金線ミルク "KINSEN" BRAND CONDENSED MILK 三井物產株式會社

專門花柳病科 周磐石 台北市太平町二丁目(大稻埕入口) 電話二五三三

山葉ピアノ 新發賣 平臺 二〇號 正價 金壹千五百圓 堅型 金五百圓以上各種 月賦 金十九圓より 型錄申込次第進呈 山葉ピアノ・オルガン臺灣總販賣店 日本樂器會社 電話四〇六番 石黑樂器店



(アイスキャンデー アイスケーキ アイスカクテル)製造機
◎金儲の親玉◎
・斯界の權威・
株式會社長谷川鐵工所製作
製氷・冷凍・冷房工事設計請負
臺北太平町三丁目 臺灣冷凍工業株式會社 電二六一五番

[illegible]馬力 販賣主任募集(全島市街庄直營賣店勤務希望者至急照會詳細面答) 匡豐富(カタログ進呈)

牧畜臺灣への母胎を目指す 鹿林山草原

改良和牛には百％の好適地

緬羊にも有望

阿里山と新高山との間にある鹿林山の實況を視察した畜務課の高澤技師は同山が放牧場として非常に好適なることを確認しつゝ左の如く語る

鹿林山は標高九千尺位のところで約七百甲歩ばかりの樂園草原地がある、此處は附近蕃人の畜の牧場であつたところで生えてゐる草は約八寸位だから草丈は長い方ではないが、分蘖よく葉も軟かく如何にも榮養分に富んでゐる樣に見える、最近內地では歐洲の九千尺程度の地域に繁茂してゐる各種の牧草を輸入して繁殖を圖つてゐるが、之は臺灣の平地には不適であり、鹿林山には持つて來いの牧草であらう、一方臺灣の平地では餘り成育しない豆科植物のクローバーは阿里山にトン／＼はびこつてゐる關係上鹿林山にも當然繁殖しうる可能性がある、今度の調査では冬期に於ける草生えの狀態を見て來たが、攝氏二度位の溫度で葉先が二分通り枯れてゐる程度に過ぎなかつた、そこで此處の牧草は周年枯死しないといふ確信を得た、つまり此處は夏は涼しく冬は寒からずといふ次第で、內地の樣に冬分のために乾草を貯藏する必要もない、水の狀態はといふに、各所に沼のやうな水溜があるから、適當な場所に橫坑でも掘れば充分に水は得られると思ふ、何れにするも斯くの如き好適な牧場がある以上ここに改良和牛を繁殖して臺灣の平地に神戶牛以上の優良肉を供給し、同時に山地開發調査の結果各地に發見される牧場に對してもここから種畜を配給することが出來るであらう、更に第二次的の計畫としては緬羊の飼育試驗を行ひその成績如何によつては大々的の飼育に乘出すことも考へてゐる、唯心配なのは緬羊は濕氣を嫌ふ家畜なのに此處は少し濕氣が高いことである、併し此處の濕氣は時季がかかる時だけの所で臺灣的な平均した性質のものでないから心配する程のこともないかと考へられる

世界の珊瑚市場 基隆港の面目

ネパールから はるぐ珊瑚の註文

從來の伊太利仲介を排して 嬉しい照會狀……

印度と西藏に挾まれヒマラヤ山中の高山國ネパールから基隆市に向つて珊瑚の註文が舞込んだといふ珍らしいニユース……數日前のこと基隆市の南珊瑚店宛にネパール國首府カトマンヅ市にあるダーマー商會から左の如き趣味の照會狀が到着した

我が社に於ては從來伊太利から珊瑚を買込んでゐるのであるが該品は日本から輸出されたものであり、當方としては之を又買ひしてゐる譯である、ところが偶々ケリーの年鑑を披いてゐるうちに珊瑚の本場たる基隆に南サンゴ店なる取引商あることを發見し、當方は伊太利の仲介を排除して貴方と直接の取引を致したいと決心した、我が地方に向くものは濃い赤色のサンゴであるが、若し貴方に於てサンゴの加工業をも併せ營まれるならば早速見本を送付したい

右の書面を受取つた南珊瑚店では原料も加工品をも取扱つてゐる關係上何れにも應じ得るといふ譯で早速見本を送付されたしとの返電を發し、更に手紙を以つてサンゴに限らず臺灣に產する如何なる物資に就ても希望とあれば詳しく調査して申送るべきことを通知した、とにかく基隆のサンゴは外國向としては神戶を經て伊太利に仕向けるのが主であり、その他の地方とは殆と取引をしてゐない關係上本件に關しては多大の興味がかけられてゐる

支那の爲替統制 早くも崩潰

政府筋銀行の步調亂れて 實施僅か二ケ月で此始末

【上海四日發聯合】南京政府の爲替統制は實施以來二月にして今日遂に崩潰した、即ち今朝の米英クロス爭議を入れ統制標準の對米三十弗は三十弗四分の一と遂に三十弗を突破し各銀行の一齊賣りの外政府筋銀行さへも米弗資金を滂資金に乘替へて統制破壞に拍車をかけてゐる、同午前の大引は三十弗十六分の三と更に昂騰した

珍らしい現象

弗の軟化で 金が逆流……

歐洲からの逃避資金が 再び故國さして逃出し

【ニユーヨーク三日發本社特電】三日の弗爲替は急激なる軟化を示した、英レートは一磅に付[illegible]分の一を上げて五弗二仙半となり、翌日レートもこれに伴つて十二仙方急騰し二十九弗二十六となり、而してこの急騰と同時に久振りに珍しくも巨額の對歐現送が開始され、歐洲からの逃避資金と思はるゝものは主にフランス及びオランダからのそれが續々歐洲へ歸還を開始した

正貨流出に 米國は平氣

ドンドン現送を許可

【ワシントン三日發本社特電】アメリカ財務省は三日弗安が顯著となり對歐正貨現送の要求が現はれて來つたのに對し、唯々諾々として金の輸出を方々から許し、三日だけで五百六十萬五千弗の對英佛及び對蘭現送を許可した、而して財務當局は若し需要あれば金輸出許可を[illegible]りとも現送許可を與へる[illegible]りと言明した

金の逆流へ 有利に解釋

【ワシントン三日發本社特電】アメリカから金の對歐現送が始まつたので財務省がこれを阻止する[illegible]財界有力者は[illegible]この現象たるや第一に歐洲金本位國の金準備を增大せしめて金本位に對する不安を除き、第二にアメリカ自身のクレヂツト・インフレーシヨンの傾向を減退せしめて結局通貨の健全化を促進する作用を來すだらうと云ふ有利な解釋を下してゐる

汚れと破れが早い 臺銀の新一圓券

僞造、變造は見事封じたが サテこの惱み……

臺銀がさきに、意匠に於て型に於て、紙質に於てこれこそ理想の紙幣也と非常な自信の下に出した現在の一圓新券が、意外にも汚損率が舊券より高いといふことを發見し、當局ではその原因調査に掛つてゐる、過般印刷局業務課長山上識一氏の來臺もその調査依賴を受けてのものであるが、新券の損傷が何故多いかといふ點につき次の如き原因が考へられてゐる即ち

一、新券は從來の紙幣が僞造、變造され易かつたに鑑みその防止に主力をおき紙質も手すきでなくてプレツスが強いので、僞造變造防止の目的は當つたやうだが、其他の點でやや弱點を出した形である

一、尤も紙質も日銀券に近いもので特に吟味されたものだが、一圓券の如きは型が小さいので使用者が橫タタミにする癖多く、之が纖維配列の弱點を喰込む結果總じて橫破れが多い

一、落色の系統が總體に淡褐色を用ゐたので磨擦のため落色の度が目立つ

一、然し以上の技術的缺陷よりは臺灣の土地柄による氣候風土と使用者の習性に歸因するものが多い、その證據には同じ用紙が內地では損傷少なく臺灣で多いのである

發行當局ではこの點次の如く述べてゐる

（1）地理的に臺灣北部では一般に濕氣が多いところへ持つて來て本島人が好んで食物に脂と鹽を用ゐるのでそれが浸透し脆弱にする

（2）南部地方では反對に乾燥が過ぎ、この方は却つて摩擦で纖維が毛立ち之に手垢が附著し色彩意匠を不鮮明にする

一、尙ほ全體的に本島人の一般家屋は天井板、床板がなく、取扱ひも亂暴で食物に浸透性の強い油脂と鹽を多く使ふので汚れが早い、又比較的蝦口、札入れの類を持つ者少ないのも一つの原因であらうと

何れ臺銀の語る所によると、右の調査は一圓券を更に改造するためのものでなく、一圓券は今後改造にならぬ程度で手加減することに止め目下計畫中の百圓券[illegible]明すると[illegible]

肥料	六三、二一七	一四、七三九
木材	二四、四〇五	五、九五三
糖蜜	八、三三九	一、六六八
石油類	四、五一八	△一六九
西藥貨	三、三三三	△二六七
煉瓦	八、九七〇	△一、四〇一
洋灰	二、五五六	六、三九七
其他	一三三、三三九	一五、一〇一
合計	三六六、四四三	八、八〇三

城南信用組合の新募集

臺北市城南信用組合では本年も新組合員を募集することになり、過日來組合員の募集に著手し本月末を以て締切る豫定であるが、同組合は業績も特に良好で七分配當をなして居り將來資金運用のためにも又低金利の折柄投資としても極めて有利であらう、額面は一口に付金十圓で加入金は四圓七十錢、詰り一口十四圓七十錢となる譯で組合では三口以上を加入せしむるやう取計つてゐる、拂込方法は九ケ月間に亙り拂込みを完了せしむるもので第一回一口に付三圓、次回も三圓、第三回二圓七十錢、第四回より九回まで一圓宛拂込めばよいことにし新規加入者の便宜を圖つてゐる

黑字並びで 局鐵はホクく

十ケ月間で千九百萬圓を突破 年度末に新記錄は決定的

昭和十年度始めより一月まで十ケ月間の累計に於ける局鐵收入客貨合計は千九百十三萬八千圓で昨年同期間に比較すると二百四十一萬五千圓の著增を示してゐる、これは島內產業の膨脹と博覽會及び一般景氣に依る貨客雙方の事業增進に原因するもので

客車 は七百六十九萬七千圓で百六十九萬二千圓の激增、貨車は千百四十四萬六千圓で九十二萬五千圓の之も激增である、乘車人員は各等合計で千六百十二萬三千人で昨年よりも百八十三萬八千人を增加してゐる貨物輸送量は合計四百七十二萬噸で四十二萬八千噸の增加で

砂糖 石炭が增加の筆頭、米は一期米二期米とも移出不活潑で十五萬四千二百六十二噸を減少してゐるが其他貨物はすべて黑字を以て羅列されてゐる、ここも局鐵は相變らぬ物凄い御家繁昌で年度末に於ては昨年作つた記錄を悠々突破して驚異的レコードを樹立することが最早明かなることとなつた

一月中は 貨客共增收

肥料の激增目立つ

一月中に於ける局鐵業績を見るに、貨物では、移出米の減少と、島正月で人夫が休んだため石炭及び米の搬出しが少なかつたため、概觀して鐵道に悲鳴を上げしめる程の繁忙さはなかつたが肥料入津の激增と、一般景氣にあふられた雜貨の動き旺盛なりしため、昨年同月に比して八千八百二噸の增加、依然好調を示してゐる、客車は、之も農村の懷具合のよさか舊正末年始に農民の出足をそそり各等を通じて總黑字の好況である、一月中に於ける局線收入は

合計 二、一〇〇、[illegible]圓
客車 七二一、九五七圓
貨車 一、三七八、二七九圓

で之を昨年同期に比較すると

合計 一四一、九九[illegible]圓
客車 一一[illegible]圓
貨車 [illegible]四圓

乘車人員 [illegible]

合計 [illegible]
一等 [illegible]
二等 [illegible]
三等 [illegible]

臺北市債

百萬圓の[illegible]

四分六厘で[illegible]

[illegible]

北海道の開發は 企業移民のおかげ

植民政策に就ての私見

鹽糖社長 槇哲氏談

[illegible]

企業 移民の資金に[illegible]

企業移民のお蔭で發展した[illegible]、鮭、鱒の如き餘りに遲延したので北海道の近海にはなく露領沿海に進出してゐるが、遠き將來への注意を缺いだことは遺憾であるとしても先づ北海道の開發[illegible]北米と南米の例を引いてみるならばアングロサクソン人種が北米へ移民してから彼是四百五十年位になるが、これは立派に成功してゐる、何故といふにその多くが中產階級で、知識もあれば資本も持つてゐた、移住後早速病院も建て大學校も建て施設宜しきを得て此の如く開發に當つたものであるところが南米の方は北米とは比較にならぬほど遲れてゐる、これはラテン民族が移住した[illegible]

昨年の本島炭消費

前年より九萬三千噸を增

年末貯炭十二萬一千噸

昨年中の本島出炭と需要の內譯及年末貯炭につき三井物產臺北支店石炭部の調査によると出炭高は百五十四萬一千噸で一昨年に比し十四萬四千噸を增加し昨年末の貯炭は礦所、港頭を合せて十二萬一千噸に上り、需要は百四十七萬五千噸で一昨年に比し九萬三千噸の增加を示してゐる、需要の內譯を一昨年と比較すれば（△印減）

	十年中 噸	前年に比し增減 噸
島內消費	六三三、〇〇〇	五三、〇〇〇
內國船焚料	[illegible]	七六、〇〇〇
外國船焚料	一二八、〇〇〇	四、〇〇〇
內地移出	八〇、〇〇〇	△二八、〇〇〇
外國輸出	一四一、〇〇〇	△四、〇〇〇
需要合計	一、四七五、〇〇〇	九三、〇〇〇
出炭高	一、五四一、〇〇〇	一四四、〇〇〇
年末貯炭	一二一、〇〇〇	四六、〇〇〇

即ち島內消費と內外船焚料は增加し移輸出は減じてゐる

臺北州地主懇談會

臺北州主催の第四回地主懇談會は四五兩日に亙つて行はれ四日は一同海山郡板橋街の林家庭園にて晝食をなした後、午後一時から開催された、地主連は當郡六十名位の出席豫定であつたが總督府からも殖產局長代理が出席するといふので俄かに出席者增加し九十名、其の他業佃關係者の出席七十名、總督府から一番ケ瀨農務課長、茂野部長、犬飼技師等出席、先づ一時から二時半まで臺北州の犬飼技師が內地の小作爭議に關して各種の實例をあげて特別講演をなし二時四十分から愈々懇談會に移り州當局から周知事項として臺北州の農業施設概況、最近の小作事情の業務に就て說明をなし、次で協議事項に移り

一、小作料の決定に關する方法如何

二、近時土地の賣買頻繁に鑑み小作更改期たる仲秋以後に於て土地所有權を取得したる場合小作を如何にすべきや

三、小作契約不履行の豫告に關する方法如何

五、農村の振興を圖るため農業經營の改善農事上地主の施設として最效果ある事業如何

に就いて議事を進め腹藏なき意見の交換を遂げ五時過ぎ閉會し出席者一同は午後六時板橋驛發列車で歸北、臺北に一泊の上五日は午前八時から中研農業部、臺北州蔬菜試驗場を見ひく／に觀察する、此地主懇談會に依り地主連の業佃施設は益々盛んとなり農產物の增產に一層の拍車をかくることとなつた

和蘭中央銀行公定 割引率引下

【アムステルダム三日發本社特電】オランダ中央銀行は三日公定割引率を三步より二步半に引下げる旨發表した

移民事業に關す 歸屬決定の打合

四日督府に開かる

殖產局では四日午前十時から臺中、臺南（井口氏代理として出席）高雄の三州內務部長及び勸業課長を招き局長室にて一番ケ瀨局長代理山田技師ら出席の下に移民事業についての打合會を開催した、從來移民事務については殖產局、內務局、專賣局、各州など區々に涉つて行はれ歸屬が明かでないのでこの際其の歸屬を明かにしようといふのが會議開催の目的であつたが結局殖產局農務課が主務官廳となり統制ある移民事業を遂行することに決定し正午散會した、尙本年度移民事業等についても打合せを行つた

花蓮港の農產品評會

今秋開催

【花蓮港通信】花蓮港廳下の各種農產品は年々生產高の增加と品質の向上と相俟つて劃期的な進步を來し西南部地方のそれに比し遜色なきもの多くあるが尙改善刷新を要すべきもの尠くないので、之が實現を期すると共に廳下の物產を廣く紹介する意味に於て藤村廳長は廳農會の事業として今秋十一月頃を期し農產品大品評會を開催する事に方針を決定之が經費五千圓を計上、本月中旬開催の通常總會に附議してその承認を得た上其細案を作製する事になつてゐるが品評會に出品すべき品種は廳下に生產する一切の農產品でその出品點數は多數に上る見込みである

馬產地の視察に

宮崎縣から來臺

宮崎縣の野邊畜產聯合會長、兒玉農林省馬政委員 中松農林省種畜場長の三氏は相携へて八日基隆入港の便船で來臺し、臺灣に於ける馬產狀況を視察するが將來臺灣と宮崎縣との馬の取引關係を結びたい意向の由である

商況（四日）

臺中米價（四日）

蓬萊米一〇圓五五錢、丸糯一二圓七〇錢、出來高蓬萊米三、二四七袋、丸糯三、〇四三袋（臺中電話）

島內米肥

臺米現物相場

	基隆高雄貨車乘渡百斤	前日對比
南部二期在來米	九、五八	三高
北部二期蓬萊米	一〇、五一	二高
中部二期蓬萊米	一〇、五五	五高
南部二期蓬萊米	一〇、三〇	五高
北部二期丸糯米	一二、七三	七高
中部二期丸糯丸	一二、七五	九高
南部二期丸糯米	一二、三八	五高
南部二期長糯米	一一、五〇	同寄

基隆在庫米

	四日朝現在
二期蓬萊米	四一、七二二
一、二期蓬萊白米	一六、〇六一
二期丸糯米	七七、七四六
二期丸糯白米	五〇七
二期在來白米	三七
合計	一三六、〇七三
到着米	[illegible]（三五五叺）

高雄在庫米

四日朝現在

[illegible]

島內肥料相場

現物基隆倉渡

大豆油糟	二圓〇一錢
獨安	一三圓九〇錢
內地硫安	
過燐酸 七貫五入一五％	一三圓五〇錢
同（七貫五入一九％）	一圓一八錢
硫酸加里四八％	一四圓二〇錢

正米市況後場

二期蓬萊米 六七、七二一袋
二期丸糯米 四、八五九
二期在來米 五、六四五

▲二期蓬萊米 當限 中限 一〇、六一 先限 一〇、七〇
▲二期丸糯米 [illegible]

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三一〇七	三一二五	三一四五
二	三一〇七	三一二〇	三一四二
三	三一〇六	三一一一	三一四〇
四	三一〇六	三一一三	三一四三
五	三一〇七	三一一八	三一四四
六	三一〇八	三一一七	三一四二

東京期米後場

	當	中	先
寄	三一一一	三一一五	三一五一
引	三一一一	三一一七	三一五〇
高	三一一二	三一一五	三一五一
安	三一一一	三一一七	三一四六

神戶期米後場

	當	中	先
寄	三〇〇九	三〇二一	三〇三一
引	三〇〇六	三〇二一	三〇三一
高	三〇九	三〇二一	三〇三一
安	三〇六	三〇二〇	三〇二九

堂島兩建控除殘合

當限 八二、六〇〇石 賣方 小河以下一〇店 買方 豬元以下一七店
中限 一五四、二〇〇石 賣方 廣部以下一二店 買方 豬元以下一七店
先限 二六二、二〇〇石 賣方 上柵以下一三店 買方 水野以下一三店

堂島米況前場

【大阪四日發】無材料に氣迷を深くし潮政、地場等買に先は三十一圓三十五錢と手堅く寄り買物漸にその外三十九錢から四十錢と乘せ四十二錢と伸び四十錢と一息し東京高に四十六錢と進め戻り待買に四十三錢と緩み四十四錢と引けた

堂島米況後場

【大阪四日發】前場堅調の氣先を受け後場は海堀の優勢買に先は三十一圓四十五錢と一丁高に寄付いたが買物細りその外四十二錢と呆け四十錢丁度と緩めたが地場買に四十四錢を跳ね四十二錢と止めた

堂島雜觀

【大阪四日發】因果玉の整理も期近の玉關係悲觀人氣も漸く緩和し出直り步調に轉じた相場は各地の堅調を見て買人氣一段と昂まり穩健な足取を見せたが雙方共積極的に動く程の材料もないので人氣の割に今一つ活氣乏しく要するに玉關係よりする浮動を繰返すに止まり人氣は漸次買氣擡頭の振合戻りは他商品の鈍調に買人氣も強い樣でまだこの邊保場と見られてゐる

青物 魚類 卸相場

四日（臺北市中央卸市場）

▲蔬菜（地物） 最高 最低

[illegible]

▲商況 引續きの降雨も稍々回復し島內物、地物の各種果菜共に入荷增加したる爲め一般に人氣振はず下押相場であつた、殊に屏東產の豌豆、丸茄子は品質劣等の爲め著しき安價を示した

▲果物（島內） [illegible]

▲魚類（淡水） 魚名 最高 最低

生タヒ 二八·〇〇 一七·〇〇

▲鹹物 [illegible]

▲商況 入荷地方物、箱物共に少量主として生エビ類は相當の値を示せり[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大株雜觀

[illegible]

東京株況前場

【東京四日發】內外情勢に對する見透難で新東初め主力株は猶低迷商狀を脫せず僅かに臨株に對する物色買が旺盛で外部高等好感され引締り調子を見せ長期は紡績株では鐘紡三十錢安新東は七十錢方引弛み[illegible]

短期、雜株の好調に新東は保合となつて百六十一圓七十錢と十錢安に寄付き一圓八十錢を高値に小甘く大引は一圓丁度の安値に打止め[illegible]東電は六十二圓丁度と新高値を付けた

東京株況後場

【東京四日發】短期新東の軟化と鐘紡其の他の商品界不振に人氣を害し[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

大連特產前場況

【大連四日發本社特電】新規材料なく各品とも[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

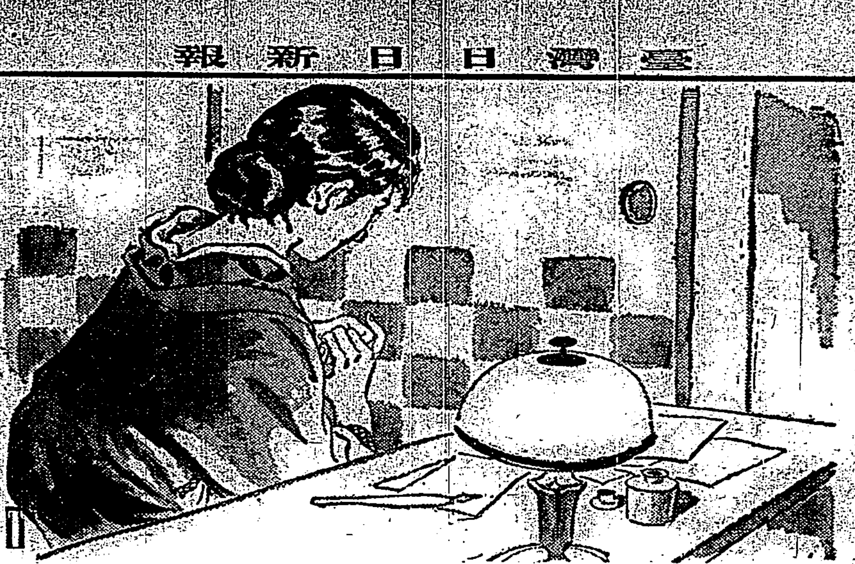
大阪精糖

[illegible]

街に散る花

（49）

竹田敏彦作
寺本忠雄畫



いばらの道（一）

冬の夜は、氷のやうに冷たく更けてゐた。

世間はもう、とくに寝しづまつて、寒さの中に沈默してゐる。たゞ時々、木枯しが、この寒夜をわかもの際に、附近の木立を騒がせては、うそさむい音をつたへるばかりだ。

時計はもう二時をうつた。

だが、美登里は、一枚三十錢の安飜譯に、今夜も寝ずの筆を執つてゐるのだ。鉛筆の手は眞赤に凍えて、ともすれば指先の自由さへ利かなくなる。小さな火鉢の火は、冷え上ぞる夜半の寒氣に對して、線香ほどの暖さへもなかつた。

手を擦つたり、指先に呼吸をかけたり、いろ〳〵苦心して、やつと宵から六枚目の原稿に、二時間近くかかつてゐるのだ。

「美登里……」

突然、襖越しに誠吉の聲がした。

「あら、お眼ざめですの？」

美登里は、鉛筆の手を止めて、襖の方を顧みながら、

「あの、お苦しいのぢやなくて？」

「いや、ちよつと眼が醒めただけだが、今幾時だ」

「二時半頃ですわ」

「もう寝たら何うだ……無理をして身體をこわすといけないぜ」

誠吉は、心から氣遣しげに云つた。

「ええ、これ一枚書いたら、休ませていただきますわ」

誠吉は暫らく口を噤んだが、

「濟まないね、こんな身體になつて、お前に苦勞をばかりさせて……」

誠吉の聲は、悲しみに濕つてゐた。

「あら、またそんなこと仰言つて……妾これくらゐのこと苦勞とも何とも思ひませんわ。そんな御心配をなさらないで、ゆつくり御養生なさるといいわ」

美登里は、優しく慰めるやうに言つた。あの火事の夜、誠吉は焼け落ちる瓦に腰をうつてから、もう一年以上、肋膜を病んで寝たきりだつた。家は焼ける、家財は失ふ、その上、肝腎な主人に寝込まれた、美登里の一家は、取付く島もなかつた。僅かばかり殘つた貯金と、それに家の火災保險金が三千圓ばかり入つたのを資金にして、今の千駄ケ谷の借家に越したが、何時癒るとも知れない誠吉を當に、多勢の家族が、安閑と居喰を續ける譯には行かなかつた。

勿論、勝氣な美登里だから、直ぐにも何か職業について、一家の生計を助けることは知つてゐたが、以前から誠吉は一種の嫉妬で、美登里を職業に出すことを、何よりも嫌つてゐた。これまでの美登里なら、此際そんな默約はしなかつたが、あの晩、婚姻の中ま獣はぬ良人の愛情に目醒めてから、彼女の心持もすつかり變つてゐた。

（なるだけ傍を離れずにゐてあげやう）

ざう考へて、多少の不利を覺悟で、家庭でできる内職を捜し、看病と、家事の暇々に、安飜譯の原稿を書いてゐるのだ。

「風邪をひかないやうにしろよ」

「ええ大丈夫ですわ……それよりあなた、湯たんぽまだ暖かうございます？」

「ああ　ぽか〳〵してゐるよ……」

誠吉の聲は泣いてゐるやうだつた。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の體操、ラヂオ[illegible]今日のお天氣のお知らせ…[illegible]觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・三〇】婦人の時間（大阪）[illegible]紙の書き方（第七講）[illegible]良女子高等[illegible]

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北）靜修女學校教職ひで子　△貝柱と椎茸の清汁△里芋のころ煮莢いんげん

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）△職業紹介事項（各局）△午後のプログラム發表（各局）

【一一・五五】臺灣正米市場と肉豚取引相場（臺北）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報－臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）△ギター八重奏…小倉俊編曲　一、ヴオルガの舟唄（小倉俊編曲）二、黒い瞳（小倉俊編曲）△マンドリン合奏　一、船頭可愛や（古關裕而作曲）二、晴天を行く（江口夜詩作曲）三、谷間の灯ともし頃（高久肇編曲）タンゴ・マンドリン・オーケストラ　四、キャラバン（オルマン作曲）五、アメリカ民謠集（高久肇編曲）リーガル・マンドリン・オーケストラ　六、小さい喫茶店（レイモンド作曲）明大マンドリンオーケストラ

夜間の部

【一・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（京城）お話「朝鮮童話と虎」近藤時司

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】語學講座（臺北）英語の物語（第十三講）上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

【六・〇〇】子供の時間（臺南）ハーモニカ…新營青年團ハーモニカバンド　一、合唱　行進曲「高等學校生徒」（スーザ作曲）二、合唱　行進曲「アメリカン・プレイブリー」バラード作曲　三、獨奏　宵待草（佐藤秀郎編曲）（獨奏　劉[illegible]）四、同　お江戸子守唄　佐藤秀郎編曲　五、合奏　圓舞曲「波を越えて」（ローザス作曲）六、同　組曲「田舎のスケッチ」の中「農民の行進」（眞野孝光作曲）七、同　行進曲「雄々しき鼓笛隊」（ピータース作曲）

【六・三〇】講演（臺北）象徴の國立公園…林學博士田村剛

【七・〇〇】レヴュー（大阪）ミュージック・アルバム（白井鐵造作、川崎一郎　河政雄作曲）寶塚少女歌劇花組生徒、寶塚少女歌劇音樂專科生徒、寶塚オーケストラ、指揮－川崎一郎、演出－白井鐵造

【七・四〇】小唄（東京）新曲「子の晝外四ッ」唄－堀小奈和、三味線－堀小奈美、替手－堀小奈洲

【七・五五】浪花節（東京）連夜三題の内第一夜　慶安太平記　吉田の焼討ち…木村重勝

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】連續講談（臺北）伊藤博文公と伊東巳代治伯　二－邑井操

【八・五〇】管絃樂（臺北）臺北交響樂團、指揮－伊藤武夫　一、戲曲「ロザムンデ」の爲めの音樂作品二六（シューベルト作曲）二、スラヴ行進曲作品三十一（チャイコフスキー作曲）

◦文藝◦

飜譯と著作權

……私の關係した場合……

（一）

中村星湖

華族會館で、モオリス・デコブラ氏の講演のあつた晩（昭和十年一月十三日）偶然にも私は正宗白鳥氏の隣に腰かける事となつたその時はまだ講演もはじまらず、聽衆は待遠しさうにそこらをきよろ〳〵眺めてゐるのもあり、知り合ひを見付けて起つて行つて何か話しをするのもあつた、そのよほどざわついてゐるなかで、私はふと思ひ出した事があつたので、正宗氏に言つた

「××新聞に出てゐるN君の『デコブラに與ふ』といふのをお讀みでしたか？僕は初めの一回を讀まなかつたが、昨日と今日の分だけでは、ちと變な言ひぐさだと思ふですが……」「ああ」と正宗氏は答へた、「つまりN君がデコブラの物を飜譯して出したのでないのに、誰かがそのやうな事をデコブラに告げた爲めに、デコブラから『此奴、無斷でひとの物を飜譯してけしからん』と思はれたらしいといふのだ、その弁解として書いたのだらうが、あれは全く變だよ、N君はデコブラが來ると直ぐから附き歩いて、ずゐぶん仲よくしてゐたらしいから、中途でさういふ誤解をあへ手に持たれたのなら、直接に弁解したかよからうのに、新聞で仰々しく書き立てるなんて……」

その事は[illegible]これは今、帝國ホテルに泊[illegible]か、二三日前にそのホテルの玄關で、Kに紹介されたデコブラ[illegible]で、Kに[illegible]Kの[illegible]握手を[illegible]「お手一つ[illegible]」[illegible]

[illegible]じてゐないからだつたらう（逸つた國語しか話せない人々の逐語ほどてれ臭くて味のないものはないことは、私もしば〳〵經驗して知つてゐる、N君が、直接にデコブラの誤解を釋明しようとせず、ひどく憤慨した調子で、犬の遠吠えのやうな文章を新聞に掲げたのも、（N君はフランス文を讀みこなすことは相當出來るらしいが、フランス語を話すことは自由でないらしい）すべてこの言葉の不自由から來てゐるのだつたらう

×

間もなく、日佛會館フランス學長のジュリオ・モランディエール氏のユーモラスな紹介のあとで、ちよつと白毛のまじつた黒い頭髪の、艶つぽい笑みを持た顏色の、フランス人といふよりはむしろスペイン人かイタリー人のやうな愛嬌な印象を與へるデコブラ氏が、「國際小說」と題する講演を、卓子に向つて腰掛けたまま、原稿を見ながらやり始めた

久しく、フランス人の流暢なフランス語を聞かなかつた私は、デコブラ氏の發音を追ひかけてその意味を摑むのに骨が折れた

「國際小說」といふ大がかりな表題だが「小說家のからくり」といふくだけた傍註のあるデコブラ氏の講演、かなり人を喰つた諧謔まじりの、すべてが逆說かと思はれるやうなその話が一時間ばかりで濟むと、私たちは、解つた者も解らぬ者も一樣の拍手を以て講演者に感謝の意を表して、やがて聽衆席から廊下に出た

「われ〳〵はデコブラと言つてゐるが、ドゥコブラが本當か知ら？紹介者のモランディエールさんはたしかドゥコブラと發音してゐましたね？」と私が言ふと、「ああ……」と正宗氏は曖昧な返事をした、フランス語はまるで解らないのだけれど、會場の華族會館に附いて來た妻は、あとで「言葉を一通は見て置きたいと言つて私の解らないつて厭なものですねえ、皆さんは時々笑つたりするのに、私はさつぱり解らないものだから淋しい、變な氣持でしたよ」と正直な告白をした

多少はフランス語に馴染んでゐた筈の私ですら、あちらから歸つて四、五年も經つた今では講演者の言葉に殆ど追ひ付けなくてもどかしい思ひをする場合が多かつたのだから妻がさういふのに無理もなかつた、梯子段の降り口へ向つた時「お茶を下さるつてますが、戴きますか？」と妻が背後から言つた、正宗氏に相談すると、飲んで行つてもい[illegible]引返して茶[illegible]

青龍刀

▲自稱文壇檢非違使の武野藤介氏がワイセツな口髭を立てはじめた

▲一日、砧村に加藤氏を訪ねると お茶をいれて來た夫人に加藤氏、至極眞面目な顏つきで

「一寸雜巾を持つて來てくれないか」

▲「お茶でもおこぼしになつて？」夫人が訊ね返すと、加藤氏、藤介氏の鼻の下を指しながら

▲「武野君の口の傍にホコリがついてゐるから拭いてやつてくれ」は、あの謹嚴な加藤氏にもなかなか洒落氣がある

毒鼓

△文學界の二月號に出てゐる[illegible]北條民雄の「いのちの初夜」は、川端康成氏の推薦になるものだが、[illegible]癩病院の[illegible]を描き出してゐるのだ。▽レアリズム文學として十二分に評價されてよからう。その迫眞力は相當なもので、肉體が滅び、いのちのみ[illegible]生き[illegible]

新の氣に滿ちた「文學界」が率先これに頁を割いてゐるのは繰返すやうだが嬉しいことだ。▽林房雄氏の[illegible]

[illegible]

父を偲ぶ

良寛の忍苦

津田青楓

愚庵は十五歳のとき奥羽戰爭に召し出され銃火の巷を彷徨してゐるうちに、六十五歳になる父と、四十七歳の母と、十一歳の妹が戰爭のどさくさに村を立ちのいたまま行方不明になつてしまつた

愚庵はそれ以來、此二人の肉親を捜しもとめて田舎廻りの寫眞師や新聞記者や俠客やと樣々に職を變へ、晩年京都に落ちついて落髪して父母の映像を心の中に描き逐にあこがれ乍ら父母にも妹にも逢ひ得ず、歌俳諧にのがれて悲しき生涯を終へた

良寛は愚庵にもまして悲痛な父の映像を心の奥にぢつと抱きしめて物淋しい山かげの庵に朽ちはてた

[illegible]

せなさである

◇

良寛の父は良寛の三十五歳の時家出、一つには彼自身勤王の志厚く、天眞爛なる勤王論の著述をものせしことより幕吏の追ふところとなりて京都に出奔したり、この頃良寛は備中の玉島圓通寺の國仙和尚のもとにありし時にて、風のたよりに父の不運を知り、一應親しく父に面談して、家庭の事情や父の身邊のことや、自分自身の修業の事をもきかせなにくれとなく久々になつかしき父に逢ふことをたのしみ、師に請うて長崎雲水の旅に出てその歸るさ京都に來てみれば父は既に幕吏の追及はげしく桂川に入水自盡せりとの事に一應は失望落膽せしも、惑て又父の自盡は幕吏追及を韜晦する手段にしてひそかに高野山の奥深く隱棲せりと云ふことを知り良寛は人目を忍んで高野山に登りそこで親しく、しかも人目をさけて父に逢つた

高野のみ寺にやどりて
きのくにのたかぬのおくの古寺に
杉のしづくをききあかしつつ

良寛は、人知れず父に逢つたよろこびを心のそこに秘めて郷里に歸り、しかも家には近よらず、出雲崎に近い郷本の海岸に毀れた納屋に庵を結んで暮したり、或はその邊の寺に泊つたりあちらこちらと生家を去ること一二里のところにのみ彷徨して後、遂に國上山の五合庵に落ちついた、そこには四十八歳より六十歳まで住んでゐた

この秋は歸り來なむと、朝鳥のおとづれぬれば、さ男鹿の朝ふす小野の、秋萩の初花、さきしより今かいまかと、たちまてば雲居にみゆる、かりがねもいやとほざかり行くなべに山のもみぢは、ちりすぎぬ、いまさらに君かへらめや、ふるさとのあれたるやどに、ひとりわがありがてぬれば玉だすきかけてしぬびて、夕づつのかゆきかくゆき、さす竹の君もや逢ふと、わけゆきてかへりみすれば五百重山千重に霧ふり、たなくもり袖さへひちて、なぐさむる、心はなしに、[illegible]たちかへりきて、草のいほにわびつつぞゐる、逢ふよしをなみ

秋山のもみぢはすぎぬ今よりは、何によそへてきみをしぬばむ

この歌のかげに秘めてもきめても良寛の心は高野山の奥で、杉のしづくをききあかしつつ一夜語りつづけた父の姿を思ひ浮かべつつ、待ちあこがれた

◇

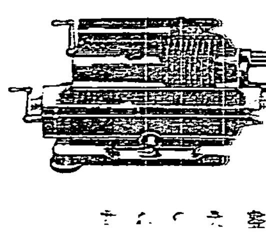
[illegible]

肺炎に 流感に
アンチルンゲン
一服で奏效する世界的靈藥
大人金五圓　小人金三圓
[illegible]

殘本處分大投賣斷行
◇辭典拾冊合本タベの一圓◇
分冊各は五十錢
法律百科大辭典
常用漢和大辭典
いろは引大辭典
現代新語大辭典
手紙百科大辭典
字くづし大辭典
英語獨習大辭典
文章百科大辭典
五分間演說辭典
社交常識辭典
[illegible]
特別景品無代進呈
實用模範日記
發賣元　大阪市東淀川局前大通　振替大阪三八五七四番
國民書院投賣部

金銀
吉武金銀店
[illegible]
朝鮮釜山府幸町二丁目
時下相場表申越次第急送
[illegible]

急告
目下東京、大阪において嵐の如き絶讃を浴び白熱的大流行を極めつつあるモダン野球遊戲ノンキーベースボール[illegible]
ノンキー發賣元
青紅社
大阪市西區京村堀通一ノ四五
土佐堀電話三三一六六番



國產
タイガー計算器
[illegible]

初春匂ふ
梅もほころぶ
ウテナ化粧の
その艶やかさ
新鮮な魅力を生む
――八つの色味。
氣品をそへる
――シークな匂ひ。
ツキのよさ――
化粧保ちのそのよさ。
ウテナの誇る
特長です
ウテナ粉白粉
東京・本郷・久保政吉商店

基隆

△基隆紹介協會では來る九日午後一時より高砂樓に於て第三回定時總會を開催し終つて同六時からは懇親會を催すと

△基隆庄役場では來る十日午前九時から三惡輔内で定例總會を開き終れば懇親宴會を催して芝居の餘興其他に歡をつくすと

中壢

△送迎會　三月附で上山中壢郡庶務課長は桃園郡庶務課へ榮轉其後は新竹州より林濟治氏が後任として發令されたので郡下街庄長發起の下に來る六日正午中壢公會堂に於て歡送迎會を開催すると

△記事訂正　二日朝刊報道の中壢街助役黄阿何氏の令嬢金英女史と法院出張所書記張森增氏の令息新金君との結婚式とあるは婚約式の誤で結婚式は來春に行ふ由

△郵便物便利　中壢街に於ける南部の郵便物は從來市街地は同日の夕刻他は翌朝でなければ見られないものが此度河合局長の盡力の結果五日より市內外何れも當日見られることになつたので街民一同は喜んでゐる

桃園

△定期巡閲　桃園郡警察課の定期巡閲は六、七、八の三日間に亘り高原警務部長及其他一行が行ふことになつてゐる

△美擧　桃園街水汴頭第二保甲役員貴行小組合員二十一名は隣り部落の全然關係のない川に他人の便利を計る爲百餘圓を醵出し且つ勞力を費して橋架設中の所此度竣功したので附近の者は其の厚志を賞讃してゐると

△課長榮轉　德永庶務課長は此度新竹郡庶務課長へ榮轉氏の郡に於て殘された功績は不尠地方民は惜んでゐる

△課長の送別會　新竹郡庶務課長に榮轉した德永吉郎氏の爲に有志の發起で來る六日午後五時桃園公會堂に於て盛大に開催されると

年々增加して行く智能的の犯罪數

橫領の如きは前年に比し倍加

臺北州下の統計成る

臺北州下に於ける昭和十年度の犯罪統計が完成した

	受理	檢擧
竊盜	一一、〇〇七	八、五九七
殺人	一七	一六
強盜	三	一九
詐欺	七九	五、三九六
恐喝	四一七	四一
橫領	五、四八八	五、一九九
僞造	一、六九八	一、六五三
賭博	三、一〇八	三、一〇八
放火	四	四
其他	二、八七三	二、六七三
合計	二八、六六二	一四、九六六

右に付き山下刑事課長は次の如く語つた

昭和九年度に於て臺北州は犯罪總數で全國府縣別第十六位を占め

人口の 稀薄な割に自慢にもならぬ成績を擧げて居るが十年度は九年度より總數に於て四千三百八を增して居り順位も少し上つて居る事であらう、然し犯罪の數は年々增加する傾向にあるのだから果して如何か分らぬが、昨年度に於て最も注目す可き顯著なる特徴は詐欺橫領等の智能犯の增加である、即ち詐欺は九年に比し五百九十七の增加金額に於て十四萬數千圓の增加、橫領は二千七百二十八圓ち倍以上の增加で

金額は 九年度の三十一萬三千六百十六圓六十六錢に比し八十七萬七千六百四圓六十八錢、即ち約三倍に增加して居る其の原因としては幾多の原因が擧げられ得よう、手口としては拐帶犯の增加した事は驚く可き事で、之は全國的の傾向らしいが、其の原因は犯人の心理として犯罪が發覺しても補塡が利く事と夫に對する刑罰が割合に輕い事が擧げ得られるが、又主家と雇人との間の親和的關係が昔に比べて輕くなつて居る事も一つの原因と見られよう、恐喝が九年度より約倍に增加して居る事は昨年九月の街の紳士檢擧の現れである

竊盜も 著しく增加して居るのは昨年度は博覽會があつた事、それに伴つて人心がちくわんした爲であらう、賭博の增加も本島人に射幸的本能の失せない限り數を減じる時はあるまい、之を要するに年々增加する犯罪、殊に智能的犯罪の增加は取締へ當局の猶一層の戒心が必要であり、且つ一般に防犯思想が徹底される事が緊要である

癩の絶滅計畫を五ケ年に短縮か

吉野丸遲れて入港　上川樂生院長談

【基隆電話】スローモーションの郵船吉野丸は相變らずのスロー振りを示して四日午後四時基隆に入港した　乘客三百二十二名　知名者の顏觸れは千代田生命支部長伊關縣吉、臺灣青果重役池田長三、三井物產臺北支店長池田卓一、同高雄支店長村上一郎、日本拓殖重役張福堂、樂生院長上川豐、督府法務課長山本眞平の諸氏の他臺灣の內臺航路就航郵船信濃丸の船長を最後に下船した馴染深い河原勝治氏等であつた

山本課長談　來る四月一日から弁護士法改正が實施され臺灣にも同樣施行される事になつたのでその打合もあつて司法省に出掛けた弁護士法改正の要旨は司法官試補が判檢事たるには一ケ年半の修習期間があると同樣に弁護士たるにも司法省に於て一年半の修習期間を過させた後弁護士會を通じて總ての手續きをとらしめ始めて一人前の弁護士として認めるものであつて、如何はしき人物を斥け弁護士の品位向上を目的としてゐる　當局の辯護士たるにも內地に於て修習期間を經たものを辯護士會を通じて許可する事となり、實質上では內地並の辯護士が統一される結果となる、花蓮港支部開設に伴ふ人事その他についても打合せたが開廳は大體三月十四、五日頃となるべく合議部豫審部も設く事になつてゐる

上川院長談　內務省に於て全國所長會議があつたので拓務省關係として朝鮮と共に出席した今迄癩病院に對し皇太后陛下から患者慰安の爲めの御下賜金があつたが本年は改めて施設助成の爲めの御下賜金を拜した、これは一日もはやく癩病を絶滅せよとの御心によるものと拜察、一同感激した次第で、云はずして現在の施設を擴張全部の患者を收容しようとの計畫を定めた、その意味で今後は癩豫防協會で一切の施設を整へ、一度に患者を收容しようとの議が起り、又內務省でも今迄十ケ年計畫であつた豫防事業を五ケ年計畫に短縮する事になつた模樣で、之は實現性がある、安達國同總裁は非常にこの事業に熱心で外國で實施してゐる如く實行せよと主張されてゐたが政府が許すかどうかは問題でまあ安達さんの內閣にでもならぬ限り今の所望み薄だらう、兎に角でも大いに施設の擴張を圖る心算である

池田重役談　月末に總會があるのでやつて來たバナナは昨年は內外地を通じ三百十萬籠捌けたが値段も從來に比し一籠三十錢高で非常に景氣がよい、配當も昨年が七分だから相當よい結果を發表する事が出來るだらう

△…ようすべるわね…姉ちやん…▽

基隆市の土木營繕費五十萬圓程度か

市債その他の關係から大削減

【基隆電話】基隆市來年度豫算編成時都市土木營繕費は義重橋、新興橋改修、學校增修築等併せて百五十萬圓餘に上つてゐるが、その後査定の結果市債其他の關係よりして大部は削減の憂目に遭ひどうやら中三分の一位の金額しか通過し得ぬ模樣である、なほ桑原市尹及び角田庶務課長は、三日出北州當局に豫算案の說明を行ひ意見をきくところがあつた

教育所美化作業現地品評會

花蓮港廳で開く

【花蓮港電話】花蓮港廳理蕃當局では管內各蕃童教育所構內の整頓美化を圖り兒童の心情を陶冶すると共に一般蕃人に對する清潔の必要を知らしめる爲め二月一日から二十五日迄廳下二十九ケ所の教育所に於て美化作業現地品評會を開催してゐるが三月[illegible]ケ所の[illegible]

らぬ時は相當專門家を聘して意見をきく事にもなつてをり將來はほつく事務を擴張すべく大いに力を入れてゐる

五人がかりで二人を斬る

【臺南電話】臺南州新化郡安定庄方營生（三〇）同方安心（二五）同方老同（三三）同方榮（四）同方前程（二五）の五名は豫て恐假關係から相反目を續けてゐた同所方科（四）同方國腦（三〇）の兩名と二日午後四時頃出逢ひ頭に口論を始め方前程等五名は手にせる蕃刀樣の兇器を振つて兩名を滅多斬にし方科は小腸約二尺露出、方國腦も肋骨を斬られ瀕死の重傷を負うたが報に接した郡警察課では直ちに現場に急行、方前程を除く加害者四名を逮捕し目下詳細取調べを行つてゐるが方前程は逸早く逃走してしまつた

國防色被服の參考品を陳列

臺灣軍司令部の提唱する國防色被服統制運動に協力するために菊元デパートは數日前より係員を派し軍司令部衣糧部と種々打合せをした結果來る八日より十一日の建國祭迄の四日間店內に國防色被服の男女既製服地の見本等一切の參考品を陳列する事に決した、尙近く內地から同服地が到著次第に全男女店員の事務服の國防色化を斷行すると共に國防色被服を販賣する筈

臺中の五千餘圓拐帶事件

被疑者＝林朝和扼殺の模樣を自白

現金五千餘圓は犯人の預け先から全部發見

【臺中電話】既報五千圓拐帶者臺中市橘町四ノ二八臺中商會小使張輝煌（二七）の殺害被疑者として留置中の本島地大屯郡四張犂現住所臺中市橘町四ノ二八林朝和（二〇）は連日取調べを受けてゐるが四日午前一時に至り自己の非をさとり總てをあきらめ一切を自白するに至つたそれによると十四日午後三時頃加害者林が日本食料會社前にて被害者張に出會ひブック型の袋を見て大金を所持してゐる事を知り惡意を起し一緒に水源地に野球を見に行かうと誘ひ一緒に行つたが野球がなかつたので更に水源地隣の經貫道路から蹈らうと一緒に行く內殺害された現場に來た時咽喉がかわいたから甘蔗を食はうとて一緒に甘蔗畑の中に連れ込みいきなり君の持つてゐる金をよこせと脅かしたが張が應ぜぬのでカッとなり右手で扼殺五千三百八十五圓を奪ひ取り被害者の自轉車を約十歩ばかり甘蔗畑の中に持込んで何くはぬ顏で歸宅したものである金は新聞紙に包んであちこちに預けたが臺中市綠川町一丁目ペン雜貨商工林再興方に最後にあづけたと自白したので四日午前三時頃直ちに林再興方に踏り捜した所新聞包はあづかつてゐると中味の大金を知らず提出したので凱歌をあげて引揚げた

殺害の原因は六百餘圓負債のため

【臺中電話】臺中商會小使殺害犯人林朝和（二〇）の犯行は計畫的のものでなく茲に至らしめた動機は六百餘圓の負債ある上しばしく金を催促されるので金策に窮してゐる時林朝煌が大金を所持してゐるのを見て急に惡心を起したものである

細井會長が金一封を

【臺中電話】一日臺中[illegible]れた臺中商會小使殺害事件には發見後五日にして犯人を逮捕した事は刑事課、臺中警察署の[illegible]の結果に[illegible]

一商工相談所

[illegible]を開始しこの種同協會雜誌によつて一般に宣傳した

即ち取引の仲介斡旋海外貿易事務、翻譯、法規、金融、商店經營調査、意匠圖案調製、廣告、度量衡等其他商業全般にわたれるもので[illegible]務所を置かず市勸業課[illegible]が分擔を定めて事務に當る事になつてゐる

花蓮港の一法院支部と刑務支所

三月十五日に開廳式

[illegible]判官、檢察官小異動が行はれ

[illegible]

臺北市の本年度定期種痘

來る十七日から開始

臺北市の本年定期種痘は二月十七日から左の日割により毎日午後一時から四時までの間に施行される注意事項左の如し

一、轉居者は移轉先に於て其轄警察官吏派出所につき指圖をうけること

一、種痘後は一定の日時に檢診を受け種痘濟證を受くること

一、種痘猶豫願は市衛生課に差出すこと

一、開業醫から種痘を受けた者はその證を貰ひ市衛生課に届出ること

南署管內

△二月十七日　直興及表町、榮町

△十八日　文武町、東門町

△十八日　樺山町、兒玉町及南門町、新榮町

△十九日　幸町及新起町、濱町、東園町

△二十日　有明町、新富町、綠町、大安

△二十一日　昭和町、錦町、六張犂

△二十二日　元園町、古亭町、老松町

北署管內

△十七日　北署直轄太平町一丁目、永樂町五丁目

△十八日　太平町三丁目、太平町五丁目、下奎府町

△十九日　建成町、港町、御成町

△二十日　太平町二丁目、永樂町四丁目

△二十一日　大稻埕、中南、大龍峒

△二十二日　宮前町、大宮町

花蓮港の官民が臺東を訪問し交驩

東部臺灣開發上に意義ある催

【花蓮港電話】東部開發の目的を以つて花蓮港官民有力者を網羅する藤村廳長、宮崎街長、和田鐵道出張所長、梅野清太氏以下十六名の臺東訪問團が六日午後三時著の臨時列車で來東するにつき臺東廳では西川大場廳長、藤田庶務課長、赤城街長等主となり之が歡迎方法について打合をなしたが東部臺灣の開發が最近漸く叫ばれて愈々現實にその第一歩を踏み出した時兩廳官民の提携こそ實に望ましき意義あることとして花蓮港廳の今度の來訪を心から迎へ又視察等についても有ゆる便宜をはかることになつた　尙一行の臺東に於ける日程左の如し

[illegible]

五日間農業補習學校に於て小公學校教員農業講習會を開催するが右は小公學校に於ける農業教育の振興に資するもので講習課目左の通り

△廳下に於ける產業の現況と將來について

△小公學校に於ける[illegible]について

△土壤及び堆肥作製並に實習指導

△小公學校に於ける農業教育の諸問題

[illegible]

[illegible]知事感冒

[illegible]農業を講習

畜産[illegible]場設置の調査

[illegible]

もつれる宜蘭墓地問題

【宜蘭電話】宜蘭街の共同墓地問題は縷報の如く街民有志が數回に亘り會合協議を重ねた結果實行委員を選び礁溪庄當局と交渉せしむることとなり三日午後樋口街長、佐藤辰男、林元弼、陳金波の四氏が野口礁溪庄長を訪問宜蘭街に於る打合經過を述べ現在の大坡墓地と林尾の墓地を一括して宜蘭、礁溪兩街庄の共同管理となし管理人を置き共同管理として使用慣例を嚴守せしむる案を提示、庄當局の賛成を求めたが、斯る重大問題を同庄長の一存では決し兼ねるので後刻庄內の有志に諮り何分の回答をなす旨を約した由であるが、礁溪庄側の言分を聞くに、大坡と林尾の兩墓地では利用價値から見て比較にならず宜蘭街側の希望するが如き共同管理案は到底受諾し得ないとしてゐるらしく今後墓地問題は解決迄に相當の迂餘曲折を見るものと豫想される

商品陳列館に南支南洋の模型

臺灣貿易の現勢も紹介

臺灣總督府では臺灣を模範とし吾が南進策の愈々高調せらるるの秋に當り、今般督府商品陳列館に於ては階上參考室の模樣替を爲し茲に新たに寄贈された南支南洋模型を中心に周圍には南支南洋品、臺灣貿易品其の他の各種優良工藝品を展示し一般觀覽に供することとなつた、中央の模型は直徑二間餘に亘る八角型の大で、南支南洋に於ける交通關係、產業分布狀況、帝國領事館所在地等を點滅式電燈に依り表示し一見して南支南洋の概念を知悉し得るやうに出來てゐる、南支南洋品には廣東、比律賓、暹羅、新嘉坡、爪哇方面の主要物產並に同方面に活躍しつつある本邦品をも陳列し、臺灣貿易品は之を內臺貿易と外國貿易とに分ち輸移出入別に現品を展示し、其の他內地の優秀なる陶磁器、漆器、竹細工等特に一般當業者の參考に資する所大なるものがある

密輸入の嫌疑からこんだナンセンス

稅關特務の取調べを僞刑事と間違へて

近頃稀な上天氣で街はお化行列で賑つて居る折も折十一時頃南署へ現はれた本島人男女二人の口から次の如き話が出た——即ち四日朝十時頃臺北市日新町二ノ一二三呂氏方に年の頃四十、丈は五尺四寸位　黑の三揃ひに黑のネクタイ、赤靴をはき鼈甲の濃いロイド眼鏡をかけた內地人が現はれ、或る嫌疑で 取調べの必要があるから所持して居る貴金屬を全部出せと云ひ、金の腕環、腕環、指環、耳飾り其の他價格千數百圓の品を前記呂に持たせ車にのせて男は自轉車で其の後について去つたと云ふ、其の方向が南署の方だつたから屆け出ましたと云ふのだが南署の方向を取つたと云ふ事からして屆け人男女の心理には南署の刑事と稱しと云ふ言葉が生れ出たものであらうが　南署の方では僞刑事だ騒ぎだと北署にも知らせ州刑事の應援を頼み全部總動員で捜查に　出懸けたが、其の後で前記男の人相が稅關特務の某氏に似て居るので其の方へ問ひ合せた所、盜難人品の數量で今日分が調べて居ると云ふ答へだなりんだと方拔けかして居る時、刑事連は泣きたくて捜查から歸り餘りの馬鹿らしさにあいた口が塞がらず今日の餘興にお化踊りを自分等も踊つたのだと云つた樣な顏をして居た

マ病防遏組合を組織

【花蓮港電話】壽區壽村では土地が山間地帶であつたり窪地になつてゐる關係上雨水多く從つて衛生狀態が不良である爲めマラリア猖獗を極めマラリア防遏組合が設立された次第であるが壽村は數の內地人が多數居住してゐるのであるが、前記の如く衛生狀態が不良な爲め四日內地人代表數名は衛生地物整理に關し郡を訪問陳情する所あつた

屏東の藝者が主金を拐帶

【新竹電話】三日高雄州屏東署より新竹州刑事課捜查係宛に家出人の搜查取押依頼が通達して來り手配中であるが右は屏東市五八料亭吉本事市川和助方の藝妓八松カネ（二〇）といひ三日午後一時半頃主人の金五百圓を拐帶新竹方面に逃亡した形跡ありといふので州刑事課では各郡警察課に通牒各驛頭に私服巡査を派し嚴探中であるが同女は桃園方面に情夫を持ち同人と手に手を取つて內地に高飛する模樣あり引續き手配中である

新竹市內を荒した若者

つひに捕はる

【新竹電話】新竹市黑金町を中心に最近盜難事件が頻發するので新竹署刑事連は極秘裡に嚴探中の所三日午後三時頃同町六三九陳炳山方の留守宅を窺ひ錠前を打毀し白米、蜜餞、現金等を竊取逃走せんとする怪漢あるを驛前派出所山下巡查が發見大捕物の末逮捕取調べの結果右は同町六三七蔡來福（二三）と稱し拘摸、竊盜、萬引等手當り次第の搔つ拂ひをなす外街頭の自轉車、リヤーカー等を竊取しては賣飛ばして飲食に費消してゐたことを判明した

紀元節奉祝演武會

大日本武德會臺北地方本部では來る十一日午後一時から臺北市樺山町の武德殿に於て紀元節奉祝演武會を催す

石渡篤氏急逝す

【新竹電話】新竹州勸業課勤務石渡篤氏は四日午後七時頃自宅で突然腦溢血で人事不省に陷り醫師の手當も效なく同九時七分死亡した　同氏は大正二年北海道帝大農學部を卒業新竹には昭和七年三月二十二日殖產局東部出張所より轉任して來たものである同氏の逝去は痛く惜まれてゐる三男二女がある因に葬儀は九日新竹に於て執行される

人事

△坂口主稅氏（警務局保安課長）四日臺南よりタロコに入り、五日花蓮港へ

助手小使まで辭職を願出

富田博士を慕つて臺大醫學部に移るべく

【長崎電話】元長崎醫大病化學教室富田博士は新設臺北帝大教授に赴任近く赴任するが、博士の助手であつた井上助教授も臺北醫大助教授に轉ずる外同教室の助手數名小使に至るまで富田博士を慕ひ辭職を願ひ出で、同教室は[illegible]去りて後任なき[illegible]來た

獻金美談二三

[illegible]

▲これは無名子の美擧——「去る[illegible]日臺北[illegible]會人と云つても國民の義務の一端を盡した迄であるからこの金額を國防獻金に獻る」と小爲替二圓を[illegible]

臺灣四十年回顧の記念出版成る

多年臺灣の發展に努めてゐた內臺實業家に、臺灣四十年を回顧し記念するため「臺灣四十年回顧」なる一書をものにし在臺何十年といふ先人六十餘氏の回顧談を集め臺北市大和町二ノ八日兵方より非賣[illegible]

內臺定期航空

△四日發上り便さぎ號（鈴木、宮本、土橋、田、岡田）は午前八時五十七分臺北飛行場を出發、乘客は東京の井上誠氏一人で福岡迄で、郵便は通常九百四十通、小包五個で內臺コース最高のレコードを示してゐる

▲同下り便はやぶさ號（福島、前原、文屋、谷）は午前七時二十二分（內地時刻）大刀洗飛行場を出發午後四時臺北飛行場に到著した、乘客は那覇から下地官氏が一人、郵便は通常四百二十二通に小包四個

今日の船

▲出港（△印は貨物船）

高千穗丸　後四時　門司　同

△甲子丸　後五時　東京　同

△石見丸　後四時　花蓮港　同

めきしこ丸　前八時　高雄　同

▲入港

桐栗丸　前十時　安平　丸

△上海丸　前十一時　門司　商船

彰化丸　未明　博多　同

鳳山丸　前十時　廈門　同

かなだ丸　午前　門司　同

山西丸　正午　高雄　丸

▲在港

めなど丸　第八岸壁

湖北丸　入渠中

吉野丸　第三岸壁

うめ丸　第十七岸壁

嘉なかだち

求人一件一回　其他二同　[illegible]

店員　內地人廿二歳以上[illegible]

女給仕　[illegible]

女事務員　[illegible]

料理屋　[illegible]

貸家　[illegible]

電話五九五[illegible]

電話金融土地家屋[illegible]

電灯[illegible]金融[illegible]

自動車[illegible]

愛は絶對的のものたれ

◇新しき夫婦道◇

高島米峰

人生から「愛」を取除いてしまつたら、如何に、荒涼落莫たるものとなるであらうか。どんな人間でも「愛」の手の伸びて來ない所に住んで居るといふ位、淋しく情けないことはあるまい。親は子を愛し、子は親を愛し夫婦兄弟相愛するは言ふまでもない。他人と他人の間でも、互ひに愛し愛せられるといふことに依つて、始めて人間に生れて來た甲斐があるのである

◇

愛するといふことは、愛せられるといふことである、愛せられたいと念願するならば愛しなければならない。愛するものは愛せられる。自分は愛せられたいが、他を愛するのは厭やだといふやうな、そんな我儘勝手な氣持で、眞に他から愛せられるものではない。自ら他を愛して、他が自分を愛して呉れるのである

◇

一應はさうだ、しかし、それはまだ小乘的の愛であつて、大乘的愛でない、相對的愛であつて、絶對的愛でない、從つて、それは眞の愛といふ譯にはゆかない、親の愛とか、佛の慈悲とかいふものは全く絶對的であつて決して相對的でない、吾々も愛すれば愛されるといふやうな、そんな、交換的な打算的な愛の立場に低徊して居るやうでは、まだ人生の妙趣に、徹底し得たものとは、言ふことが出來ない

◇

さうだ、誠にその通りだ、眞の愛は、正に絶對的であつて、ただ愛せずに居られなくて愛するのである。親が子を愛するのは、決して相對的な、打算的な、交換的な功利的なものではなく、ただ愛せずに居られなくて愛するのである

それは恰も、佛が、ただもう衆生が可哀相で、救はずに居られなくて救つて下さるのと同じである

◇

佛の慈悲は、報償を豫想して行はれるものではない。これだけ救つてやつたら、救はれた方で、何かするだらうとか、それで何百人救つたのに、それにしては、おせいぼの付け屆けが少いとか、そんなさもしいことを仰つしやる佛樣は絶對にない、しかし、救はれた私達は、どうするのかと言へば、その佛樣から要求されないところの、御恩報謝の營みをこちらから進んで、させて頂かなければならないことは、もとより言ふまでもない

◇

親の子に對する愛も全く、此の如くであつて、その子が、良ければ良いで愛せずに居れず、惡ければ惡いで、不愍が增す。つまり親が子を愛して、どうしようの、かうしようのといふことでなく、ただ愛せずに居られなくて愛するのである。即ち、親は、孝行をして貰ひたいために、子を愛するのではない、だからこそ子は、何としても、その親の要求しない孝行をせずに居られないといふことにならなくてはならない、即ち、孝行は亦、絶對的であつて、親が愛して呉れるの、呉れないのといふことを、超越して行はるべきものである

◇

ただ、夫婦間の愛が、そこまでゆけるかどうか。イヤ、そこまでゆかなければ、眞の夫婦生活を、行ひ通せるものではない。同心一體といふ以上、愛するとか愛せられるとかいふ、そんな言葉を用ゐることさへ、實に無用の工作である。愛するものでも――愛せられるのでもない。ただ渾然融和して、夫卽是妻、妻卽是夫の境地、そこに、眞の夫婦生活があるのではないか。強て名づけて、絶對愛といふを妨げない

◇

然るに、世上、往々、夫婦の愛を、相對的なものだと考へるものがあるために、愛が足るとか足らぬとか、愛が冷めたとか、冷めないとか、甚だしきに至つては、愛が無くなつたから、夫婦別れをしようかなどと、全く以て正氣の沙汰とは思へないやうなことを、言つたり、したりするものがある、冀はくば、眞の夫婦愛に味到せられよ。

穴居生活の春　人間はすべからく自然にかへらねばならぬと主張する穴居生活者の一群は、米國オレゴン州グラント峠の絶壁で、原始さながらの生活をしてゐる（寫眞は寒いながらも早春を迎へた一同が洞窟前に座つて暖を求めてゐるところ）

劃期的企圖たる 登山の醫學的調査

督府岡野技師一行の成果發表

本島に於ける最初の試みとして、督府岡野技師一行の決行せる冬期新高登山の醫學的調査に就ては、我國に於ける山岳醫學の劃期的企てとして注目されて居たが、此程岡野氏の手によつて整理され、來る七日臺南に於ける全島體操科教員研究會に於て其大綱を發表される事となつたが、一行の登山コースは臺北―水裡坑―東埔―八通關―新高主山―新高下―タータカ―阿里山―嘉義―臺北の順序で、種々の調査、テストが行はれたのであるが、臺北、八通關、新高主山に於ける氣象、體力の變化は次の如きものであつた

氣象	臺北	八通關	新高
高度（米）	八	二八〇二	三、九五〇
氣壓 mm	七六六	五三〇	四四四
氣溫 °C	一七	五	零下一
酸素量	二〇、九	一四、六	一三、六
體質、運動と筋力			
體溫	三六、八	三六、一	
脈數	七四、三	八〇、八	八八、七
呼吸數	二〇、〇	二三、七	三二、七
呼吸停止時	六〇、五	三九、八	三三、八
握力			
右（瓩）	四七、四	四七、八	四五、五
左（瓩）	四二、五	四三、三	三六、六
背筋力（瓩）	一三八、八	一三〇、〇	
負荷率	一〇、一	一〇、一	九、九
心理作用			
聽力（米）			
（右）	三六、八	三六、七（東埔）	四〇、〇
（左）	四二、二	四〇、〇	四〇、六（阿里山）
臭味覺	良	良	良
目測（糎）	〇、一五	〇、一九	
テストA			
（速度）	二八	三一	三三、七
（正確度）	九六、八	九五、五	七二、二（阿里山）
身體的症狀			
氣分	中	良	中
食慾	中	良	中
睡眠	八	四	七（阿里山）
便通	一	一	一（阿里山）
尿量	五	三	五（阿里山）
疾病異常なし	四	二	

右表に依つて判る如く、平地に於けるよりも、高度を增す毎に氣象方面では氣壓、氣溫、酸素量が減じ、體質方面では體溫は低下し、脈數、呼吸數が增加し、呼吸停止時が減じ、即ち、呼吸困難となる。筋力方面も握力、背筋力、等全部減じ、心理作用は聽力、臭味覺共增減はないが目測能力は減じ、本調査の最も新しい試みたる、メンタルテストAの結果は速度は速くなるが正確度が減じ、身體的症狀を見ると、可成りの打擊があるやうである。此の内疾病異常とあるは、高山病的、頭痛、腹痛、嘔吐、下痢等を起した者があつた。以上は今回の調査結果の大要であるが右につき岡野技師は語る

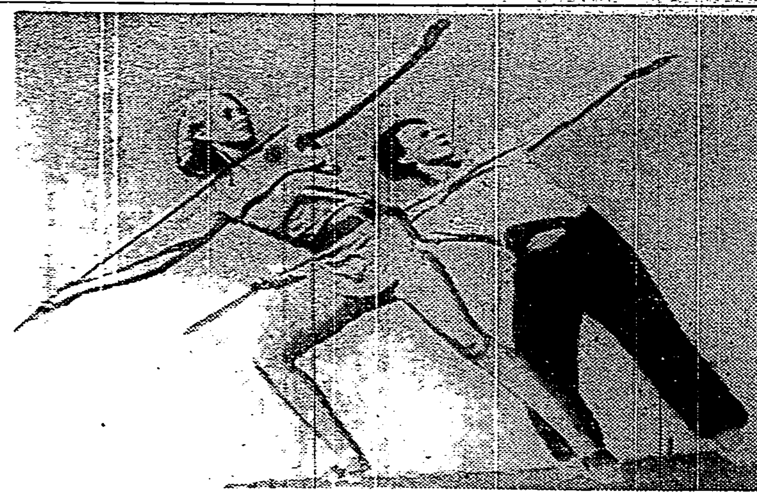
無闇に高山へ 登るは危險

岡野技師談

最近臺灣にかても學校登山が增加したが、登山は大別して、一日歸りの近郊登山（ハイキング）、數日を要する鍛錬的登山と、レコードを目指す專門登山との三種に分けられるが、學校の課外體育としての登山は、前二者に限られ、學校登山の增加に對する研究がない事、内地には山岳地帶に五ケ所も山岳診療所があるが、本島には全然なく、又山岳醫學の研究も全然行はれて居ない事、等で、是非臺灣の山岳醫學の研究、調査をやつて見たいと思ひ立ち、一九二四年ヒングストン博士がエベレスト登山をやつた事からヒントを得て、此度の登山を決行し、其時の博士の調査項目を參考とし、更に體力檢査の道具が進步したのでこれを加へ、又恐らく世界でもやつた事のない心理作用のテストをやつたが、其結果は未だ、準備調査で完全なものではないが、種々參考になる事があつた

結論としては此度の一行は中等以上の體力を有する靑年者であつたが、それでも相當の影響を受けた事は明白で、是を其儘中女學生に利用する事は無理があるが、學校團體登山の場合は嚴格な身體檢査の上優秀な者のみを登山せしむべきで從來のやうに唯高い山へ登りさへすればいいと云ふ事は非常な危險である。又臺灣にも是非山岳診療所が一つ位欲しいと思つた、此度の計畫で、特に高山蕃人苦力の體力を調べたが、彼等は身長が低いのみで凡ゆる點に於て、臺灣の運動選手等よりも優れて居る、之は全くトレーニング（鍛錬）の結果だと思はれる

岡野技師



槍投げ　ドイツの若人に見る[illegible]る。力あふるるこのポーズにこそ[illegible]るる

中等學校の入學試驗日迫る

勉强も大事だが 先づ健康に留意せよ

三十一日の臺北州報をもつて州下男女中等學校の本年度生徒募集要項が發表された、これによつて受驗兒童乃至兒童をもつ家庭では一層緊張の度が加へられ、學校に於ける準備もいよいよ拍車がかけられ、その仕上げに萬全を期する事になるわけであり、受持訓導も受驗兒童も、寢食を忘れて涙ぐましい程の努力を續けるのであるが―我々はここに入學試驗に對する認識を新たにせねばならぬ樣な幾多の事實を觀る事がある。それは受驗生乃至は入學兒童の健康問題である。體格檢査が重視される樣になつた昨今、學科試驗に優秀な成績をもちながら體格檢査で後退しになる兒童が如何に多いことか、また辛うじて入學しても、入學直後の病氣缺席、甚だしきは死亡する者さへある事實を識者は何と觀る。運動不足、睡眠不足、消化不良で全く生きた心地もない兒童は兩親の、殊に母親の醜い見榮や、虛榮心のために、どれ程稚ない心を苦しめる事か、とまれ我々は入試受驗に對して根本的に觀直し、その認識をあらたにせねばならないのではないだらうか、世の受驗兒童をもつ母親に眞劍になつて考へて欲しいものである。これについて第三高女小野正雄氏は次の樣に語つてゐる

入學試驗を 重大事するな

小野第三高女長談

第一に我が子をしつかり見直す事である。子供には早發兒と晩成兒のある事を知り、愛兒がその何れであるかを考へねばならないだらう、早發兒は小學校の四、五年頃から入學試驗に對して、また、中等學校の如何なるものかを子供ながらも相當に考へて居り、入試についての準備といつた樣なものも幾分あり、確かに本を讀み、勉强もする、一見溫和しく素直に見える、が晩成兒はそれと反對に六年生になつても入試などを考へるでもなく、本を讀むでもなく、唯夢中になつて遊ぶだけで、成績もあまり芳しくなく、一見低能兒ではないかとさへ思はれるのだが決してさうではない

考へたいのは、この晩成兒をもつ母親である、かうした子供には傍ら傍らから急せつても效はない それどころか、反つて反抗心をさへ起す事があるから入學試驗に對しても是非今年、合格せねばならない事はないのだから、一、二年長く勉强させる心算で、氣永に指導するのが最良の方法であらう

一般の家庭では入學試驗を餘りにも重視しすぎる傾きがあり、これに合格せねば一家の恥の樣に思つてゐるが、これは全く間違つた考へ方である

第二に健康問題で最近、合格、不合格に大きな原因をもつ樣になつた、受驗者の學科成績が殆ど平均してゐる今日では、合格、不合格を決定するのは結局體格檢査と云ふ事になるのは當然の事で、どんなに頭が良くても體格が良くなければ修業の見込はない、然るに昨今の著しい傾向は試驗科目のみに熱中するため、他の學科との均衡がとれず、山積する宿題に眠られず、運動不足のため消化不良を起す、またトラホーム、中耳炎、蓄膿症、扁桃腺等々の疾患があつても、完全治療せずに居る兒童の體は内外共に蝕まれてゆくばかりである

かうした狀態に[illegible]

歐州各國婦人氣質③

溢れる活氣 健康美その

ドイツ

[illegible]

いふ地位にあればやはり婦人は堂堂と職業戰線に立つてゐられるので、私達から考へれば當然の事の樣に思はれます。

ドイツの婦人は生活に理知的で而も常識的でそれでゐて、しつくりした親切味があつて誠に健實な婦人といふ感じを深くいたしました。家庭での生活を一寸のぞいて見ましたが家事の整理[illegible]

[illegible]

とにかく獨逸の婦人は隅から隅まで實にキリリつとしまつて健康美そのものです。婦人に限らず獨逸の國全體に溢れた氣風に溌々として元氣で溢つてゐます。

[illegible]

債券
有利賣買法 當籤の秘訣
◎日本勸債時報!! 無代進呈
其他勸業債券知識一切は日本勸債時報を御精讀に成れば滿足が得られますから今すぐハガキで御請求下さい
日本債券現物賣買
奈良市省線前通り
富士屋債券株式會社
電話 二八三番・一六三九番

高級特許製
アイデアルカラー
ユースカラー
（ン丁布）（リ入布）
No.K No.2 No.31
No.E No.4 No.20
No.F No.10 No.25
No.A No.11 No.21
No.B No.13 No.22
代理店
臺南市大宮町 阿波屋商行
同本町三丁目 福利商店
同本町四丁目 金同成商店

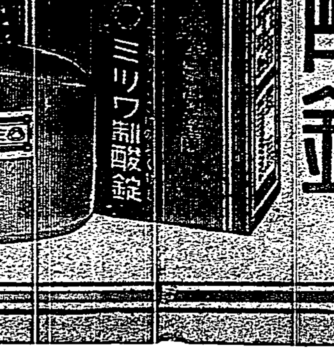
暗室不要
富士寫眞機
趣味の寫眞器 型錄は無代進呈
[illegible]
大阪住吉區住吉町大校西 富士屋寫眞部

全國一
カタログ進呈
菊と朝顔
兵庫縣上甲子園 小松園

婦人病、皮膚病
動脈硬化、神經痛
ぢ 冷え症
特許登錄
六一〇ハップ
家庭湯治藥 一浴七キク
一日タツタ五錢で一家健康
特約店、藥店ニアリ
（新型名記入見本御求申越）
◇有番ノ都寄品アリ六一〇ハップト御下命ヲ
武康莊合名會社藥品部

手紙の事なら何んでもわかる
手紙上手は成功の鍵!!!
コダマ
實用新案 手紙大辭典
大評判の手紙の本
[illegible]

大景品進呈
常用漢和辭典
いろは引新辭典
文章新辭典
實用書簡文全集
模範日記
發賣元
國民書院販賣部
振替大阪三八五七四番



明けましてお芽出度う
先づお屠蘇 サテ新年會……
此一錠に依つて
上戸 下戸 酒に苦しみます
多々益々辯ぜんは如何に?
醫學博士 小平勤氏監督製劑
ミツワ制酸錠
みつわ・さけのどくけし
★適應症候
酒の惡醉。酒の過飲。宿醉。菓子の過食等に因る胃酸過多症。急性胃加答兒。惡心。嘔吐。胃痛。吐瀉症。
全國の有名藥店にあり
最寄に品切れの時は本舖より直送
御申込次第進呈 ミツワ家庭藥三十方の説明小冊子
定價 二十錠入 二十錢 百錠入 三十錢
◎ミツワ石鹸本舖 丸見屋商店

近代人の
背を高く すつきり……と
裝身具 すらり……とお姿をよく!
ファインゴム
儀式に…觀劇に…映畫に…散步に…出勤に…旅行にいつもファインゴムを!
[illegible]

脚氣にわかもと
[illegible]

五十年來の大吹雪
東京地方を襲ふ
昨夕既に積雪一尺に達し
交通杜絶で大混亂

【東京四日發】四日晝分の東京地方は正午すぎより淡雪が降出したが次第に風速加はり飛雪紛々として咫尺を辨ぜず、夕刻頃には既に四、五寸の積雪を見るに至り銀座街も山の手方面も一面の吹雪に閉ざされ路面電車は脫線續きで各所に立往生し、自動車は雪拂の裝置が利かぬため進退を失ひ吹雪の路上に晒される有樣、省線電車は各驛の信號の見透し全く利かぬので鐵道省では發火信號の非常警戒をなしつゝ辛うじて運轉を續けた、氣象臺の發表によれば東京地方は明治二十年來といふ稀有の自然現象であるが夕刻には積雪つひに一尺に及び市內電車、自動車、運轉不能に陷り折柄ラツシユアワーで各停留所は大混亂を呈し、勤め人は何れも吹雪を衝いて右往左往の奇觀を呈し省線電車の發火信號も充分利かず運轉不能のため乘客兩員の應援線路上に立往生して居る、東海道東北本線をはじめ各線は運轉系統亂れ東京驛、上野驛等は乘客溢れ非常の混雜を呈してゐる

大阪港內では
三十隻の艀が遭難
西日本一帶も大荒れ

【大阪四日發】大阪地方は四日朝雪となり瞬間十五米の烈風下に突然として荒狂ひ大阪港內各船舶は荷役を中止し安全地帶に避難したが港內航行中の艀約三十隻は烈風と狂濤に遭難して行方不明となつた、又築港出岸一帶は高潮に襲はれ數百戶の浸水家屋を出し各郊外電車も午後三時より四時頃まで一時運轉不能に陷り節分お化けの物凄い冬景色に市民は戰いた、尚西日本一帶は物凄い烈風に襲はれ各所に遭難船舶の被害あり山陰線は猛吹雪のため列車運行危險につき各列車は最寄驛に待避し全く不通となつた、尚神戶、門司も大時化で瀨戶內航路の瑞榮丸その他月潮連絡船が閉ぢ込められ全國的に被害甚大である

社會事業團體に
御內帑金御下賜
十一日の紀元節に

【東京四日發】畏き邊りでは來る十一日の紀元節に當り例年內地、植民地の各優良社會事業團體に御內帑金御下賜の御沙汰があるが今年も二十餘萬圓七百餘團體に下賜遊ばされることとなり來る十一日夫々地方長官から各團體に傳達される筈である

渤海一帶も
凍結し交通不通
汽船各所で自由を失ふ

【大連四日發】渤海一帶を襲つた數日來の寒風に海上一帶凍結し白河河口を距たる六十哩の地點でさへ結氷し碎氷船も破損して作業不能に陷り天津、大連定期船は四日朝入港の長平丸を最後に當分休航することとなつた、尚結氷のため航行の自由を失つた日本支那汽船二十餘隻は渤海の海上に救助を求め天津への海上交通は當分不通となつた

吹雪のために
支那汽船坐礁

【淸水四日發本社特電】四日午頃支那汽船タイガーエキニーボート號（五、六〇〇噸）が淸水港に入港の途中折柄の吹雪に阻まれ進路を誤り三保松原地先の砂地に乘揚げ坐礁し目下復舊作業中である

帝人事件公判

【東京四日發】帝人事件第七十九回公判は四日午前九時半より開廷、帝人取締役永野護氏の訊問を續行し永野氏は昭和七年十月當時株式店山叶勤務だつた關係から當時日銀に擔保に入れてあつた臺銀所有の帝人株二十二萬株の肩替計畫を藤田謙一氏から持込まれた顚末を供述し、更に藤田氏が鈴木商店の起死回生を謀するため伊東巳代治伯、森恪、大山斐瑳麿氏等を煩はして島田臺銀頭取を動かした事實を詳細に述べ正午閉廷

泰記汽船で
待遇改善

【基隆電話】基隆並びに東海岸の貨客輸送に從つてゐる基隆市濱町の泰記汽船會社所有汽船四隻の乘組員は待遇改善を叫んで本年初め頃より寄々協議を重ね會社に對し陳情書こそ出さぬが數ケ條の條項をつらねて要求を行つてゐたが船員一同は至極平穩で又會社側のこれに對する態度も終始穩かなる事なく雙方圓滿なる交渉のもとにこの程に至り大體の解決を見る事となつた、それは從來福仁丸には食料の費目があつて他の三隻にはない代りに給料が若干高かつたのを今度から四隻とも一樣に統一する樣な制度を設け賃銀若干增と云ふ結果になつたものである

臺北一中時代は
善良な生徒であつた
父親の死が惡への轉落の第一步
强盜林發が捕はる迄

既報全島の警察を騷がせた兇惡な色魔の强盜殺人犯人林發（三二）と共犯者たる情婦郭氏寶玉（二一）も臺北北署の楊、陳兩刑事の巧妙なトリックの罠にかかつては一溜りもなく逮捕され時安警部補係りで引續き取調べ中であるが彼の生ひ立ちも多くの犯罪者に有り勝ちな曲折したものであつた

即ち可成り裕福な家庭に生れた彼は本居地の公學校を卒業、臺北一中に入學し所謂學窓の搖籃に若い純な美しい夢を描き二年を過ぎた頃、不幸にして生家の父親が商賣に失敗、爲にかれは學窓から中途退學せなければならぬこととなり結局、それが彼が今日大それた大惡人として世間にその面皮をさらさなければならない

遠因と なつた、學校を去つた彼の眼前には最早や自力で食ふ問題が橫たはつてゐた、彼は料理の道を撰えて約三年前からカフエーのコックとなり以後臺北・基隆は勿論中南部まで轉々としてコック行脚に終始した、カフエーには女がつきものだ、美男で邪語が巧で可成りの常識もある彼が女にもてない筈はなく、彼がコック生活の間は彼の情事生活でもあつた、斯くて彼は日に日に墮落した、金に窮すれば女を騙したり、恐迫するやうになつた、其の內昨年一月共犯者の寶玉を基隆のカフエーで知り、既報の通り兇器をつきつけて惡行を加へ、遂に我がものとした

寶玉は 元臺北市西門町の太陽カフエーでエミ子と名乘つて女給してゐた事があり、當時美人女給として評判の女であつただけに彼がこれまで關係した女は恐らく數へ切れぬ程あるだらうが彼が本心を打ち込んだ女と言へば寶玉唯一人かも知れない、兎に角寶玉が何かの用事で他所にでも行けば林發はどんな無理算段をしても暇と金をこしらへてその後を追つたもので愈々彼の情痴は一日だに寶玉と離れては生きて行けないまでに進み、遂に昨年十月一日から例の臺北市入船町に

愛の巢 を營むやうになつた、其の間女の方ではただ林發の服の內ポケットに肌身離さずしのばせてある匕の恐怖に戰きながらも彼の惡魔的な迫力に押されズルズルと引つばられるままに引きずられてゐた、而して昨年十二月事情終了とともに林發は第二劇場內民衆食堂のコックの職に別れてルンペンとなり引き續き愛の巢の二人の情熱に變りはなかつたが、次に來つたものは金の責め苦であつた、職を求め

歩いた が生憎職は[illegible]ない、彼一人なら何とかして食ふ道もあつたらうが、食ふに困つても彼は寶玉と別れることは出來なかつた 無職者二人寄りの生活か當然行きつく所まで行き詰つた、其處に彼と彼女の罪が生れたのである

選肅の宣傳も漸くたけなは

選擧戰も日を追つて徐々激甚の度を加へつつあるが一方取締りの總元締內務省でも必死選擧肅正に躍氣の宣傳を試みてゐる、今度は一服吸ふ間も「選擧肅正」を忘れるな――と煙草を利用しバツトとチエリーに五百萬枚のカードに「すてるな一票」「誓つて肅正」の二標語を挿入、三日から全國一齊に賣出した（寫眞は煙草の選肅カード）

恐迫に用ゐた短刀に
血痕らしい錆
中央研究所で鑑識

臺北北署では强盜殺人犯人林發が恐迫の具に用ゐてゐた短刀に血痕らしい錆が認められるので中央研究所にその鑑識方を依賴した、尚犯人兩名の取調べ係り時安警部補は逮捕した殊勳の楊、陳兩刑事を伴ひ五日より約十日間の豫定で中南部各地へ實地檢證に赴くこととなつた

三百五十萬圓の
銀塊を輸送
リスボン丸が

「神戶四日發本社特電」三日大連から神戶に入港の川崎汽船リスボン丸は、大連からロンドン行き銀塊三百五十萬圓を積んで來た、一船に斯く多額を積んで來たのは珍らしく如何なる方面に如何になり行くか極秘なるが近くロンドンへ送られる

盡忠の精神と
關聯して考へたい
永田事件の第四回公判で
相澤中佐信念を述ぶ

【東京四日發】相澤中佐公判は午前十一時三十五分再開、

杉原法務官　被告は昨年八月十日上京した際情勢の惡化を期待してゐたと言つたがその期待とは何か、永田局長更迭のことか

相澤　さうであります

法務官　外に色々あつたと言ふが

相澤　それは永田閣下自身が惡いと信じ職を返上するのであります

と答へる、次に

法務官　被告の期待が達せられれば今回の兇行はしなかつたのか

相澤　さうであります、勿論する必要はありません

更に法務官は決行前の手記を讀み、被告の兇行現場における行動を述べしめ午後零時五分休憩、午後一時三十分再開午前に引續き補充訊問に入る

裁判長　被告が述べたいことがあれば說いて述べよ

と言へば午前の質問に對し補足するとて

相澤　國法のことは教育勅語にもある樣に立派に守ります、然し國法の眞髓は精神的のものである、又決行に就ては夫等を考へる餘裕すらなかつた程眞劍であつた、決行前伊勢大神宮と明治神宮を參拜した時、若し私の考が間違つてゐないなら加護を垂れ目的を果さし給へと祈願した、この氣持は私の信仰である

法務官　次に被告が本官が軍人精神を理解しないと言ふが何故か

相澤　法務官殿は私が永田局長殺害を決意する前何故各方面に就て調べなかつたかと言はれたが、それは軍人精神を理解してゐない證據である

法務官　國法を犯すといふことに就ては何と考へたか

相澤　國法といふものは夫れ獨自に在るのではない、教育勅語にも國憲を重んじて國法に遵ひ一旦緩急あれば義勇公に奉ずべしと宣はせられて居ります、國法といふ問題も常に斯くの如く盡忠報國の精神との關聯の下に考へなければならぬ、相澤は左樣考へて本件を決行したのである

と答へる、次に

法務官　決行後被告は認識不足だと言つてゐるがそれはどんなことか

との問に對し相澤中佐は種々說明するがどうも徹底しないので

鵜澤辯護士より

認識不足といふ言葉の持つ意味に就き法務官と相澤被告との考はぴつたり行かぬ、被告は兇行をなしたことは認識不足と考へてゐるのか或は自分の決行することに依つて被告の信ずる理想が映じて維新が行はれ被告の信念である昭和維新の理想が達成されると考へてゐたがこれが達成されなかつた、これが認識不足であつたと信じてゐるのか此點をはつきりして貰ひたい

法務官　どうだその點は

相澤　それは私の方の意味で、私は憲兵司令官閣下に會つて話せば大御心に添ひ奉らぬものは取除かれて私が臺灣に赴任した後で何分の話をするといふ樣になると思つてゐたのである

佐藤裁判長　昭和維新とは

相澤　國民は大御心を奉戴するを絕對とする、日本國民は大御心を體して世界の赤子にこれを宣からしめる事こそ其の使命である、そのためには國內にあつて大御心に添はざるが如き者を排除し昭和維新を斷行せねばならないのです

裁判長　次に被告は教育總監の更迭は統帥權の干犯だと信じたと言ふが統帥權といふことを被告は如何に考へてゐるか

相澤　兵馬の大權は天皇に在り、其大權のその役々に從つて臣下に御命じになつてゐるのです、故に夫々の職務に司をなすものは總て大御心の通りなさねばならぬ、然るに教育總監の更迭は大御心に添うたものとは思はれぬ、正しく統帥權干犯と考へた次第です

更に「被告の犯行が軍紀に及ぼす影響に就て如何に考へたか」との問に對し

相澤　軍紀を紊すことは誠に相濟みませんが、私のやつた精神を判つてくれれば軍紀も振興され[illegible]

裁判長　外に兇行原因動機に就て言ひたきことなきや

相澤　ありません

と答へ午後二時三十分休廷、次回は六日午前十時開廷の豫[illegible]

重砲兵隊を見學

【馬公四日發】河田要塞司令官は[illegible]四日午後馬公重砲兵大隊の見學を爲した

兇惡な强盜林發と其の情婦郭氏寶玉

軍司令部の傳書鳩を
續け樣に二羽射殺
不埒極まる犯人を檢擧せんと
憲兵隊で活動開始

我等が空の勇士、軍司令部の傳書鳩二羽が强力なる空氣銃で擊たれ相次いでいたましき橫死を遂げたため今臺北憲兵分隊では犯人の檢擧に唯ならざる興奮？の渦を卷いてゐる

×　×

時は去る二日午後三時に一羽と翌くる三日の夕刻頃に一羽、場所もあらうに揃ひも揃つて市內文武町の總督官邸構內の

樹木に とまつてゐる所を何者かの手練家に狙はれたもので、しく二日の一羽は心臟から肛門を貫通されて無殘にも即死、後一羽は股をやられたためこれも手當の甲斐もなく二時間の後には息を引き取つた位である

×　×

分隊では鳥類とは云へ一旦有事の秋には砲煙彈雨の中を翔つて同じく一線を貢獻してゐる[illegible]には變りはないからこの不らちな下手人を草を分けても探索せねばならぬと二本林分隊長直ちに出動[illegible]

協和會館を市民にも
開放して貰ひ度い
きのふ五市議が督府の
山岸金融課長に陳情

臺北市の新公園內に建築した舊遞信部、現協和會館の問題につき先に市議月例會に於て委員に擧げられた安田、大澤、貝山、蔡式穀、陳清波の五市議は四日午後一時半より市役所に會合、打合せの上總督府に山岸金融課長を訪ね、市の公園內に設けられたる協和會館である限りに於て市民の便宜に就ても厚く考慮されたき旨を縷々述ぶる所あつたが、其要旨は階下食堂を倶樂部員以外の市民にも開放する外食後の休憩或は玉突等についても會員外の料金にて出入出來る途を開いて欲しいといふ點にあつた、山岸氏は右の陳情主旨を諒[illegible]總督府に傳へる旨を約し會見三十分で別れた

池田畫伯の
歷す畫の個展
二月下旬に延期

[illegible]寒山氏は[illegible]臺北市[illegible]の教育會館に[illegible]の[illegible]ばかりの[illegible]を[illegible]目下[illegible]に[illegible]專賣局よりの聖德太子、遞信部よりの義人吳鳳、鐵道部からの北白川宮殿下御圖等を揮毫中であり從て一月に豫定してゐた[illegible]の個展も二月下旬の開會に延期する由

解剖に

[illegible]

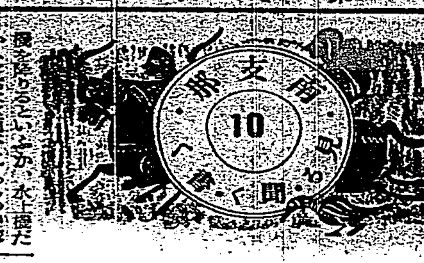
今日の天氣

△臺北地方　北東の和風曇後小雨

△北部地方　北東の和風曇後小雨

△昨日の最低氣溫　四十九度一分（午前八時）

（臺北測候所發表）



全島が電飾を
施したやうな香港
夜景の麗はしさは格別

段を降りるといふか、水上提だから著者は水面下にゐるので寧ろ運び上るといつた方が適當だが、[illegible]珠江河上に浮べる記者[illegible]士の人となつた記者はモーター・ボートに乘來して廣東市の南東端廣九鐵道驛と二沙頭の中間に在る[illegible]の航空署に上陸、別に税關の取調べもない、珠江河岸突堤、市長在空新堤などを自動車で飛ばして[illegible]租界に入つたのが十七日午後二時であつた

×　×

支那國民革命發祥の地、孫文を生んだ廣東は今や重苦しい戒嚴令下にある、十二月[illegible]における中山大學學生隊と保安隊との衝突によつて惹起された元日救國デモの流血の慘事は廣東當局をして戒嚴令を布かしめたのだ、街路の要所は着劍の銃を擬せる軍隊によつて固められてゐる、[illegible]民會へは總領事館から夜間の外出を禁ずる旨の通達があつたとの事である、石碑にある中山大學は三箇中隊の兵力で之を包圍し大學構內に籠城せる學生隊と外部との交通を遮斷、恰も中の島として隔離にしてゐる、沙面租界はフランスの軍隊によつて警備されてゐるが要所には鐵條網のあいた[illegible]か立てられてゐる、租界內の[illegible]ホテルで[illegible]休憩せる記者は午後四時[illegible]分發廣九鐵道の[illegible]たる大沙頭驛を九龍に向ふ

×　×

廣東九龍間百十一哩、[illegible]

るともなく立つてゐる游民も實に多いやうに見える、舟で生れて舟で死んでゆく水上生活者階級の蛋民はいづれも我家を河岸に繫いでゐるが、租界と關岸の六二三路との間クリークの水面が見えない位だ、これ等特殊階級は廣東市だけでも二十萬と云はれ三十萬と稱されてゐる、廣東市の人口百三十萬全く人によつて埋まつてゐる、大沙頭驛前にもルンペンは多い、新聞賣子煙草の賣子に到る迄で呼ばふ、乞食も相當な數だ[illegible]

此の外に午前八時十五分發の飛行列車、午後一時半の中午列車があるが廣東九龍間が一等五元六十毫で九龍廣東間が一等四弗だ、之は前者が廣東元建なのに反して後者は香港弗建だから斯如くになる、現在の國の市場レートを採つて香港弗で廣東九龍間を買ふと四元六毫といふことになる

此外に特別列車[illegible]

がこれは三等のみの連結だ、五十餘分にして石龍驛に著く、驛構內には排日抗日の傳單がズラリと貼つてある、日貨排斥の揭示板がある、流石に英國資本の投資されてゐる鐵道だ、廣州や廈門では見られなかつた圖だ、福建省では國貨提唱でカモフラージユしてゐるがここではムキ出しである、支那紙を二三部購つて頁を開くと何れも胡漢民氏の歸國を歡迎する記事で埋つてゐる、胡漢民氏系と目されてゐる

る香港の超然報の如きは全八段の中四段をブチ拔いてトップニュースだ、邦字紙にすると六段半拔きに該當する、廣東政府の御用紙と云はれてゐる廣州民國日報を見ても胡漢民先生と先生の尊稱を附してゐるのは稀らしい、陳濟棠でも李宗仁でも尊稱を使用せない支那紙にしては型破りに屬するやうに思はる、某紙記載の胡漢民氏歡迎の次の如き標語を見れば大體各紙の論調が明かになる

×　×

一、歡迎胡先生回國主持救國大計

二、歡迎我們最賢明的革命領袖胡先生

三、擁護胡先生的救國主張

四、中國國民黨萬歲

五、中華民國萬歲

社說においても記事に[illegible]流石に漢文の國支那だ、[illegible]美辭麗句を列ねて最大級のほめ方だ、丸で凱旋將軍を迎へるやうな書き振りであり且騷ぎ[illegible]である、廣州市の街頭にも歡迎[illegible]

ここを賭博をはじめ歡樂の巷と化すべく目下諸設備を建設中とのことだ、新築の洋館工事中の家屋が相當あるやうに案外に見えた、十仙を出して香港行の汽船に乘る[illegible]で香港に著いた、夜景の麗はしさは格別だ島全體がイルミネーションを施されてゐるやうに見える

[illegible]

時は[illegible]このの香港を中繼港としてでなければ入らないのが通例だ、廣西へも水運によつて三水から梧州へ運び[illegible]

御禮
昨節分の際は店の者多分御邪魔をいたしその上過分の御祝儀を頂戴いたし紙上甚だ失禮乍ら厚く御禮申上ます
眞華　新高樓主　寺田タマヱ

御挨拶
故有田五郎儀[illegible]
昭和十一年二月四日
基隆市[illegible]町三
遺族　須田[illegible]子

鈴木新內ト金環蝕
拔手足差シ定　五日ヨリ
大衆席三〇錢
タイゲキ

すみれ娘
嚴窟王
[illegible]
新世界館

臺北基隆兩市節分
諸變裝隊遊行市中
花柳界方面更加熱鬧

既報去四日節分。臺北天候快晴。各變裝扮作種々故事。早朝出爲遊行。一般觀衆。路爲之塞。且多集于本社前。終日大呈鬧熱。又基隆市同日亦好天。早朝有各旗亭。及洋菜樓女給。扮作五花十色。巡繞市內。入夜有藝娼妓變裝行列。花柳街方面。十分鬧熱云。

臺北盤谷間
定期航空路
準備費十四萬餘

遞信省。航空關係。新規要求額。既計上於昭和十一年度實行豫算。今照四日閣議所決編成方針。特開省議。査定編成。以便他日提出來特別議會。其新規項目如左。

一、福岡臺北間航空路維持費。査定額五十四萬圓。

一、臺北盤谷線定期航空路開設準備費。査定額十四萬四千圓。

(三日東京電)云云。

臺東電燈
料金減價
開交涉委員會

關於臺東街電燈料減價問題。去三日午後一時。在街役場會議室。由赤城街長立會。開第一回交涉會。有鼎安家一邊。中村。佐々木。吳金玉。毛利四街協議員。及會社一邊菅野專務。及岩花營業所長兩氏。爲雙方交涉委員。會議重點。在於客年九月以來。電力不足。故四街民委員。要求自客年九月至本年三月。七個月間之電料。減少二成。會社一邊委員。不爲即答。要求與以二十日間猶豫。然後決定意向。種々懇談。至四時散會。

第二艦隊出雲
將入馬公
決定開歡迎會

第二艦隊旗艦出雲。訂來十二日入馬公港。而該地軍官民。因欲乘機于開歡迎會。於去三日午前中。由福元廳長。集三浦街長外各關係者。在該街會議室。開磋商會。決定於是夜。假公會堂開催之云。

飛行隊將校
現地演習

屏東飛行第八聯隊。下重聯隊長外將校二十二名。爲現地戰術演習。去三日經大武方面。到臺東。去四日以臺東街附近爲中心。各種演習。晚投宿同地。翌五日赴花蓮港方面訓練云。

新竹市會議員
市政問題
開懇談會

新竹市會議員第二回懇談會。去三日午後七時。開於公會堂控室。有靑木市尹。外市會議員二十名出席。就市政五周年記念事業之兒童遊園地建設。及市營活動常設館民間代行。與來年度新規事業等諸問題。向市尹質問。並述希望。靑木市尹。懇切說明。終有中內欲治氏。與菅野秀雄氏。因意見對立。至於中途退席。場內空氣。非常惡化。十時半閉會。

除石調製機
性能試驗
對全島實施

本島產米品質改良上。其要研究問題。爲挾聚時之除石。關此當局自夙有考慮選定優良且經濟的除石調製機。並圖利用普及。然以現在內地朝鮮等所使用種類甚繁。其性能不能制然。故對本島業者。不能積極的獎勵。者番由殖產局爲主體。並得府農務課。中研農業部。各州農務關係者協力。將試驗各種除石調製機性能。以發表優良機。與業者利用普及。就此除石機。照會內地朝鮮各地。而選定八家調製機參加。經定左記日程。于五州下。實施性能試驗。欲希望者多數參觀試驗場。試驗時間一具約三時。材料使用蓬萊米。試驗委員爲府農務課。中研農業部。及各州權威者等。其試驗結果于適當時期發表。

一、臺北州于七日至十日。在板橋農業倉庫。

一、新竹州于二十四五兩日。在香山農業倉庫。

一、臺中州于二十一二兩日。在臺中厚生農業倉庫。

一、臺南州于十八九兩日。在斗南農業倉庫。

一、高雄州于十四五兩日。在屏東農業倉庫。

來年度實行豫算
編成方針決定
閣議如高橋藏相說明

東京四日發。高橋藏相。既如別報。四日閣議席上說明昭和十一年度實行豫算編成方針。求各閣僚均無異議決定。內容如左。

一、歲入照前年度歲入豫算各項爲原則。但依法律裁定者除之。以爲追加豫算。提出特別議會。

一、歲出原則照前年度各項金額。但昭和十一年度不成立豫算減額者。不之計上。又增額者。在既定經費。並新規經費。實行豫算所許範圍內。限之計上。

一、特別會計之實行豫算。編成亦然。

定例閣議
三相說明報告

東京四日電。四日定例閣議。午前十時四十分。開於首相官邸。岡田首相、以下各閣僚(小原法相欠席)出席。先由高橋藏相說明昭和十一年度歲入出實行豫算編成方針。求各閣僚諒解。次岡田首相。報告櫓府災害復舊善後處置所關經費支辦。公債發行所關委員會。訂來五日午後一時半。開會事情。農要望關係大藏。內務。農林三相出席。最後內田鐵相。報告日前東北方面視察情況。特言本年多雨雪

卓溪山麓
緋櫻滿開
欲接八重櫻

玉里支廳卓溪山麓。發見有緋櫻約二百本。現適開花期。滿山盛放。大呈美觀。右係營林所東部出張所事業部。客年十一月。欲在同處。實施樟樹造林。乃發見該樹。而該出張所擬保存緋櫻。以爲將來櫻之名所。欲伐採附近雜木。開鑿道路。又託玉里支廳向八通關。剪取八重櫻。接木緋櫻。使開紅白花。更添美觀云。

母艦能登呂
四日出港

水上飛行機母艦能登呂。碇泊基隆港中。去四日午前十一時。受桒原市尹。憲兵隊長外多數官民表代送行。出港而去云。

基隆珊瑚
採取業者
將組織組合

基隆珊瑚採取漁業。爲該地唯一重要產業。然尚缺統制機關。一面仲買人。經組織組合。販賣加工業者。亦事實上有統制。而獨採取業者。爲無統制狀態。□鑑于客年。與彭湖同業者。爭奪新漁場。愈覺有統制之要。乃訂來七日。開最後協商會。協議新設組合之定款。及創立總合事宜。名稱擬爲基隆珊瑚採取業組合。加入者按有四十餘名。創立後。對仲買人等之問題。料必免如從前。時常惹出事端。得圓滿解決云。

美濃庄新年事業
增校舍敷設水道
其他發展計畫可決

高雄州旗山郡美濃庄第六回事業調査會。日前開于同庄役場會議室。服部郡守。渡邊視學。高橋街庄主任等列席。就左記附議事項。討論可決。

▲美濃公學校校舍增改築實施所關件。現在兒童數。合高等科千四百九十五名。學級數二十四。明年度更增一學級。爲此收容。必要增改築教室。建築費約二萬八千圓。藉借入金實施。

▲水道敷設所關件。昨年來水源。欲于地下水。于美濃派出所後空地。試掘結果。在百八十尺深度湧出水。乃決定敷設水道。設共用二十四處。工事費一萬二千百五十八圓。于昭和十二年度。由州補助其三分之一。力圖實現。

▲永安橋擴張所關件。于昭和九年度。計上四千八百圓實施。然代設置郵便局中止。然本橋因州道路關係上。得州補助擴張。併爲補強工事。

▲水溝施設補助所關件。自昨年以來。由庄費補助之下。實施第一二三區。而爲財政運用上。暫時只補助其緊急部分。漸次及于各部落。

▲龍肚農業補習學校所關件。蓋因旗山郡下。有計畫街庄組合立之三年制農業補習學校。故本校決定廢校。而新校地。務欲置于旗山美濃之境界。建築費與旗山街。各負擔半數。其他關昭和十一年度。美濃庄歲出入豫算編成所關等件云。

員林郡主催
研究發表

臺中州員林郡主催國語講習所研究會。去二日午前九時。至午後四時止。開於員林公學校。出席者郡下各國語講習所講師。街庄職員。百二十二名。他郡來會者十一名。州則高橋教育主事。豐澤員林郡守。野村庶務課長。草間視學外多數。定刻先奏朝會。次實地授業。開學餘會。合唱國歌。遙拜宮城。臨席官訓示。次研究發表。質疑應答。經講評後閉會。當日研究發表如左。社頭庄林丁貓。大村庄賴瑞發。坡心庄邱深淵。二水庄陳金[illegible]。溪湖庄楊清波。田中庄孫萬鐘。員林街陳萬姜。埔鹽庄楊金鍊等諸氏。又實地教授者如左。東山江萍。東山江如厨。員林許利氏綢。田中央張炳相。員林台茂榮。員林游氏啟瑞氏。

慘殺母子案
磯谷檢察官
到基訊問

臺北地方法院檢察局磯谷檢察官。去三日夜赴基隆。四日朝在基隆署第三調室。開始訊問。關于蓄膽曙町慘殺母子事件云。

怪外人威廉
受訊問

既報怪外人威廉。去二日午後四時二十分。到花蓮港街。投宿于東旅館。而廳警務課。求基隆水上署高落特務爲通譯。去三日午前九時。偕花蓮支廳池上刑事。到該旅館。求威廉出頭。就來臺至今日之行動。詳細訊問云。

立候補現況
八百三十六名

東京四日電。立候補屆出。四日午後零時現在。政友會三四四。民政二八七。昭和會四八。國民同盟三七。社會大衆黨二八。無產各派五。中立九二。國家主義團體二二。計八百三十六名。即新三百七十七名。前三百八十一名。元九十八名云。

日滿偵察隊
與俄國境守備隊
俄報日滿軍棄一死體退

[illegible]三日電、據哈巴路斯[illegible]來電、俄滿國境二處、日滿軍小數偵察隊、與蘇俄國境守備隊[illegible]、交發射火、後偵察隊、棄死體一具、[illegible]蘇俄外東軍本部[illegible]最近頻發國境[illegible]欲明其責任[illegible]

米新農業案
下院委員會
可決通過

[illegible]三日電、米國下院[illegible]委員會、[illegible]新農業[illegible]

補選當選
英馬克樞相

倫敦三日電。英國馬克樞相。昨年總選擧落選。近因蘇蘭。事務次官斯稽爾頓氏死去。實行補選。樞相出馬。蘇蘭大學選擧區得過半數以上投票。堂々當選云。

米國羅大統領要求議會
農產物減產規定
即時設法廢止

華府三日電。米國羅大統領。三日致書議會。告以農業調整法失效。法理上直接有關聯。棉花規定。及煙草。馬鈴薯等所關各色減產規定。要爲立法手續。即時廢止云。

大雪鎖國
山形縣選擧
肅正軍不前

[illegible]

耐震火災是
青松寺本堂
今朝燒失

[illegible]

花蓮港新設中學校
四月開校敷地未定

花蓮港中學校。訂來四月開校。建設費按十六萬餘圓。經計上於督府追加豫算。將提出臨時議會。若選擧結果。形勢惡化時。擬由督府責任支出。俾得於新學期開校。故該校之新設。已在決定的者。而其校舍。豫定暫以舊農業補習學校爲假校舍。然後漸次新築。而其敷地。最初豫地于米崙新市街。約二萬坪。嗣由藤林廳長。及森田庶務課長等。於去一日。實地踏査結果。因其水利不便。乃爲中止。或將變更於築港職員官舍近附。亦未可知。現正愼査中云。

新竹州主催
家事裁縫
研究大會續報

既報新竹州第五回家事裁縫研究大會。去三日爲第二日。自午前九時起。續開于中壢公學校講堂。研究及討議事項如左。

一、服裝洋服化所作裁縫科指導上要如何革新(新竹市住吉公校提出)

二、爲圖家事裁縫教育之家庭化及社會化。最有效適切之方法如何(中壢公校提出)

右二項研究討議後。發表研究事項。正午休憩。午後一時再開。磋商各校提出之希望事項。次有新竹市住吉公鮫島訓導。報告全國教員大會狀況。新竹高女津田。下宮匡教諭詳細講評。最後由增田知事訓示。下午三時半閉會。

嚴訊橫領犯
發覺餘罪

臺南警察署。去三日。因召某橫領犯嚴訊中。追究其費消款項去處。竟供出麻雀賭博案。遂召諸人。由北園蔡兩刑事究問。案犯計九名。則南門町三丁目林祖烈。林祖得。綠町一丁目。林祖壽。林祖添。開山町林長成。落町二丁目。張得鱗。南開町林欽。落町一丁目。吳川林。同二丁目陳郡。

大屯郡農事關係者
籌開郡下競進會
改良農產上諸事宜

臺中州大屯郡。日前在郡會議室。開農事實行組合幹部懇談會。其時郡守對農組聯合會。就本年度初舉競進會計畫。及其審査要項。有所說明。是日出席者。郡下七庄長。各庄農事實行組合指導者二十名。及實行小組合幹部四十五名。其他郡職員。凡八十餘名。競進會總豫算五百六十圓。由郡下各庄寄附。此支出法。褒賞數二百二十五圓。接待費百圓。審査費百七十五圓。其他六十圓。審査項目。各地略同。即米作改良。地力增進。耕地集約的利用。共同耕作地。共同作業。畜耕改善。養豚改良及增殖。畜牛改良。共同購買販賣利用。產業組合加入。納稅。部落清潔。事業施行五個年計畫等爲眼目云。

兇惡強盜就擒
各市出沒強奪找錢
天網恢恢直待罪惡貫盈

客臘臺北。基隆。嘉義三市。有色魔強盜到處蹂躪。去三日晚。偕其情婦。被北署刑事。在北署內逮捕。犯人乃料理人。昨年臺博開期中。在第二會場臺北新公園內民衆食堂就業。即新竹州大溪郡田心子字田心子。前科傷害一犯林發。年二十四。其情婦即女給基隆市綠町郭氏寶玉。年二十一。寶玉既於去二十五日被捕。林猶不知。至北署始被捕執。因自白其犯行如左。

在臺北行竊

客臘五日夜。太平町三丁目一六九番明時計店。來一似女給者。謂妾乃西門町太陽女給。店中請女伴欲買手表。指環多數。請持各種前來給觀。同店即令雇人謝繼勞。携手表半打。指環七箇。偕女乘市營車。由臺日社前降車。至料亭ヨネ山前。忽見路上有醉漢。女給乃告時計店店員以是處有醉漢。醉漢怒罵之。起欲殴打。女給忽不知去向。醉漢執店員。相與搏鬪。未幾行人至。醉漢急遁。此乃林發與寶玉。謀奪手表指環之計。然店員雖被打。幸得宅物不失。携歸店中。急報北署以遇強盜。係官試責後。又不知果係強盜。抑醉漢之惡戲。南北兩署討議中。林發以其所謀不遂。[illegible]

使同店主長男吉住榮一。携二圓之餅及找錢八圓。同行至刑務所附近。仍抽刀嚇之。初榮一出門時。其母即告以此人可疑。途中時常警戒。不敢接近犯人。一被其嚇。急走而去。犯人不達目的。翌晚偕其情婦。到日新町某媼處。欲借宿臥房。未幾使老媼出門買煙草。即毀其厨。奪取現金及貴金屬數百圓逃走。似此不滿一週間。臺北市內頻起強盜事件。州刑事課督勵南北兩署。日夜大搜査。山下州刑事課長及州兩署全刑事。躍起嚴探。而犯人神出鬼沒。已知身邊危險。同夜乘急行車赴臺中。

在臺中行劫

十八夜。在臺中市大正町六巴軒店前。復使携餅二圓及找錢八圓。偕其店員黃石枝。至臺中公園附近。從背後絞其首。黃暈倒時。乃奪其金品逃走。未幾至嘉義。

嘉義恐嚇罪

同月二十一夜八時頃。林發又使市內某內地人茶店店員。携茶及找錢。茶店見客態度可疑。即遣其長女偕店員同行。至北門派出所前。復抽短刀一喝。不獻出將殺之。店員答云必不獻。退至派出所附近。林發膽怯逃走。

欲救情婦
敢到北署
遂至就擒

全島警察。既張搜査網。情婦於二十五朝先歸臺北。果被橫塚。陳兩刑事。在入船町愛巢捕獲。呼被害者驗其容貌。皆不置供。至二日夜。忽有自云基隆親戚。以電話問北署寶玉何以被捕。橫塚刑事知時機已到。即僞云此女無大事。第以賭博現行犯被檢舉。處罰十五圓。完不足完納。故留置之。若持金來。當釋放之。後問電話何來。乃知西門市場前公衆電話。警官急至該處。即已不見。翌三日午後四時。忽到北署。告以本名。欲領寶玉。遂被捕執。林發乃有名色魔。寶玉之外。有四情婦。皆被脅迫。然後以身許之。林至窮困。即強要其金品云。

貞女去世

[illegible]東薺。異說席異。[illegible]高下舊就。遂致婚嫁逾期。在來次女[illegible]。要惡疾。[illegible]

基隆葬儀堂
近將新築
開最後磋商會

基隆市衛生課。來年度[illegible]

會。

開廟祭典

新光街關帝君祭典。本年爐主吳滄浪氏。依例將于來五日。即舊一月十三日午前十一時。於各會員衣冠整肅。到武聖廟嚴肅舉行。

柑園開放

新莊郡鷺洲庄役員。乘郡下街庄聯合開發品評會之機。意欲計畫將開放柑園。歡迎一般爲宜郊外春光者到實地玩味柑園。照左記方法。

一、場所。和尙洲南港子陳火柑園。

一、期間。自二月七日至二月十六日。每日午前九時起。至午後四時止。

一、入園料。大人一人十五錢。小人一人七錢。(但蜜柑無料試食)

一、設備。觀覽臺及休憩所試食場。

員林
祕密磋商

員林郡溪湖信用組合長楊木。理事楊本。黃啓瑞。主事楊滾五氏。去二月三日下午四時頃。突然齊到員林郡役所。在郡守公室。與豐澤郡守。野村課長。吉村勸業主任。外勸業係員數名。閉公室之扉。開祕密會議。內容極附祕密。無所得詳。然據巷間所傳。乃爲同組合之多額滯納貸付金問題。並此數日前採用一名臨時雇。受郡守令其解雇諸問題也云。

開映畫會

員林在鄉軍人分會。訂來六日午後六時。五十分起。在員林舞臺。上映關于軍事之活動寫眞。入場料大人定四十錢。兒童二十錢。員林兒童五錢云。

紀元節
臺東街行事

臺東街。來十一日紀元節行事如下。午前八時。在臺東神社舉行祭祀。同九時。在臺東小學校庭。舉拜賀式。並表彰善行篤行者。同十時半。臺東小學校庭。有各種團體千五百名參列。成舉建國祭。其他國旗尊重運動等云。

朝鮮獨立運動
轉向決心
附起訴猶豫

四日神戶特電。朝鮮獨立運動首魁林啓呈。年四十三。去二十日景山丸。入神戶時。被水上署捕住。本月三日。送交神戶地方檢事局。由生島檢事之手嚴重究。而警察局。認其有轉向之決心。決定附起訴猶豫處分。送還天津云。

鼠竊就捕

嘉義市南門町人羅福恩。年二十二。昭和十年十二月三日。在臺北市羅福岳處。竊取金時計一箇。及衣類。價格百餘圓。三日午前九時半。在東市場。被元町派出所沙巡査發見。捕入警察署取調中云。

北斗
諸協議會

北斗郡下各街庄役場。爲來昭和十一年度歲入歲出豫算案。諮問諸街庄協議會員。以求承認。訂依左記日程。開協議會而附議之。▲二月十九日溪州庄▲二十日大城庄▲二十一日出尾庄▲二十二日沙山庄▲二十六日竹塘庄▲二十七日二林庄▲二十八日埤頭庄▲二十九日北斗街。

定期種痘

北斗郡竹塘庄。昭和十一年定期種痘法施行。依左記日程。在各保甲事務所舉行。即二月六日午前九時種痘。同十三日午前九時檢痘。在竹塘保甲事務所。二月七日午前九時種痘。同十四日午前九時檢痘。

新莊
建國行事

新莊街役場。定來六日午後一時。召集街協議會員。在新莊街公會堂。開建國祭行事磋商

嘉義
交通成績

嘉義州警務部。鑑及發生交通事故。大多爲左右側通行。兩相衝突。今回欲爲公道保安。使民衆遵守交通道德。去一月二十七日起。與州下各市郡施行交通週間。嘉義署於週間中。督勵保甲役員。壯丁團員。中小公學校生。三千四百餘名總動員。出爲整理。指導左側通行。至二月二日終了之日。有交通法違反說諭。注意警告者約四百餘件。而同日午後二時伊東署長。召集市內各料理店飲食店業者五十餘名。在會議室。就交通上概要。一場訓示。至三日午前九時。招集市內各派出所取締巡査。保甲聯合會長。及壯丁團長計二十七名。與同署幹部。在會議室。報告今回交通週間。經過狀況。並對來交通上趣旨。開座談會。至十一時半散會。

新營
人事整理

新營郡警察課。照定員與希望。今回人事整理。提出辭表者。警察署內地人二名。本島人一名。郡警察課內地人五名。本島人一名。三日各由行政主任。交付以辭令云。

保全週間

新營郡警察課。自一月二十七日。至二月二日。臺南州下公道保全週間實施期間。由澁野警察課長指揮之下。各警官。保甲役員。街庄員。壯丁團員。小公學校兒童。其他有志總動員。出爲公路保全道路補修。交通整理防止事故。期間中幸不發生事故。成績甚良。皆由官民一致協力之結果云。

壯團練習

新營郡鹽水街鹽水壯丁團。客年末受同郡下壯丁團授閱。得優勝旗。來八日爲加州壯丁團授閱。訂七日下午一時半。齊新營驛。由澁野課長。及警官保正。引率下南。現時每日極力緩緩練習。又各保正有志第一樓及月津樓美人。總出爲應援云。

詩壇

送陳啓□學兄還鄉　廖寒松

漫空寒氣逼殘年。行到江干送客船。聚散幾時眞似夢。歲華一瞬渺如煙。布帆風緊離情緊。汽笛聲高別緒牽。雲水蒼茫衣帶隔。南針遙指海東天。

臨別直斟酒一巵。藉開愁緒亂如絲。天涯先後同淪落。人海浮沈感別離。塵劫頻經飛鳥倦。關山遙隔故人思。歸途鷗鷺如相問。爲道精神似昔時。

同上調寄摸魚兒

正天涯、霜風淒緊。年華似水云暮。尊前莫有何哉在。憑話舊時兒女。君緩去。春未老。人生祇合情天住。英雄[illegible]。料如此時艱。只好相對蕭眉語。籬和劍。匪盡風塵辛苦。江南此首非故。劫灰酒債離襟在。留紀今宵聚。携手處。有萬種羈愁。啼笑不能訴。臨歧與汝。悲別雁呼群。鷗鷗叫侶。魂斷海天路。

選擧雜詠　林子楨

市街庄協議員選擧。[illegible]半官民。先登後樂安天下。朝野如斯始得人。

名牌高樹遍街頭。運動員多處々求。見說一鄉之善士。忠心耿々有良謀。

新湯冠志(十二)
豫崖不死　私探賊巢

果然雖老巢在比叡山中。然只其小部分留守。大部分潛居京洛。以便四處劫掠。而其所劫掠者。尤專是權門富室。來時爲白衣冠。作荊軻入秦。易水送別。漸離擊筑。變徵聲哀。蓋以俠自命也。去時則盡棄白衣冠。隨處換裝。以晦其跡。林明郎以彼等如此跋扈。出沒無常。到底非尋常之手段所能捕。前日探索。既知其源。當先潜其流。料左京區方面。權門富家居多。其處必有暗屋武士。祕密巡邏。鼻藏須布間諜。官邊一舉一動。恨多知之。直達似有不逞之徒。贈通消息。近來左京區。林明郎乃親自偵探於右京區。右京區爲細民雜居。時十二月中旬。天寒地凍。月色模糊。明郎出左京。行於梅南荒僻之處。是處沼深收密。似路非路。風度颯々。冷氣襲人。西體俱疲。乃身倚枯樹。双手握住金剛棒。閉目定神。忽聞足音篷々。松明之火燦如。漸行漸近。似一群有五十餘人。明郎恐爲所見。潛進樹後。其服色雖似同役之警邏武士。然獨疑爲鼻藏之變裝。彼々行於細道。左邊有數。右邊有沼。明郎定睛凝視。竟不是鼻藏。乃是張大郎率其部下五十餘人。鳴炬伐鼓。不知其欲何處去。明郎竊思如此張皇。只好嚇走鼻藏。那能捕得鼻藏。未幾張大郎與其部下。陸續通到面前。松明之光。照入明郎避處。明郎見所避處非樹。乃是一條土堤。[illegible]。所避處尤高峯。殊如庭園假山。不知此土堤何所用。或者此土堤後處。伏有甚麼機關。與其跟大郎之後。察其行蹤。不如探此土堤。明郎思及此。信步登堤。然松明之光頓滅。月被雲遮。昏不可辨。枯藤纏足。一步一跌。殊不易登。至登堤上。雲散月明。俯瞰堤下。有一庭園頗廣。假山案於其東。一泓水設於其南。中有三小島。[illegible]假山之背。其處有一池。池水落池中。[illegible]庭園前面。有一座高樓。樓旁有一列小屋。有燈光一線。自樓射出。明郎知樓中必有人住。乃拔足[illegible]樓頭。(未完)